

「琴平町高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画」策定のための

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

《報告書》

令和5年3月

琴平町

目次

I 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の手法	1
3. 配布・回収状況	2
4. 数値等の基本的な取り扱いについて	2
II 調査結果	3
基本属性 あなたご自身のことについて	3
問1 あなた（あて名のご本人）のご家族や生活状況について	5
問2 からだを動かすことについて	11
問3 食べることについて	23
問4 毎日の生活について	34
問5 地域での活動について	52
問6 たすけあいについて	55
問7 健康について	62
問8 認知症について	70
問9 高齢者を取り巻く環境について	74
III 調査結果によるリスク判定（参考）	82
判定方法	82
1. 運動器機能低下について	85
2. 転倒リスクについて	86
3. 閉じこもり傾向について	87
4. 低栄養傾向について	88
5. 口腔機能低下について	89
6. 認知機能低下について	90
7. 手段的自立度（IADL）について	91
8. うつ傾向について	92
9. 知的能動性について	93
10. 社会的役割について	94

I 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、琴平町にお住まいの 65 歳以上（要介護認定者を除く）の住民の方を対象に、暮らしや健康の状況（運動機能・転倒・口腔機能・閉じこもり・栄養状態・認知機能・地域での活動等）をお聞きし、地域の現状や課題等を把握するとともに、令和 6 年度から令和 8 年度を計画期間とする「琴平町高齢者保健福祉計画及び第 9 期介護保険事業計画」策定の基礎資料とさせていただくために実施しました。

2. 調査の手法

（1）調査地域

琴平町全域

（2）調査対象

- ・ 要支援認定者（要支援 1、要支援 2）
- ・ 一般高齢者（認定は受けていない）

（3）調査対象者数

1,000 人

（4）調査方法

郵送法（郵送による配布・回収）

（5）調査時期

令和 5 年 1 月 10 日～1 月 24 日

（6）調査内容

国（厚生労働省）が示した「第 9 期介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の設問を基本としつつ、町の独自設問を加えた形式のアンケートとなっています。

3. 配布・回収状況

配布数	有効回収者数	有効回収率
1,000人	777人	77.7%

4. 数値等の基本的な取り扱いについて

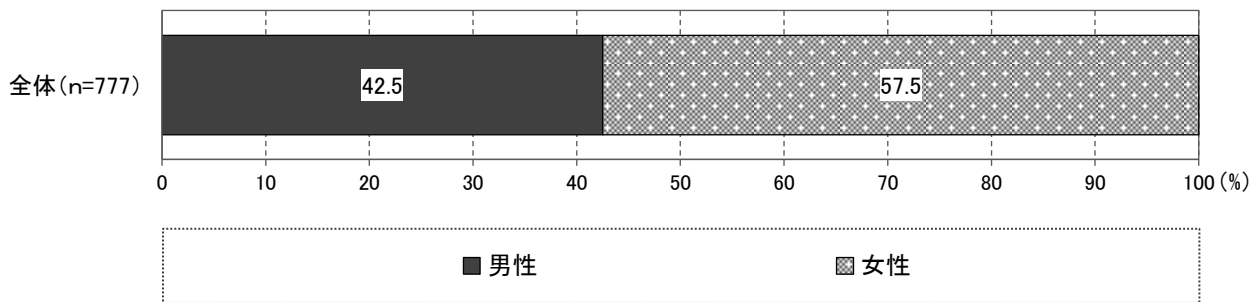
- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- ・基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。（回答者総数または該当者数）
- ・質問の終わりに【複数回答可】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であるため、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ・文中、グラフ中の設問カテゴリー（選択肢）の文言は、一部簡略化する場合があります。
- ・文中、グラフ中の数値や選択肢の文言は、一部省略・簡略化してあります。また、割合が0%であった箇所の数値は、一部を除いて基本的に省略しています。
- ・質問の選択肢は、基本的に「」で表していますが、選択肢を2つ以上合わせて数値を示す場合は“”で表してあります。

II 調査結果

基本属性 あなたご自身のことについて

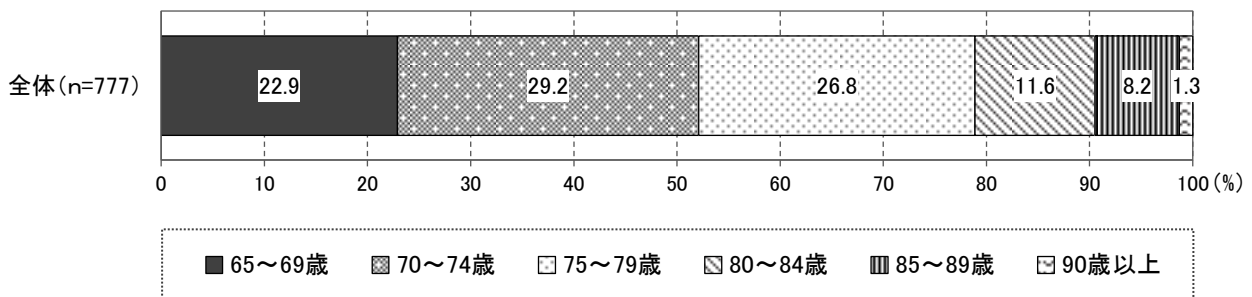
対象者の性別

性別は、「男性」が42.5%、「女性」が57.5%となっています。



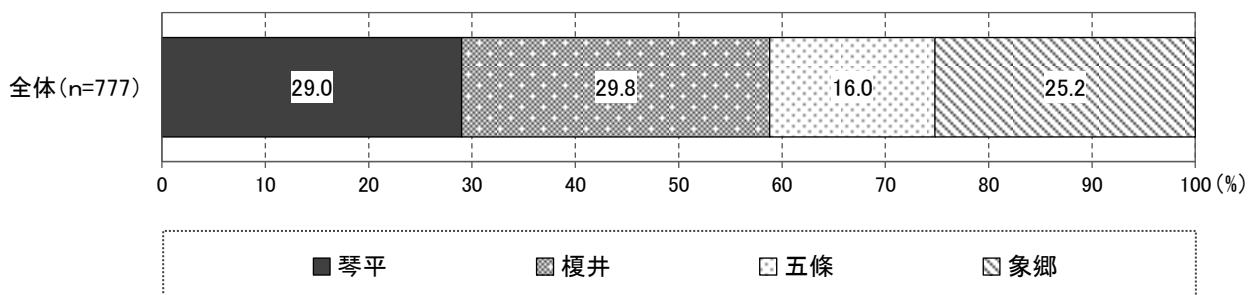
対象者の年齢

年齢は、「70～74歳」が29.2%と最も高く、次いで、「75～79歳」(26.8%)、「65～69歳」(22.9%)の順となっています。



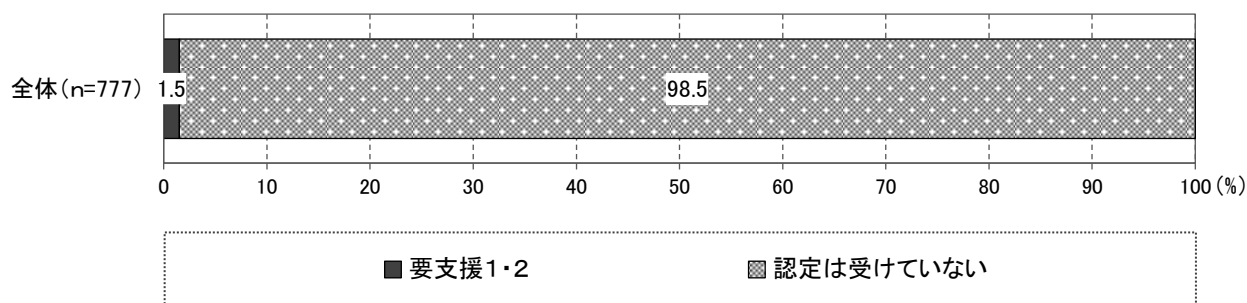
対象者の居住地区

「榎井」が29.8%と最も高く、次いで、「琴平」(29.0%)、「象郷」(25.2%)の順となっています。



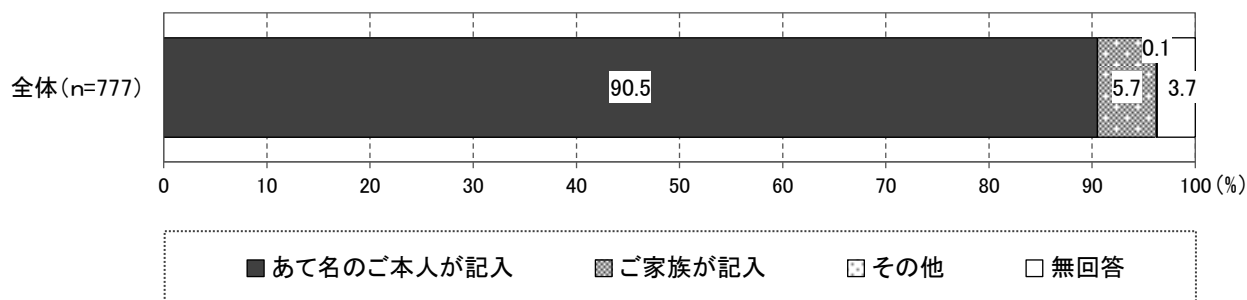
対象者の認定状況

「要支援1・2」が1.5%、「認定は受けていない」が98.5%となっています。



調査票を記入されたのはどなたですか。

「あて名のご本人が記入」が90.5%と最も高く、次いで、「ご家族が記入」(5.7%)、「その他」(0.1%)となっています。



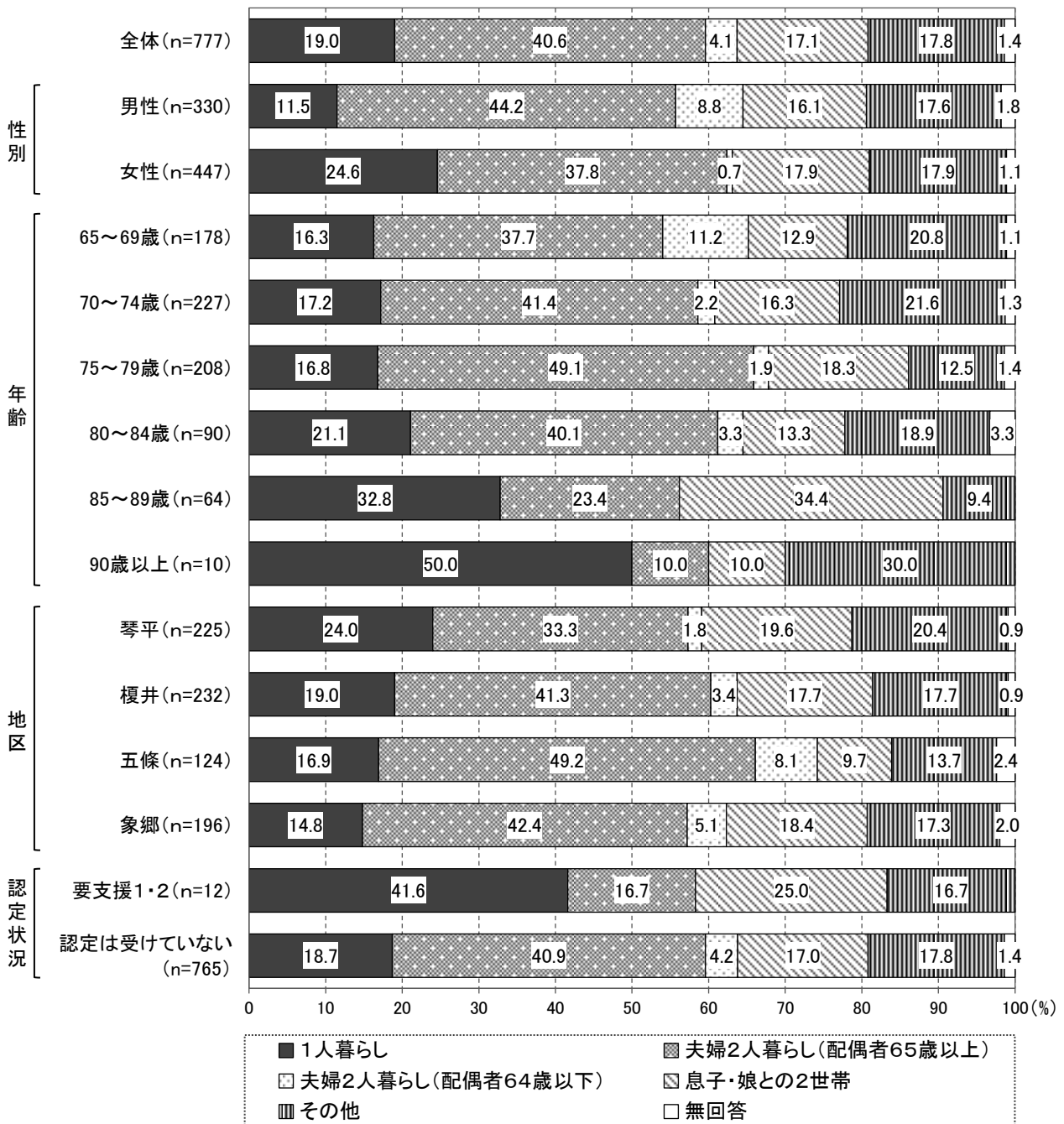
問1 あなた(あて名のご本人)のご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください。

全体では、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が40.6%と最も高く、次いで、「1人暮らし」(19.0%)、「その他」(17.8%)の順となっています。

性別で見ると、「1人暮らし」では、女性が24.6%と男性(11.5%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢とともに“夫婦2人暮らし”の割合が低くなり、「1人暮らし」の割合が高くなる傾向にあります。

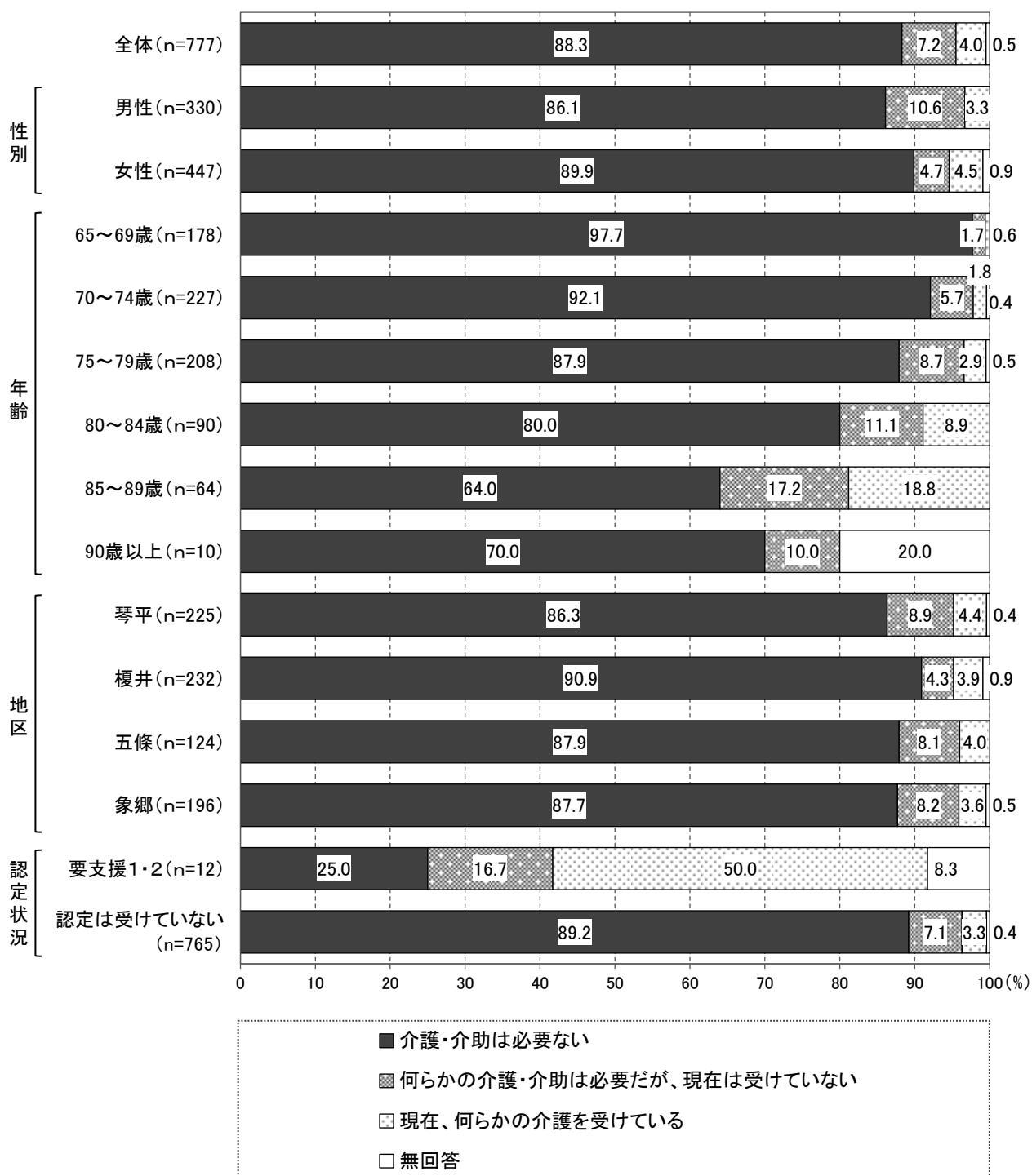


(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

全体では、「介護・介助は必要ない」が88.3%と最も高く、次いで、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(7.2%)、「現在、何らかの介護を受けている」(4.0%)の順となっています。また、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」と「現在、何らかの介護を受けている」を合わせた“介護・介助が必要である”は11.2%となっています。

性別で見ると、「介護・介助は必要ない」では、女性が89.9%と男性(86.1%)より高くなっています。

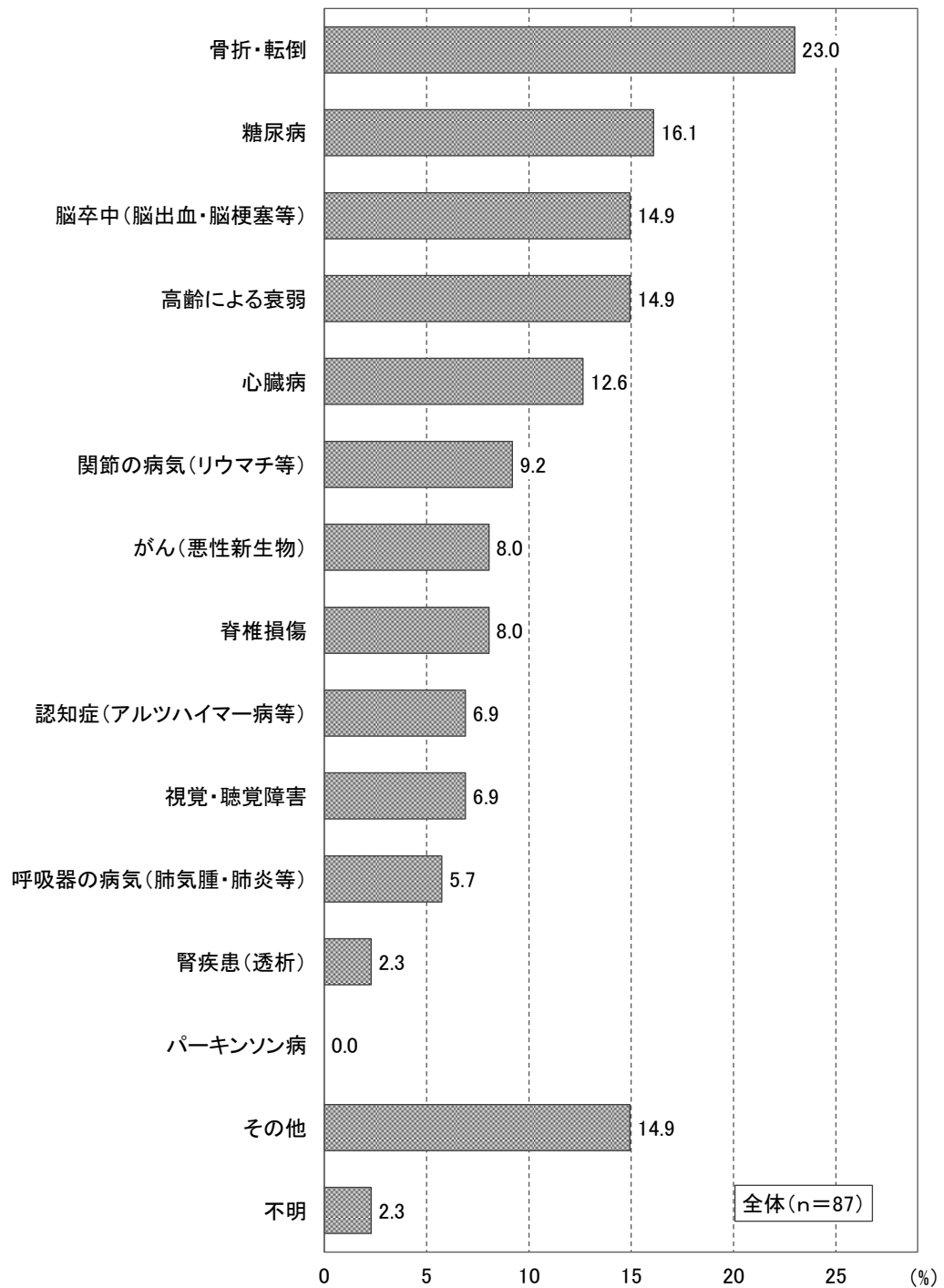
年齢層別で見ると、加齢につれて「介護・介助は必要ない」の割合が低くなり、“介護・介助が必要である”の割合が高くなる傾向にあります。



【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

(2) ① 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。【複数回答可】

「骨折・転倒」が23.0%と最も高く、次いで、「糖尿病」(16.1%)、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」・「高齢による衰弱」(14.9%で同率)の順となっています。

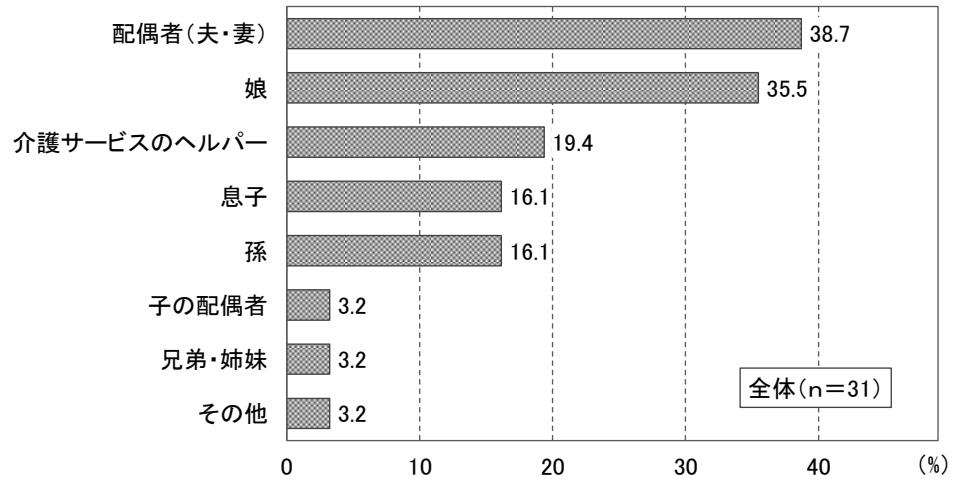


	(n=)	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患（透析）	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明
全体	87	13 14.9%	11 12.6%	7 8.0%	5 5.7%	8 9.2%	6 6.9%	0 0.0%	14 16.1%	2 2.3%	6 6.9%	20 23.0%	7 8.0%	13 14.9%	13 14.9%	2 2.3%
男性	46	10 21.7%	7 15.2%	4 8.7%	4 8.7%	4 8.7%	5 10.9%	0 0.0%	10 21.7%	1 2.2%	4 8.7%	6 13.0%	5 10.9%	7 15.2%	6 13.0%	1 2.2%
女性	41	3 7.3%	4 9.8%	3 7.3%	1 2.4%	4 9.8%	1 2.4%	0 0.0%	4 9.8%	1 2.4%	2 4.9%	14 34.1%	2 4.9%	6 14.6%	7 17.1%	1 2.4%
65～69歳	4	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%
70～74歳	17	2 11.8%	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	4 23.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	1 5.9%	1 5.9%	3 17.6%	1 5.9%	3 17.6%	0 0.0%	1 5.9%
75～79歳	24	5 20.8%	3 12.5%	1 4.2%	3 12.5%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%	5 20.8%	1 4.2%	1 4.2%	6 25.0%	1 4.2%	6 25.0%	1 4.2%	1 4.2%
80～84歳	18	3 16.7%	4 22.2%	2 11.1%	0 0.0%	2 11.1%	1 5.6%	0 0.0%	4 22.2%	0 0.0%	1 5.6%	4 22.2%	2 11.1%	1 5.6%	2 11.1%	0 0.0%
85～89歳	23	1 4.3%	2 8.7%	2 8.7%	2 8.7%	1 4.3%	3 13.0%	0 0.0%	2 8.7%	0 0.0%	1 4.3%	6 26.1%	3 13.0%	3 13.0%	8 34.8%	0 0.0%
90歳以上	1	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
琴平	30	3 10.0%	2 6.7%	2 6.7%	1 3.3%	3 10.0%	2 6.7%	0 0.0%	4 13.3%	1 3.3%	0 0.0%	10 33.3%	3 10.0%	8 26.7%	3 10.0%	0 0.0%
榎井	19	3 15.8%	0 0.0%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	1 5.3%	4 21.1%	1 5.3%	3 15.8%	4 21.1%	1 5.3%
五條	15	5 33.3%	3 20.0%	1 6.7%	2 13.3%	3 20.0%	2 13.3%	0 0.0%	4 26.7%	0 0.0%	3 20.0%	2 13.3%	2 13.3%	0 0.0%	4 26.7%	0 0.0%
象郷	23	2 8.7%	6 26.1%	3 13.0%	1 4.3%	2 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	6 26.1%	0 0.0%	2 8.7%	4 17.4%	1 4.3%	2 8.7%	2 8.7%	1 4.3%
要支援1・2	8	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 62.5%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%
認定は受けていない	79	11 13.9%	10 12.7%	7 8.9%	5 6.3%	8 10.1%	6 7.6%	0 0.0%	14 17.7%	2 2.5%	6 7.6%	15 19.0%	7 8.9%	11 13.9%	12 15.2%	2 2.5%

【(2) において「3. 現在、何らかの介護を受けている」に○をつけた方のみ】

(2) ② 主にどなたの介護、介助を受けていますか。【複数回答可】

「配偶者(夫・妻)」が38.7%と最も高く、次いで、「娘」(35.5%)、「介護サービスのヘルパー」(19.4%)の順となっています。



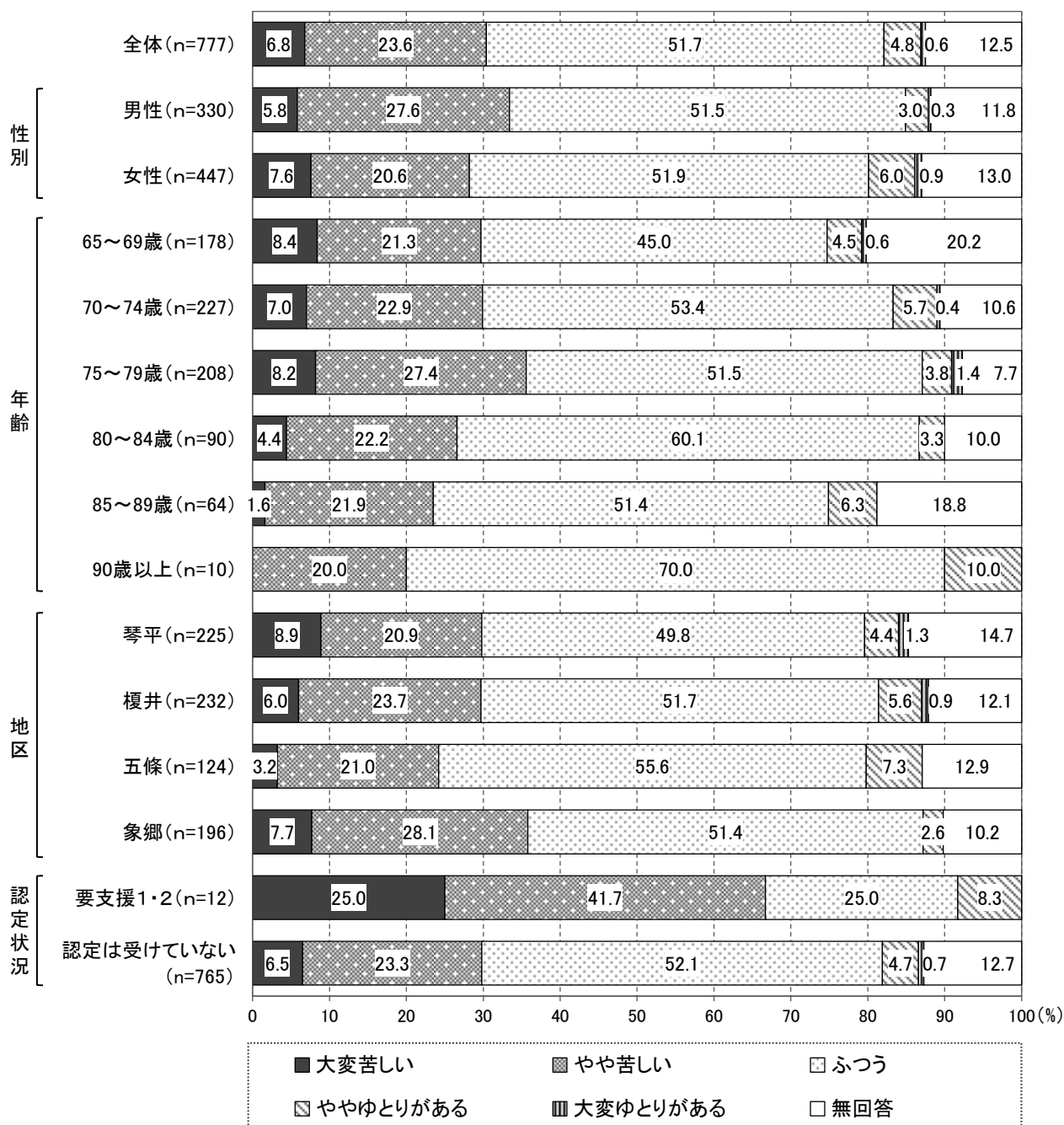
	(n=)	(夫・配偶者)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他
全体	31	12 38.7%	5 16.1%	11 35.5%	1 3.2%	5 16.1%	1 3.2%	6 19.4%	1 3.2%
男性	11	6 54.5%	0 0.0%	4 36.4%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	2 18.2%	0 0.0%
女性	20	6 30.0%	5 25.0%	7 35.0%	1 5.0%	4 20.0%	0 0.0%	4 20.0%	1 5.0%
65～69歳	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
70～74歳	4	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
75～79歳	6	5 83.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%
80～84歳	8	2 25.0%	1 12.5%	4 50.0%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%
85～89歳	12	1 8.3%	4 33.3%	6 50.0%	1 8.3%	3 25.0%	0 0.0%	4 33.3%	0 0.0%
90歳以上	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
琴平	10	2 20.0%	3 30.0%	5 50.0%	1 10.0%	2 20.0%	1 10.0%	3 30.0%	0 0.0%
榎井	9	4 44.4%	1 11.1%	3 33.3%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	2 22.2%	0 0.0%
五條	5	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
象郷	7	4 57.1%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%
要支援1・2	6	1 16.7%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	3 50.0%	1 16.7%
認定は受けていない	25	11 44.0%	4 16.0%	9 36.0%	1 4.0%	4 16.0%	1 4.0%	3 12.0%	0 0.0%

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみて、どう感じていますか。

全体では、「大変苦しい」(6.8%)と「やや苦しい」(23.6%)を合わせた“苦しい”が30.4%、「ややゆとりがある」(4.8%)と「大変ゆとりがある」(0.6%)を合わせた“ゆとりがある”が5.4%となっています。

性別で見ると、“苦しい”では、男性が33.4%と女性(28.2%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて「大変苦しい」の割合が低くなる傾向にあります。



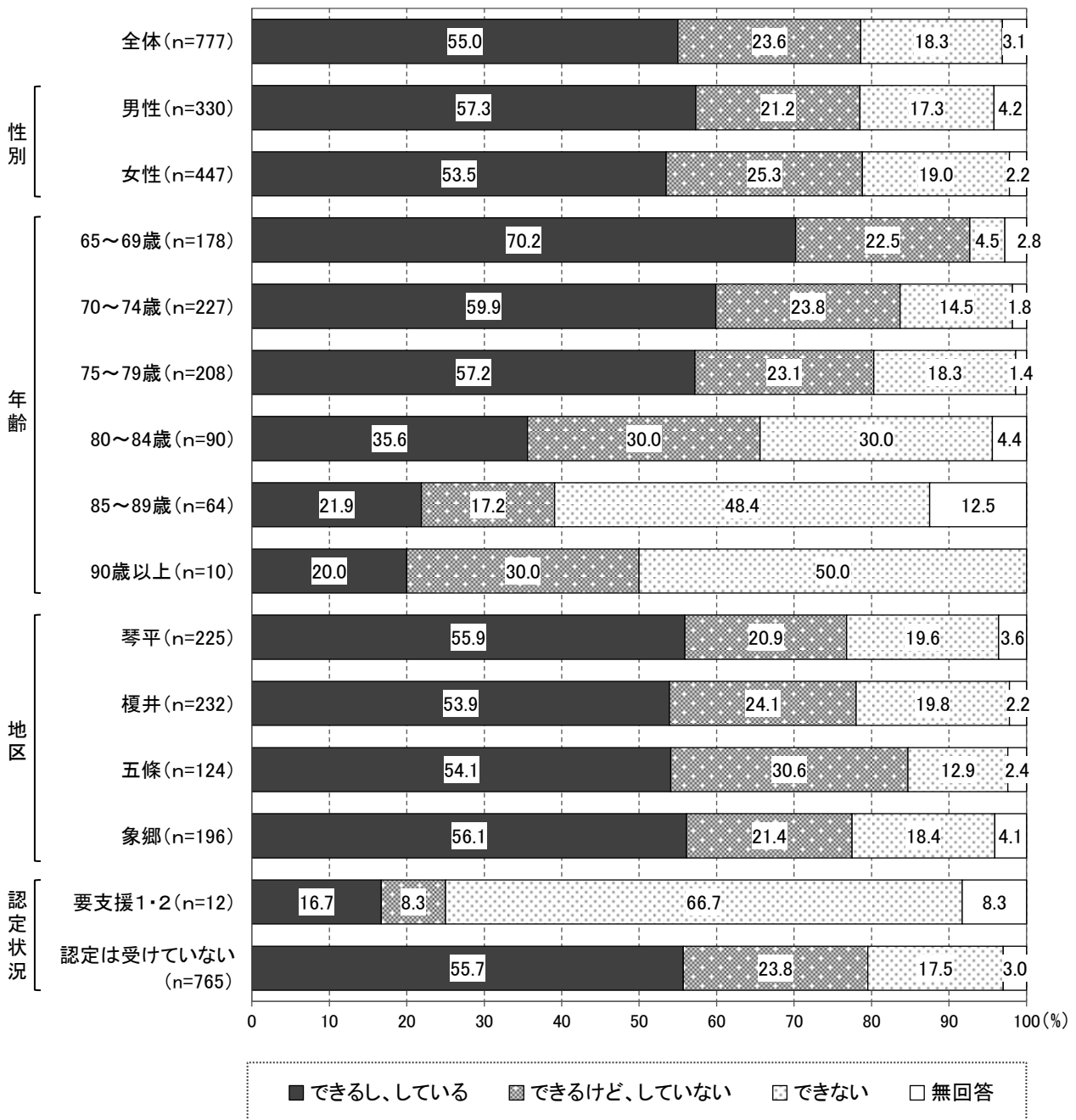
問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

全体では、「できるし、している」が 55.0%と最も高く、次いで、「できるけど、していない」(23.6%)、「できない」(18.3%)の順となっています。また、「できるけど、していない」と「できない」を合わせた“していない”は 41.9%となっています。

性別で見ると、“していない”では、女性が 44.3%と男性(38.5%)より高くなっています。

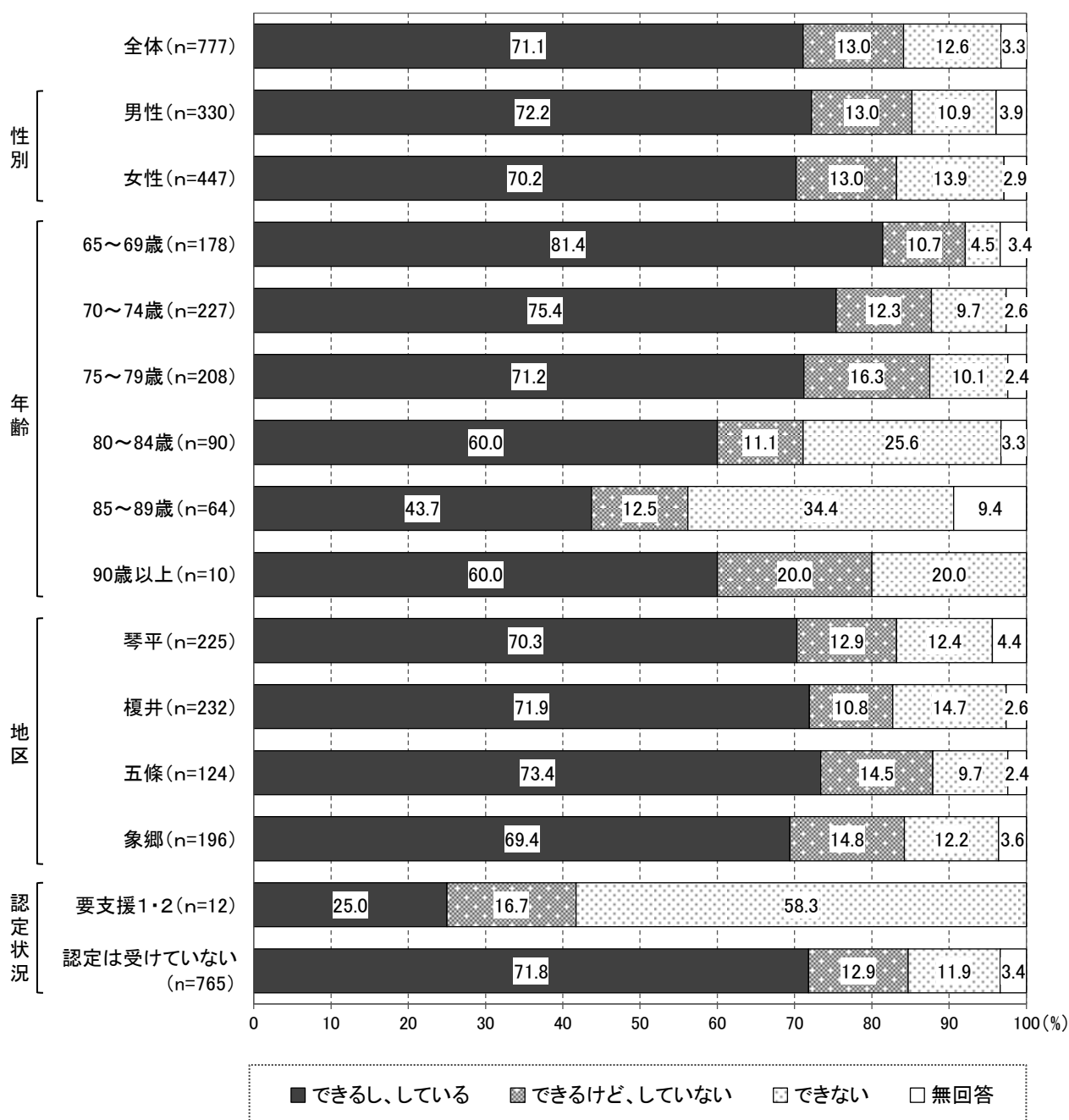
年齢層別で見ると、加齢につれて「できるし、している」の割合が低くなり、「できない」の割合が高くなっています。



(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

全体では、「できるし、している」が71.1%と最も高く、次いで、「できるけど、していない」(13.0%)、「できない」(12.6%)の順となっています。また、「できるけど、していない」と「できない」を合わせた“していない”は25.6%となっています。

性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、加齢につれて「できるし、している」の割合が低くなり、「できない」の割合が高くなる傾向にあります。

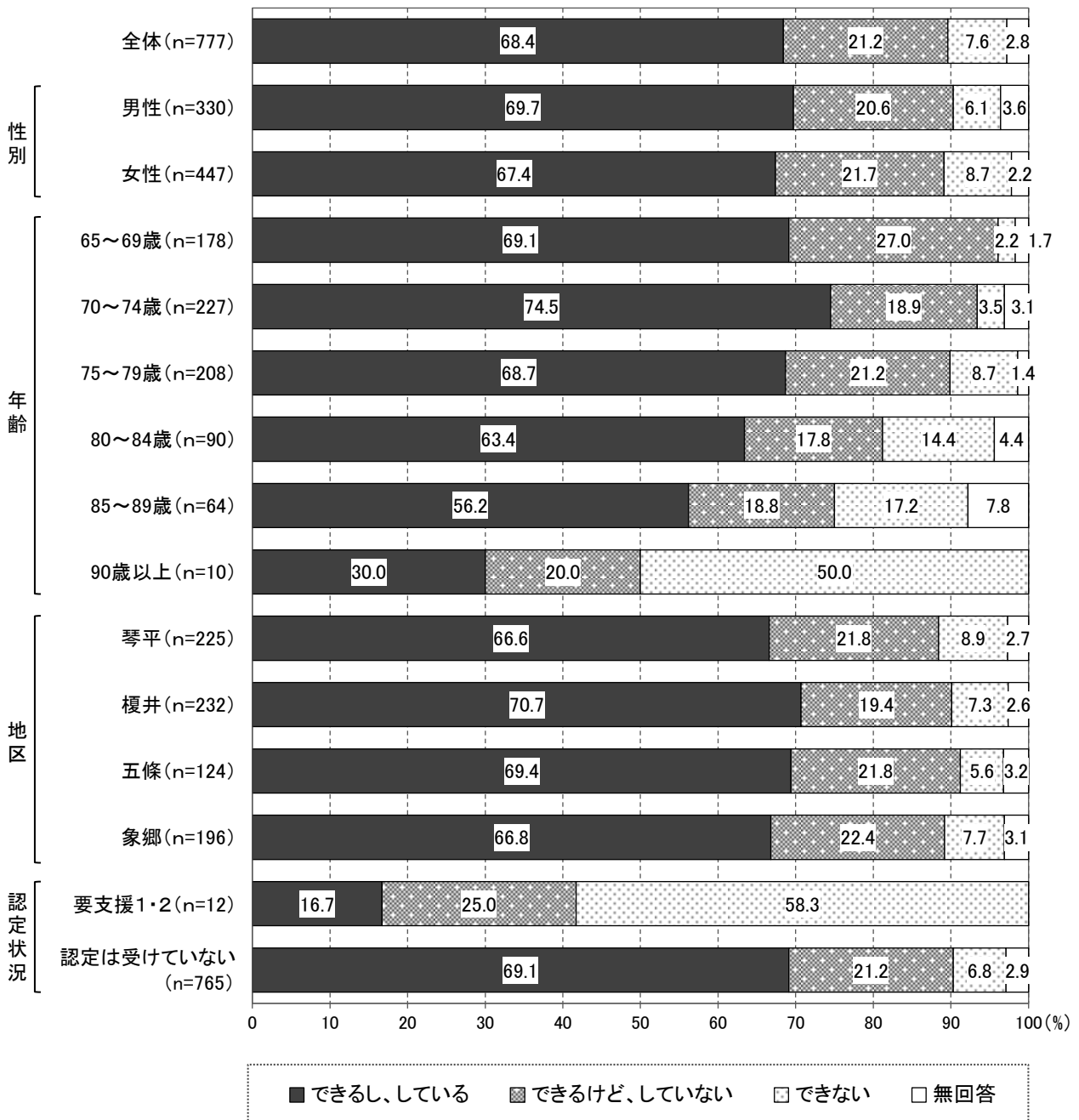


(3) 15分位続けて歩いていますか。

全体では、「できるし、している」が68.4%と最も高く、次いで、「できるけど、していない」(21.2%)、「できない」(7.6%)の順となっています。また、「できるけど、していない」と「できない」を合わせた“していない”は28.8%となっています。

性別で見ると、“していない”では、女性が30.4%と男性(26.7%)より高くなっています。

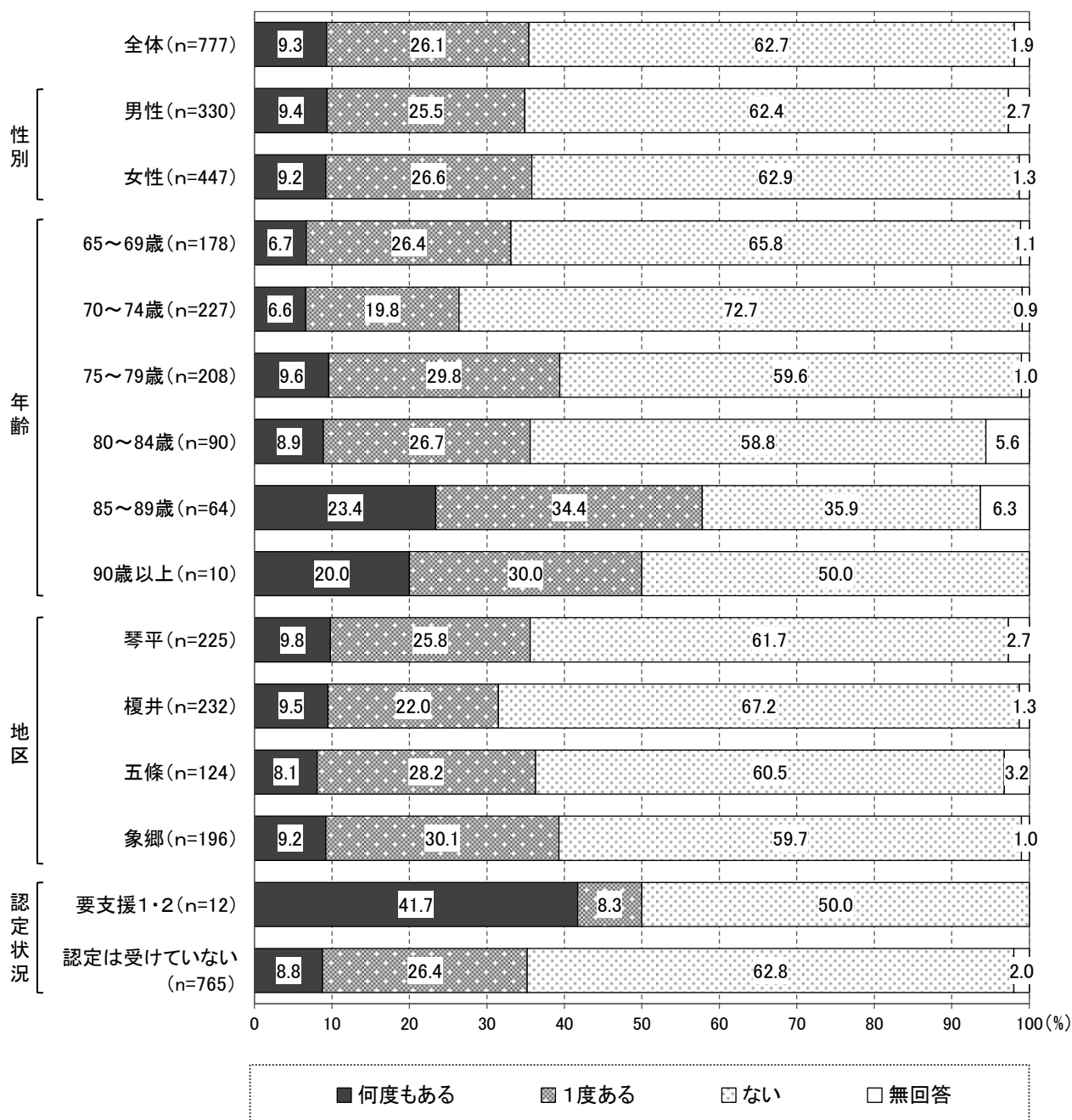
年齢層別で見ると、加齢につれて「できない」の割合が高くなっています。



(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。

全体では、「ない」が62.7%と最も高く、次いで、「1度ある」(26.1%)、「何でもある」(9.3%)の順となっています。また、「何でもある」と「1度ある」を合わせた“ある”は35.4%となっています。

性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、他の年齢層に比べて、85歳以上で「何でもある」の割合が高くなっています。

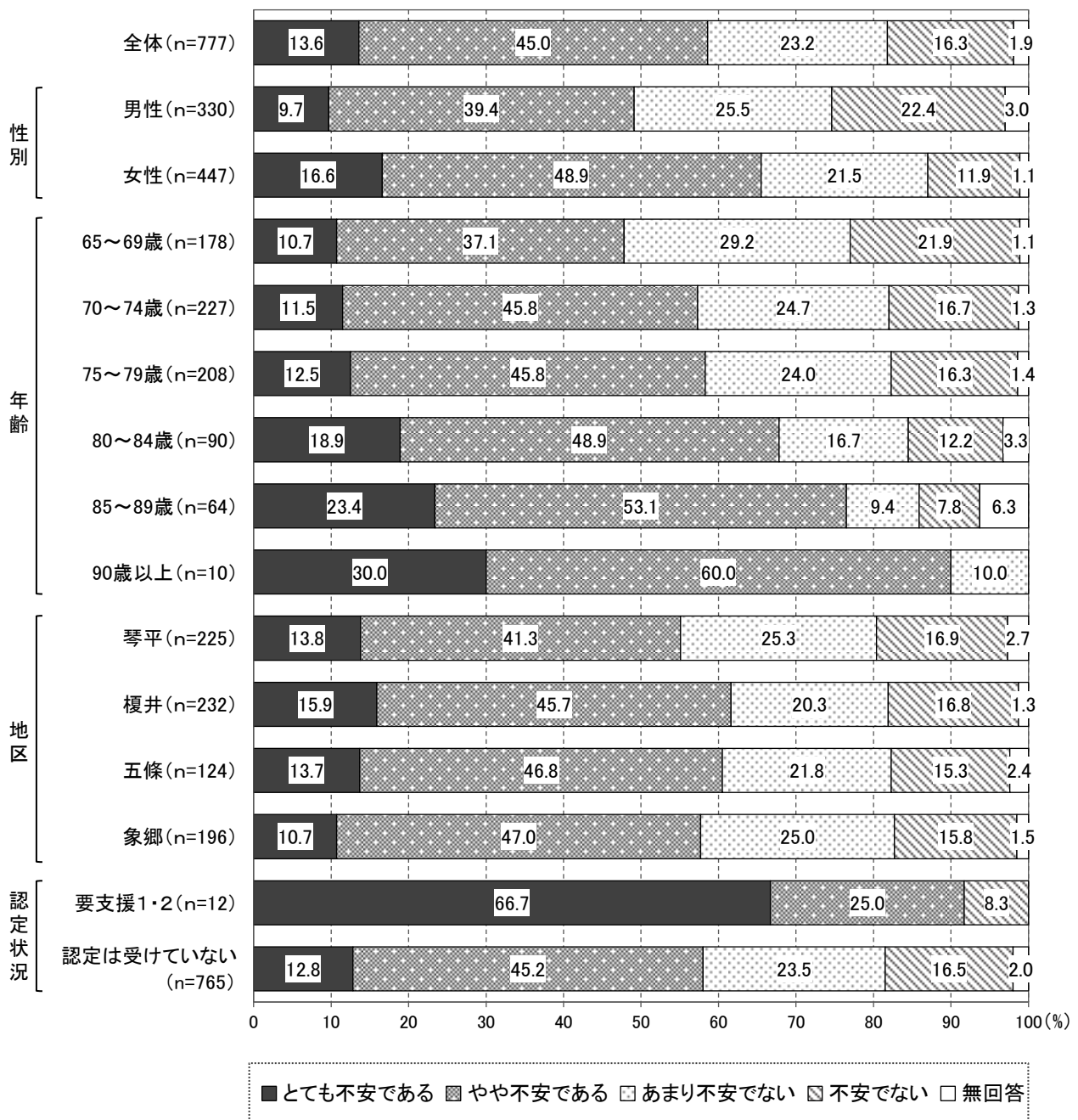


(5) 転倒に対する不安は大きいですか。

全体では、「やや不安である」が45.0%と最も高く、次いで、「あまり不安でない」(23.2%)、「不安でない」(16.3%)の順となっています。また、「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた“不安である”は58.6%、「あまり不安でない」と「不安でない」を合わせた“不安でない”は39.5%となっています。

性別で見ると、“不安である”では、女性が65.5%と男性(49.1%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて“不安でない”の割合が低くなり、“不安である”の割合が高くなっています。

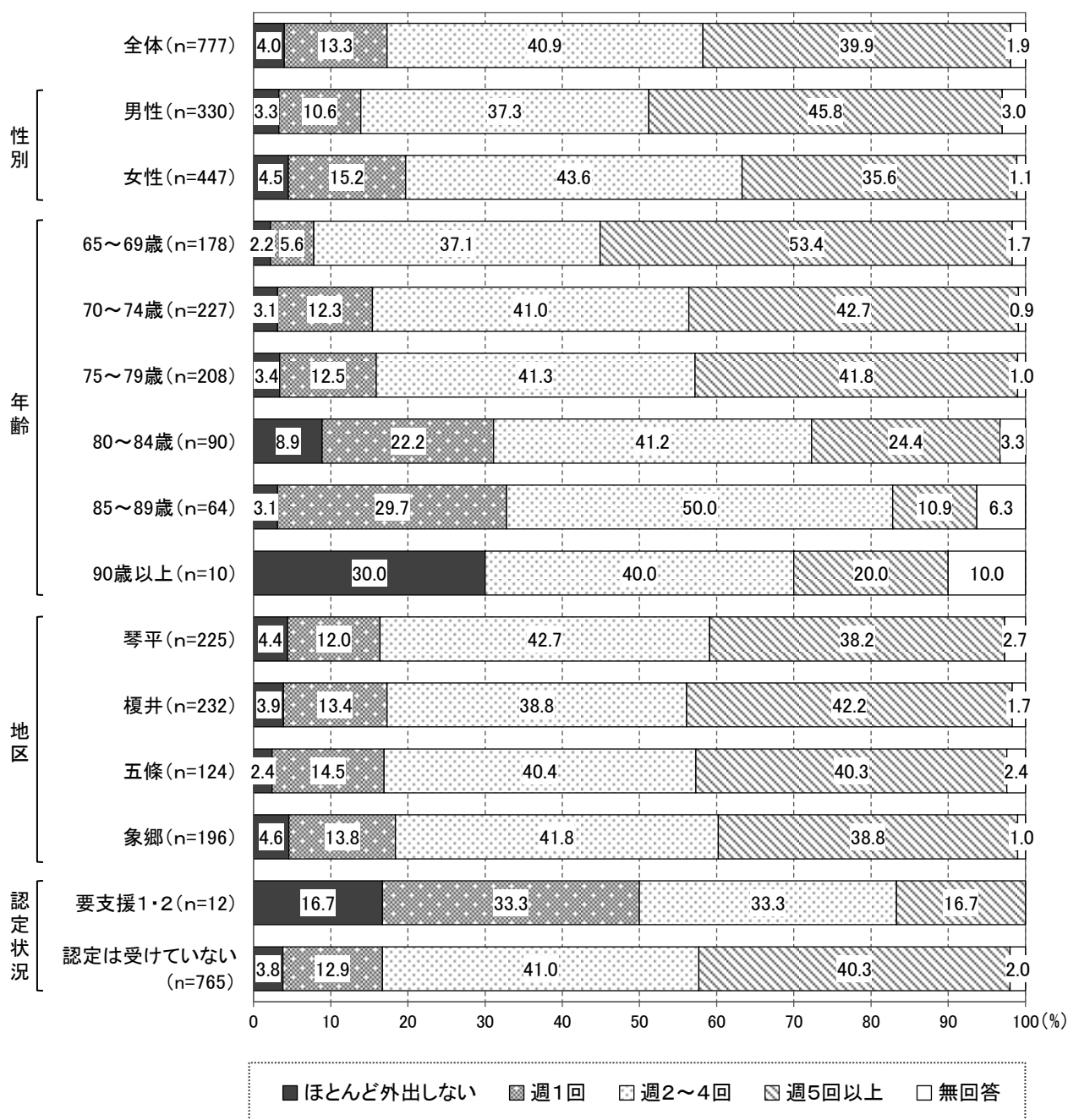


(6) 週に1回以上は外出していますか。

全体では、「週2～4回」が40.9%と最も高く、次いで、「週5回以上」(39.9%)、「週1回」(13.3%)の順となっています。また、「週2～4回」と「週5回以上」を合わせた“外出している”は80.8%、「ほとんど外出しない」と「週1回」を合わせた“ほとんど外出していない”は17.3%となっています。

性別で見ると、“ほとんど外出していない”では、女性が19.7%と男性(13.9%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて“外出している”の割合が低くなり、“ほとんど外出していない”の割合が高くなる傾向にあります。

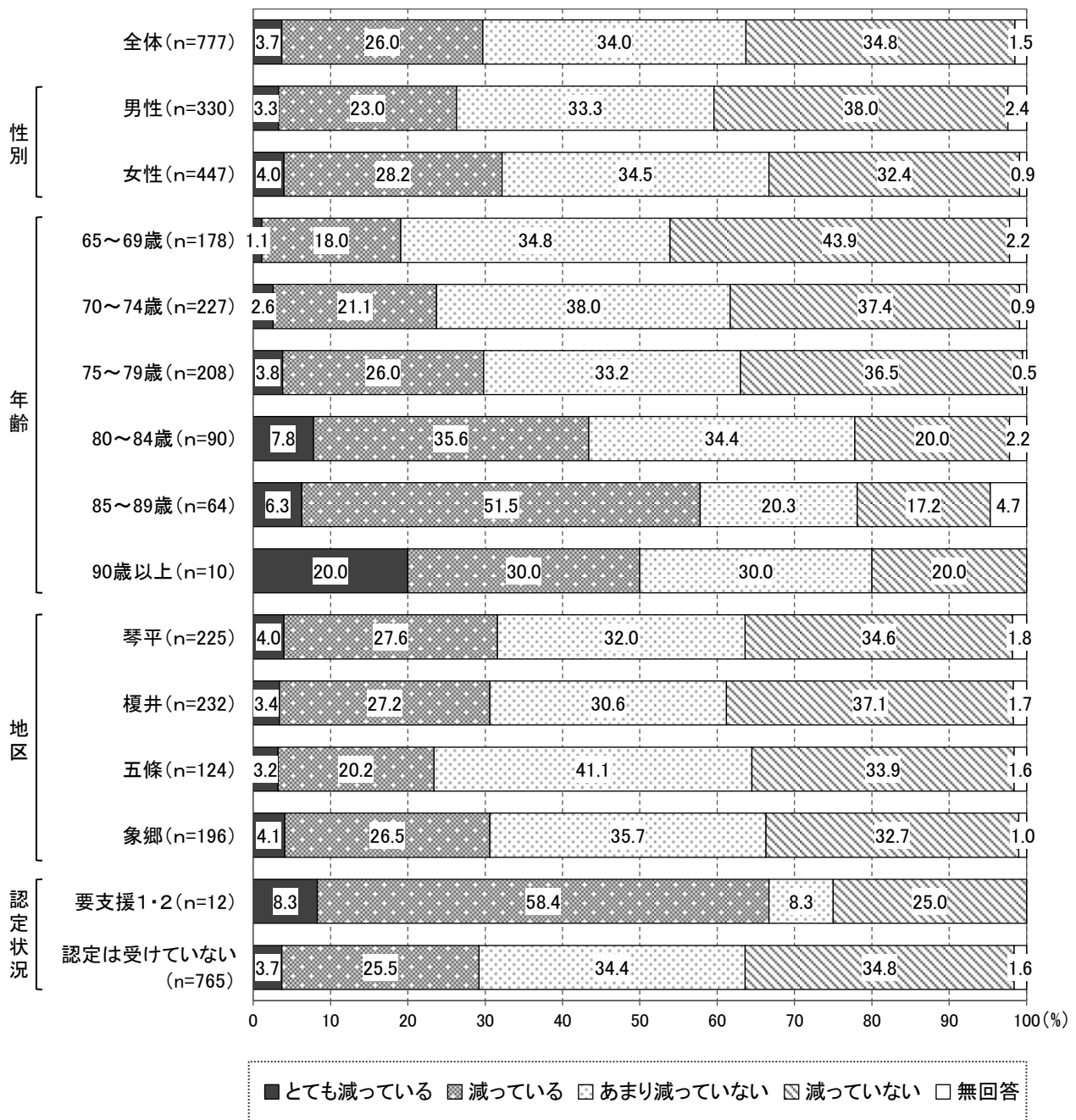


(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

全体では、「減っていない」が34.8%と最も高く、次いで、「あまり減っていない」(34.0%)、「減っている」(26.0%)の順となっています。また、「あまり減っていない」と「減っていない」を合わせた“減っていない”は68.8%、「とても減っている」と「減っている」を合わせた“減っている”は29.7%となっています。

性別で見ると、“減っている”では、女性が32.2%と男性(26.3%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて“減っていない”の割合が低くなり、“減っている”の割合が高くなる傾向にあります。

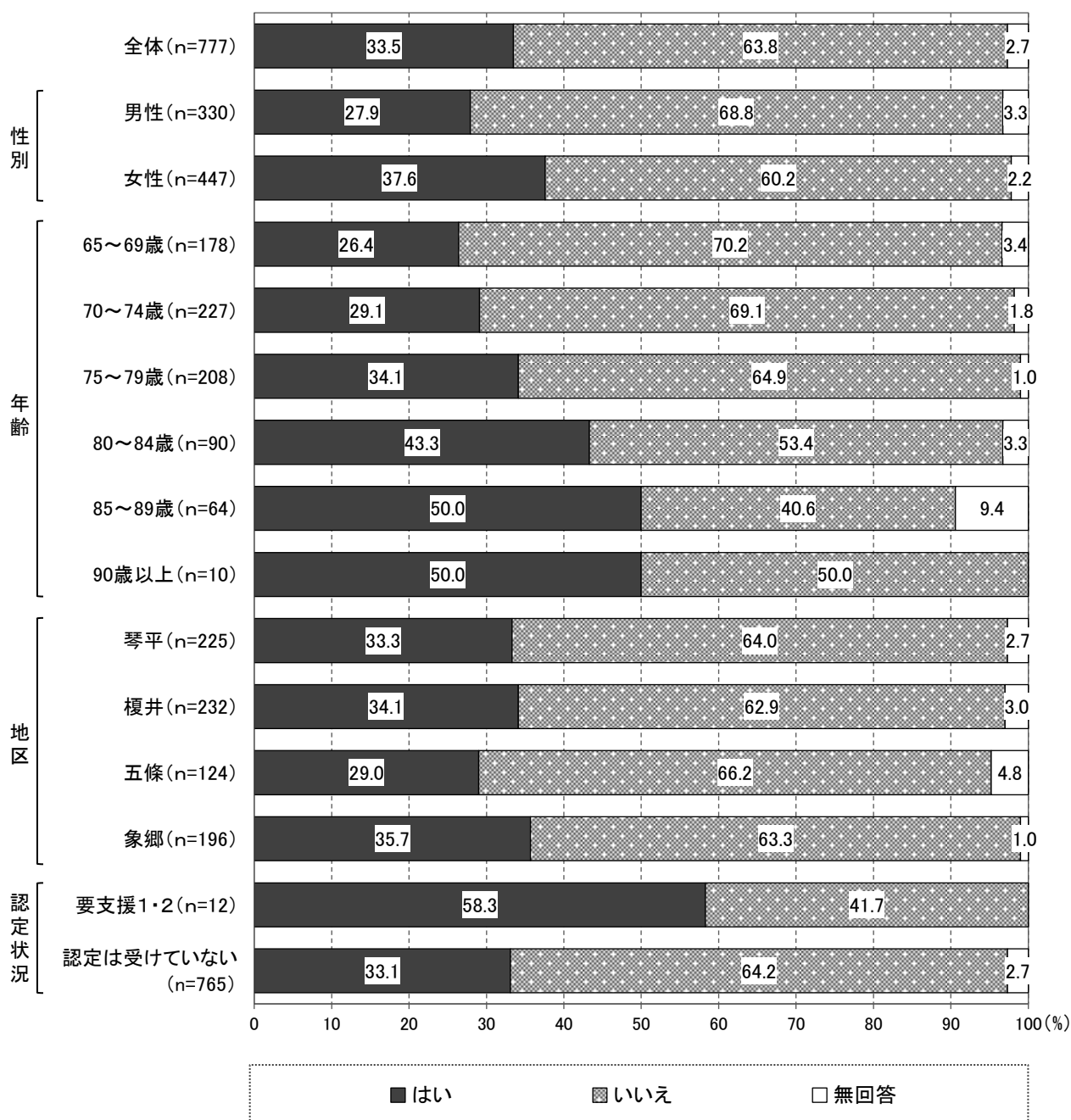


(8) 外出を控えていますか。

全体では、「いいえ」が63.8%と高く、「はい」が33.5%となっています。

性別で見ると、「はい」では、女性が37.6%と男性(27.9%)より高くなっています。

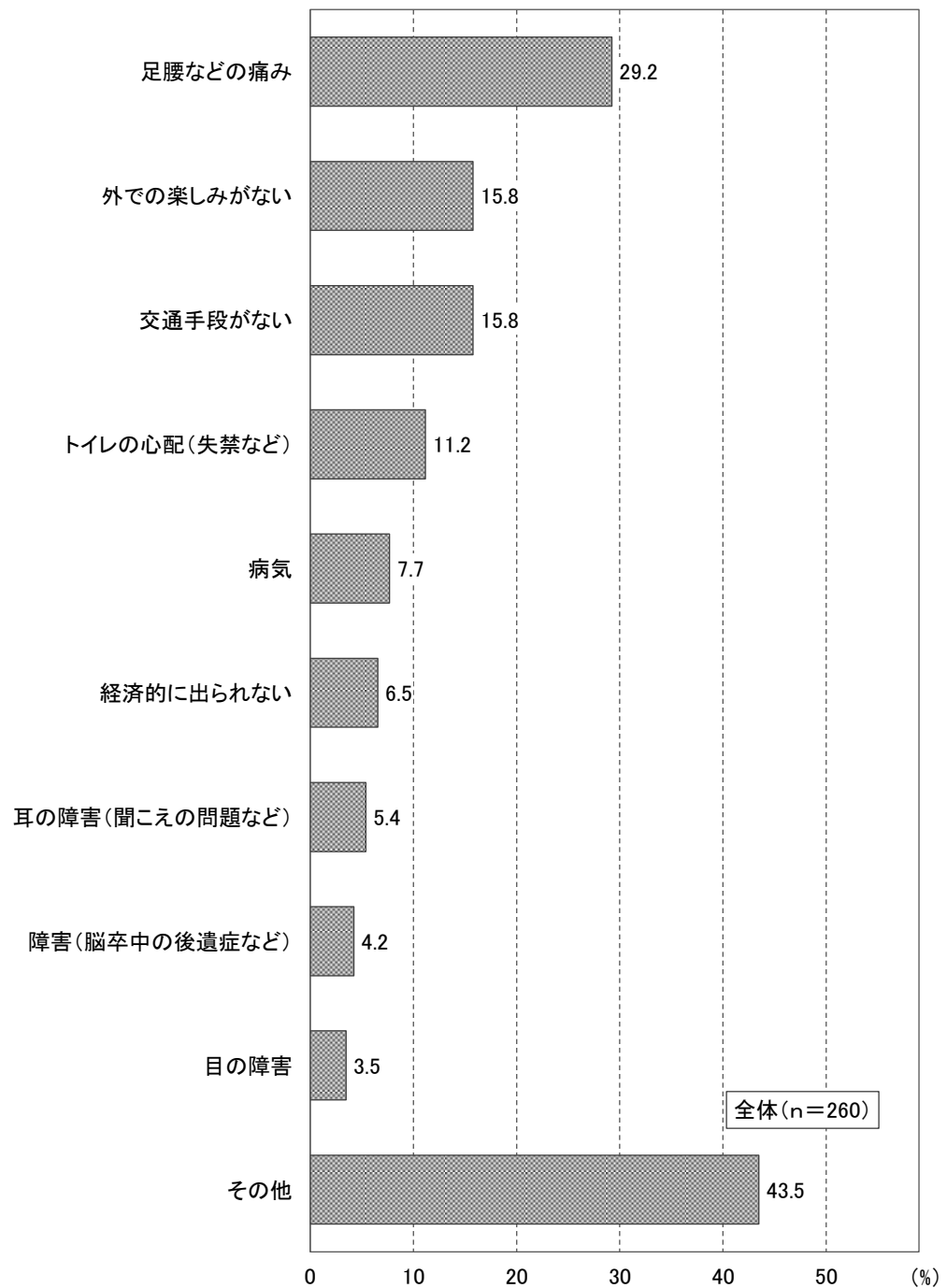
年齢層別で見ると、加齢につれて「はい」の割合が高くなり、「いいえ」の割合が低くなる傾向にあります。



【(8)において「1. はい」(外出を控えている)に○をつけた方のみ】

(8) ① 外出を控えている理由は、次のどれですか。【複数回答可】

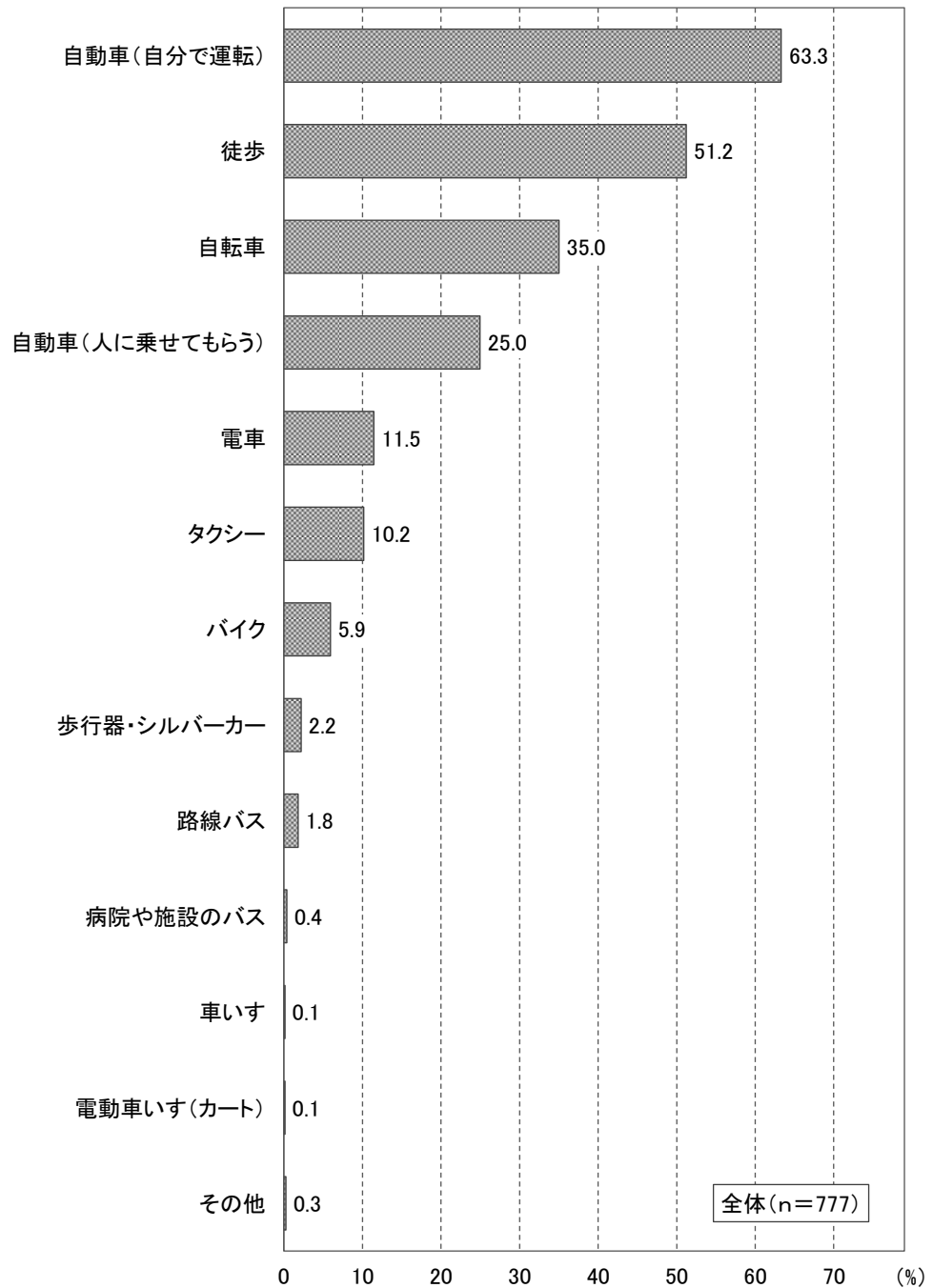
「その他」が43.5%と割合が高くなっていますが、外出を控えている具体的な理由で見ると、「足腰などの痛み」が29.2%と最も高く、次いで、「外での楽しみがない」・「交通手段がない」(15.8%で同率)、「トイレの心配(失禁など)」(11.2%)の順となっています。



	(n=)	病 気	障 害 (脳 卒 中 の 後 遺 症 な ど)	足 腰 な ど の 痛 み	ト イ レ の 心 配 (失 禁 な ど)	耳 の 障 害 (聞 こ え の 問 題 な ど)	目 の 障 害	外 で の 楽 し み が な い	経 済 的 に 出 ら れ な い	交 通 手 段 が な い	そ の 他
全体	260	20 7.7%	11 4.2%	76 29.2%	29 11.2%	14 5.4%	9 3.5%	41 15.8%	17 6.5%	41 15.8%	113 43.5%
男性	92	6 6.5%	8 8.7%	26 28.3%	7 7.6%	6 6.5%	3 3.3%	13 14.1%	3 3.3%	7 7.6%	38 41.3%
女性	168	14 8.3%	3 1.8%	50 29.8%	22 13.1%	8 4.8%	6 3.6%	28 16.7%	14 8.3%	34 20.2%	75 44.6%
65～69歳	47	6 12.8%	2 4.3%	4 8.5%	4 8.5%	1 2.1%	0 0.0%	3 6.4%	2 4.3%	3 6.4%	34 72.3%
70～74歳	66	3 4.5%	1 1.5%	16 24.2%	5 7.6%	1 1.5%	3 4.5%	8 12.1%	7 10.6%	3 4.5%	40 60.6%
75～79歳	71	5 7.0%	5 7.0%	17 23.9%	9 12.7%	5 7.0%	4 5.6%	15 21.1%	6 8.5%	10 14.1%	27 38.0%
80～84歳	39	6 15.4%	2 5.1%	18 46.2%	5 12.8%	2 5.1%	0 0.0%	9 23.1%	2 5.1%	9 23.1%	5 12.8%
85～89歳	32	0 0.0%	0 0.0%	19 59.4%	5 15.6%	5 15.6%	2 6.3%	6 18.8%	0 0.0%	13 40.6%	7 21.9%
90歳以上	5	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 60.0%	0 0.0%
琴平	75	3 4.0%	3 4.0%	25 33.3%	6 8.0%	5 6.7%	3 4.0%	12 16.0%	4 5.3%	15 20.0%	29 38.7%
榎井	79	7 8.9%	3 3.8%	19 24.1%	9 11.4%	4 5.1%	1 1.3%	15 19.0%	8 10.1%	11 13.9%	39 49.4%
五條	36	2 5.6%	4 11.1%	10 27.8%	4 11.1%	2 5.6%	0 0.0%	4 11.1%	1 2.8%	7 19.4%	16 44.4%
象郷	70	8 11.4%	1 1.4%	22 31.4%	10 14.3%	3 4.3%	5 7.1%	10 14.3%	4 5.7%	8 11.4%	29 41.4%
要支援1・2	7	1 14.3%	0 0.0%	5 71.4%	1 14.3%	2 28.6%	0 0.0%	2 28.6%	1 14.3%	4 57.1%	0 0.0%
認定は 受けていない	253	19 7.5%	11 4.3%	71 28.1%	28 11.1%	12 4.7%	9 3.6%	39 15.4%	16 6.3%	37 14.6%	113 44.7%

(9) 外出する際の移動手段は何ですか。【複数回答可】

「自動車（自分で運転）」が63.3%と最も高く、次いで、「徒歩」（51.2%）、「自転車」（35.0%）の順となっています。



	(n=)	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他
全体	777	398 51.2%	272 35.0%	46 5.9%	492 63.3%	194 25.0%	89 11.5%	14 1.8%	3 0.4%	1 0.1%	1 0.1%	17 2.2%	79 10.2%	2 0.3%
男性	330	166 50.3%	104 31.5%	22 6.7%	261 79.1%	37 11.2%	28 8.5%	4 1.2%	2 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.6%	19 5.8%	1 0.3%
女性	447	232 51.9%	168 37.6%	24 5.4%	231 51.7%	157 35.1%	61 13.6%	10 2.2%	1 0.2%	1 0.2%	1 0.2%	15 3.4%	60 13.4%	1 0.2%
65～69歳	178	93 52.2%	55 30.9%	14 7.9%	144 80.9%	25 14.0%	16 9.0%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 2.8%	0 0.0%
70～74歳	227	122 53.7%	93 41.0%	15 6.6%	151 66.5%	60 26.4%	31 13.7%	7 3.1%	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	4 1.8%	15 6.6%	1 0.4%
75～79歳	208	108 51.9%	69 33.2%	11 5.3%	146 70.2%	47 22.6%	25 12.0%	4 1.9%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	10 4.8%	0 0.0%
80～84歳	90	39 43.3%	33 36.7%	3 3.3%	32 35.6%	33 36.7%	11 12.2%	0 0.0%	1 1.1%	0 0.0%	1 1.1%	4 4.4%	24 26.7%	0 0.0%
85～89歳	64	33 51.6%	18 28.1%	3 4.7%	17 26.6%	25 39.1%	6 9.4%	1 1.6%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	5 7.8%	20 31.3%	1 1.6%
90歳以上	10	3 30.0%	4 40.0%	0 0.0%	2 20.0%	4 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 30.0%	5 50.0%	0 0.0%
琴平	225	138 61.3%	87 38.7%	17 7.6%	120 53.3%	65 28.9%	29 12.9%	8 3.6%	2 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.3%	34 15.1%	1 0.4%
榎井	232	127 54.7%	100 43.1%	9 3.9%	137 59.1%	64 27.6%	41 17.7%	4 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 3.4%	25 10.8%	0 0.0%
五條	124	68 54.8%	47 37.9%	10 8.1%	84 67.7%	22 17.7%	13 10.5%	2 1.6%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.6%	9 7.3%	0 0.0%
象郷	196	65 33.2%	38 19.4%	10 5.1%	151 77.0%	43 21.9%	6 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	1 0.5%	4 2.0%	11 5.6%	1 0.5%
要支援1・2	12	5 41.7%	3 25.0%	0 0.0%	2 16.7%	5 41.7%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	3 25.0%	2 16.7%	0 0.0%
認定は受けていない	765	393 51.4%	269 35.2%	46 6.0%	490 64.1%	189 24.7%	88 11.5%	14 1.8%	3 0.4%	1 0.1%	0 0.0%	14 1.8%	77 10.1%	2 0.3%

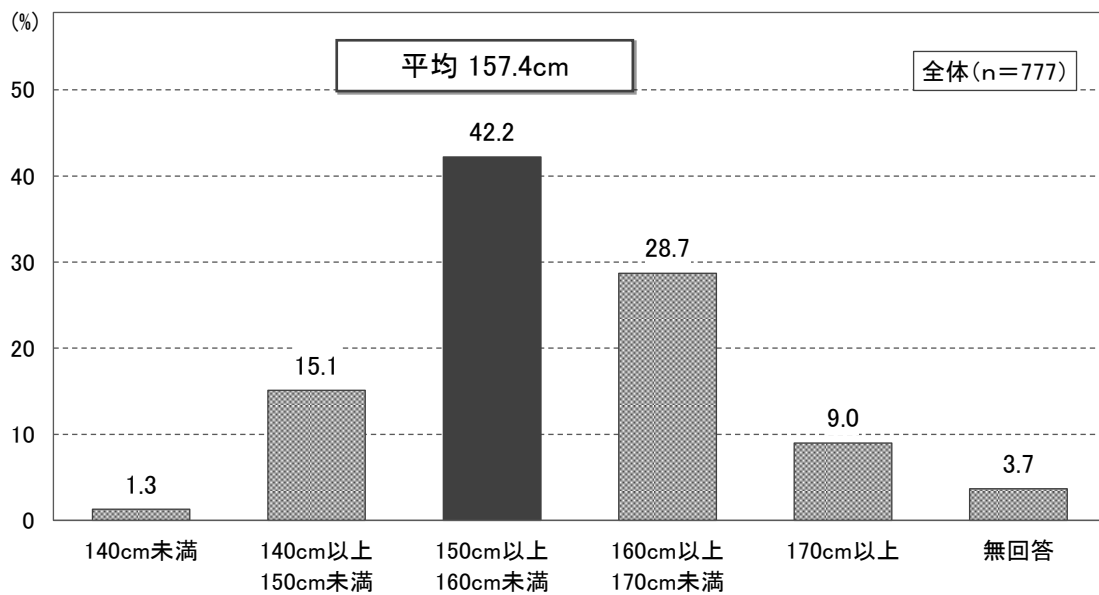
問3 食べることについて

(1) 身長・体重をご記入ください。(数字で記入)

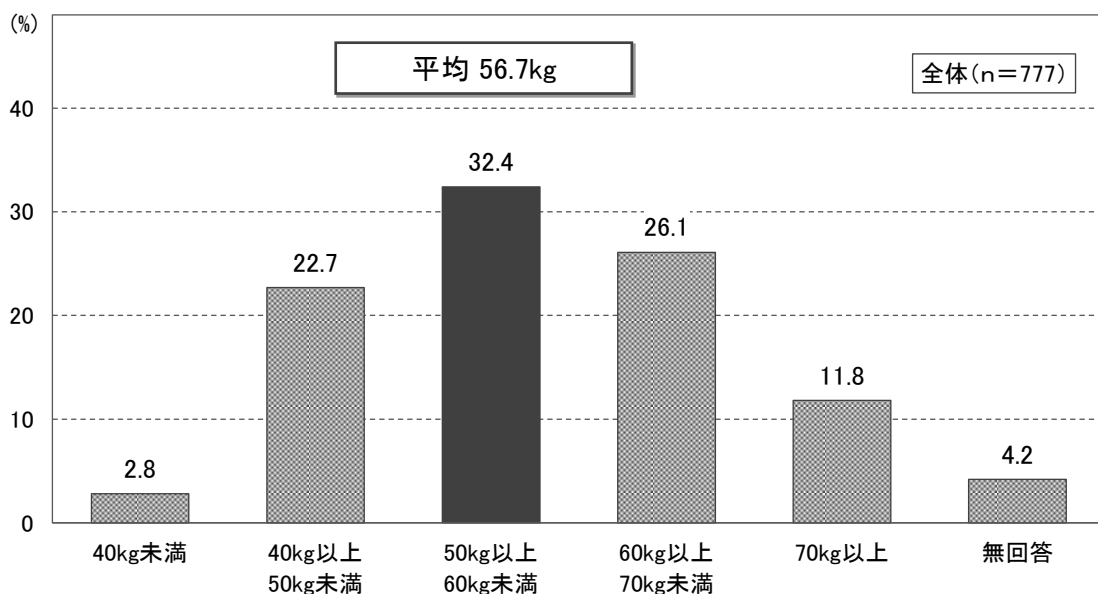
平均身長は 157.4cm、平均体重は 56.7kg となっています。

身長・体重から算出したBMIを見ると、「普通体重」の人が 65.9%と最も高く、次いで「肥満(1度)」(19.2%)、「低体重」(8.2%)の順となっています。また、「低体重」(低栄養)の割合は、性別では女性の方が高く、年齢層別では90歳以上で高くなっています。

身長



体重



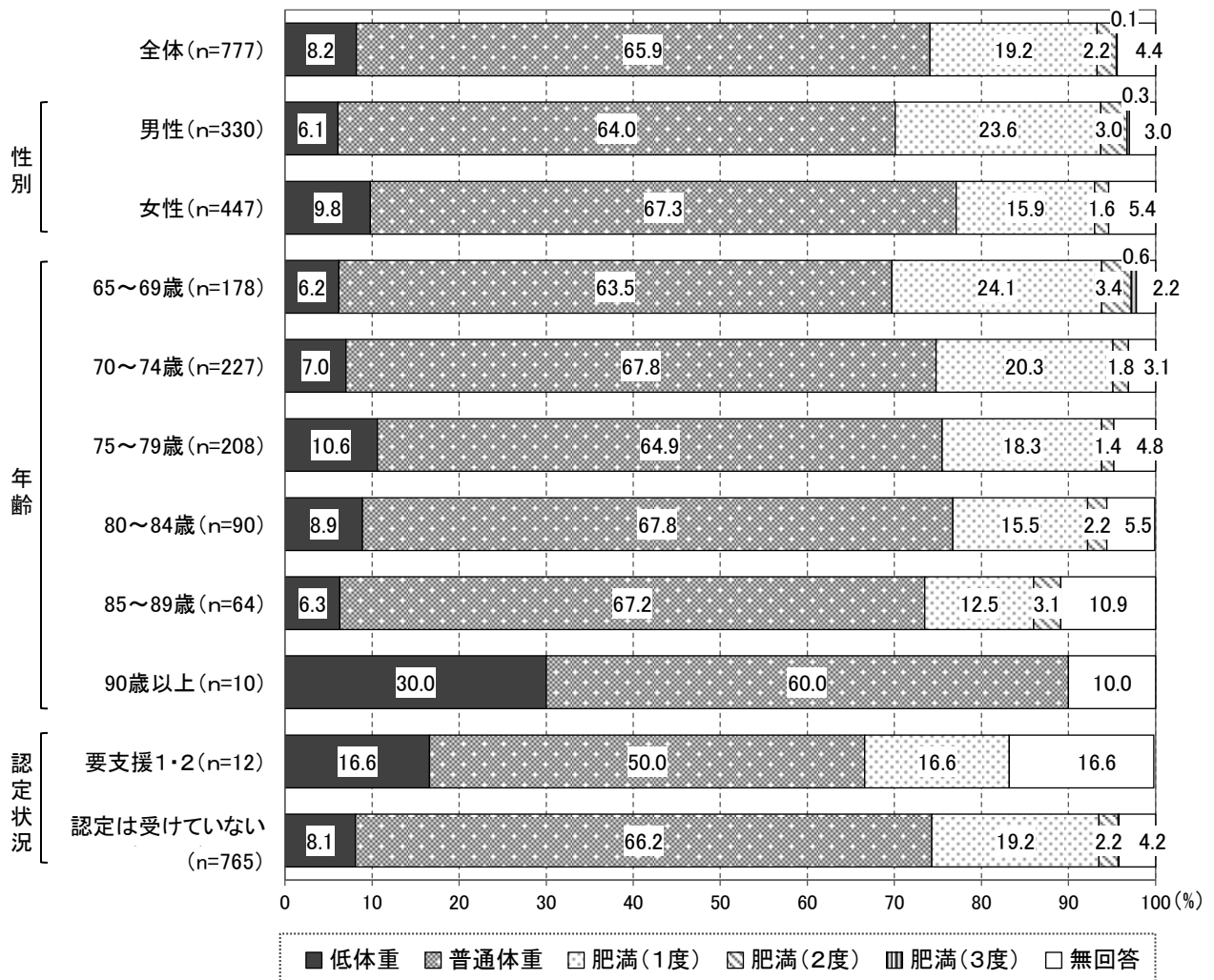
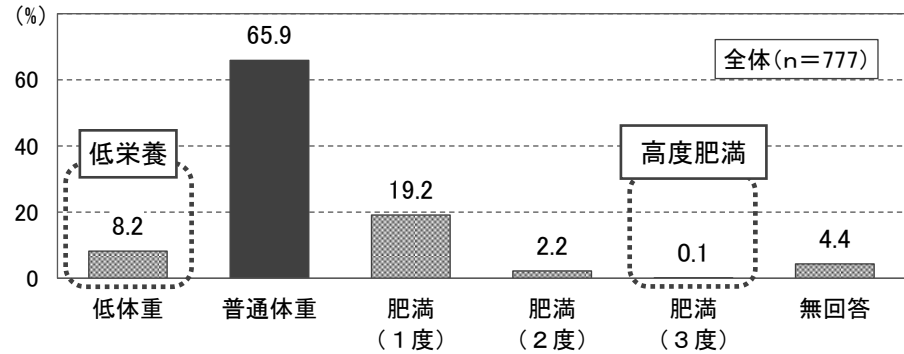
肥満度（BMI）の計算式

（一社）日本肥満学会

$$\text{BMI} = \text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)}$$

BMI	判定	BMI	判定
18.5 未満	低体重	30~35 未満	肥満（2度）
18.5~25 未満	普通体重	35~40 未満	肥満（3度）
25~30 未満	肥満（1度）	40 以上	肥満（4度）

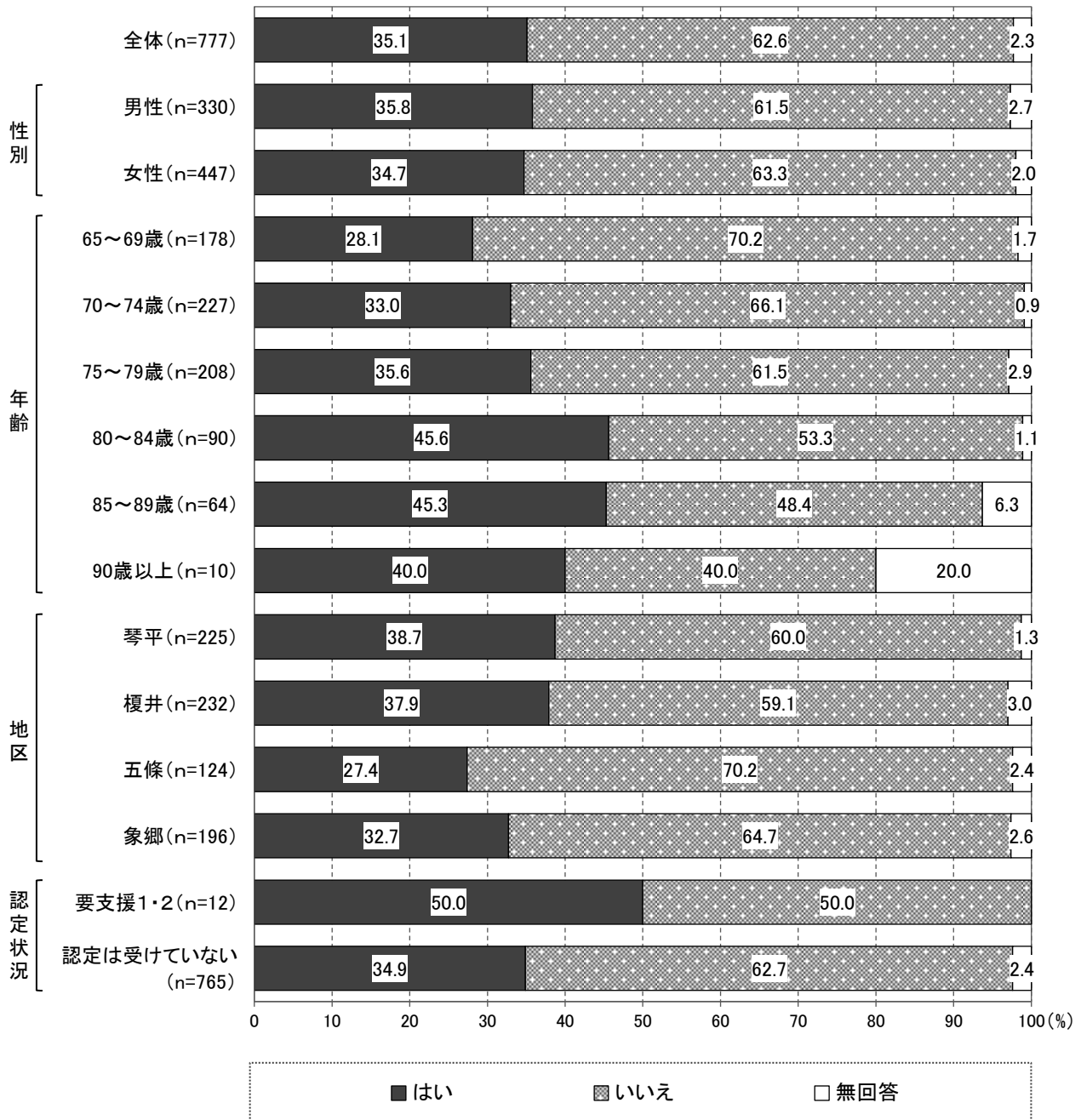
肥満度



(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

全体では、「いいえ」が62.6%と高く、「はい」が35.1%となっています。

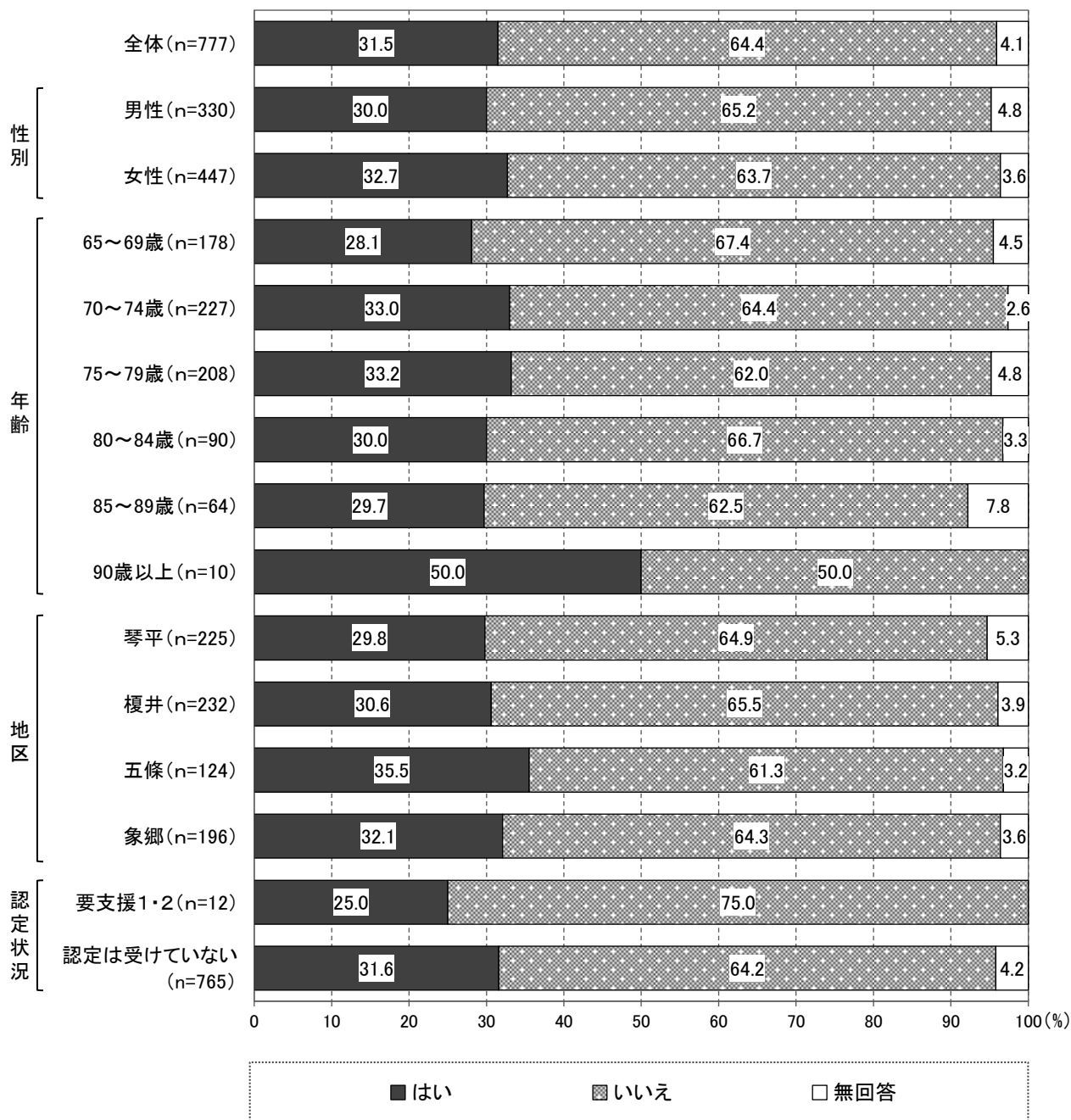
性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、加齢につれて「はい」の割合が高くなり、「いいえ」の割合が低くなる傾向にあります。



(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。

全体では、「いいえ」が64.4%と高く、「はい」が31.5%となっています。

性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、90歳以上で「はい」の割合が高くなっています。

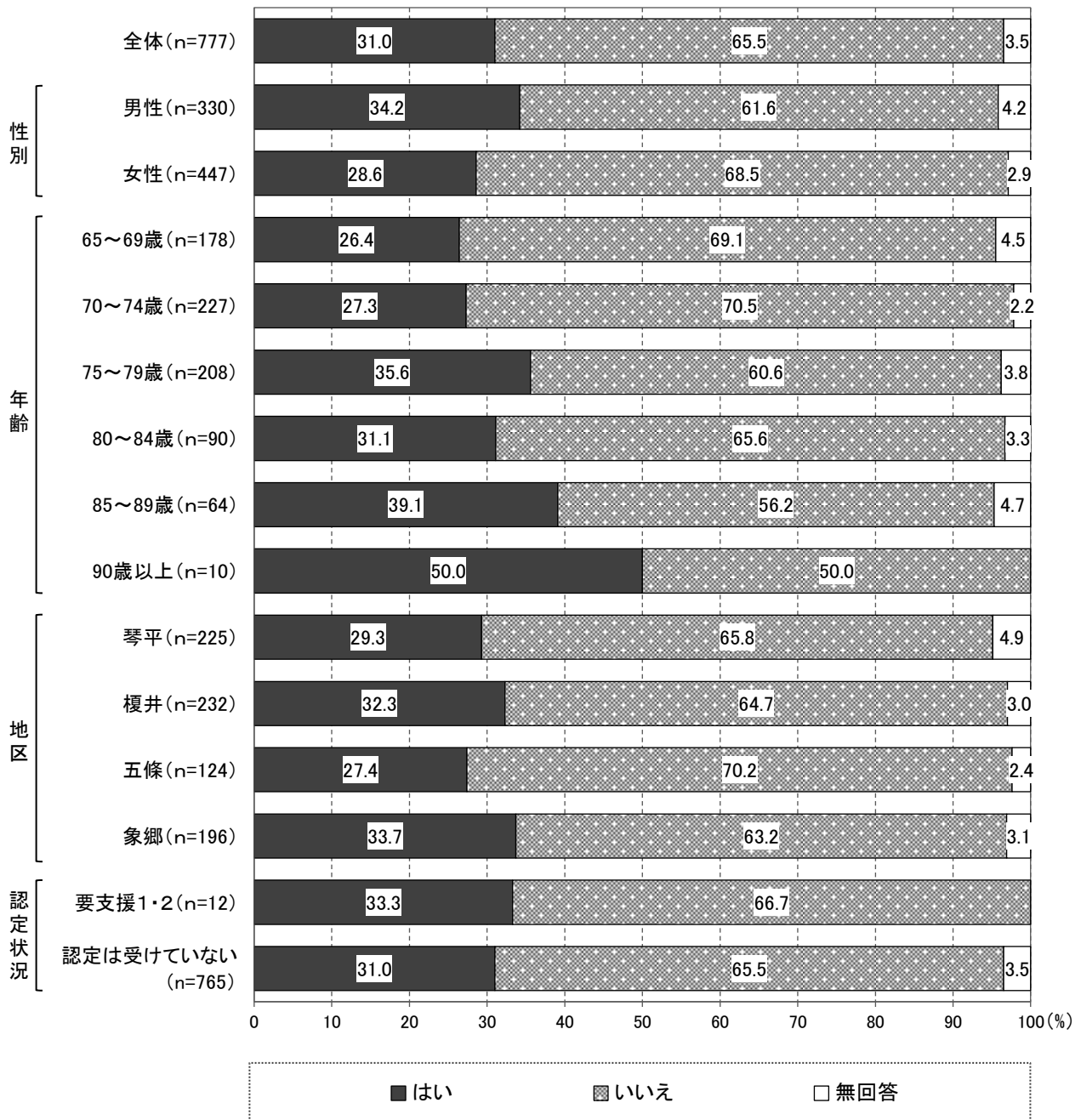


(4) 口の渇きが気になりますか。

全体では、「いいえ」が65.5%と高く、「はい」が31.0%となっています。

性別で見ると、「はい」では、男性が34.2%と女性(28.6%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、75歳以上で加齢につれて「はい」の割合が高くなり、「いいえ」の割合が低くなる傾向にあります。

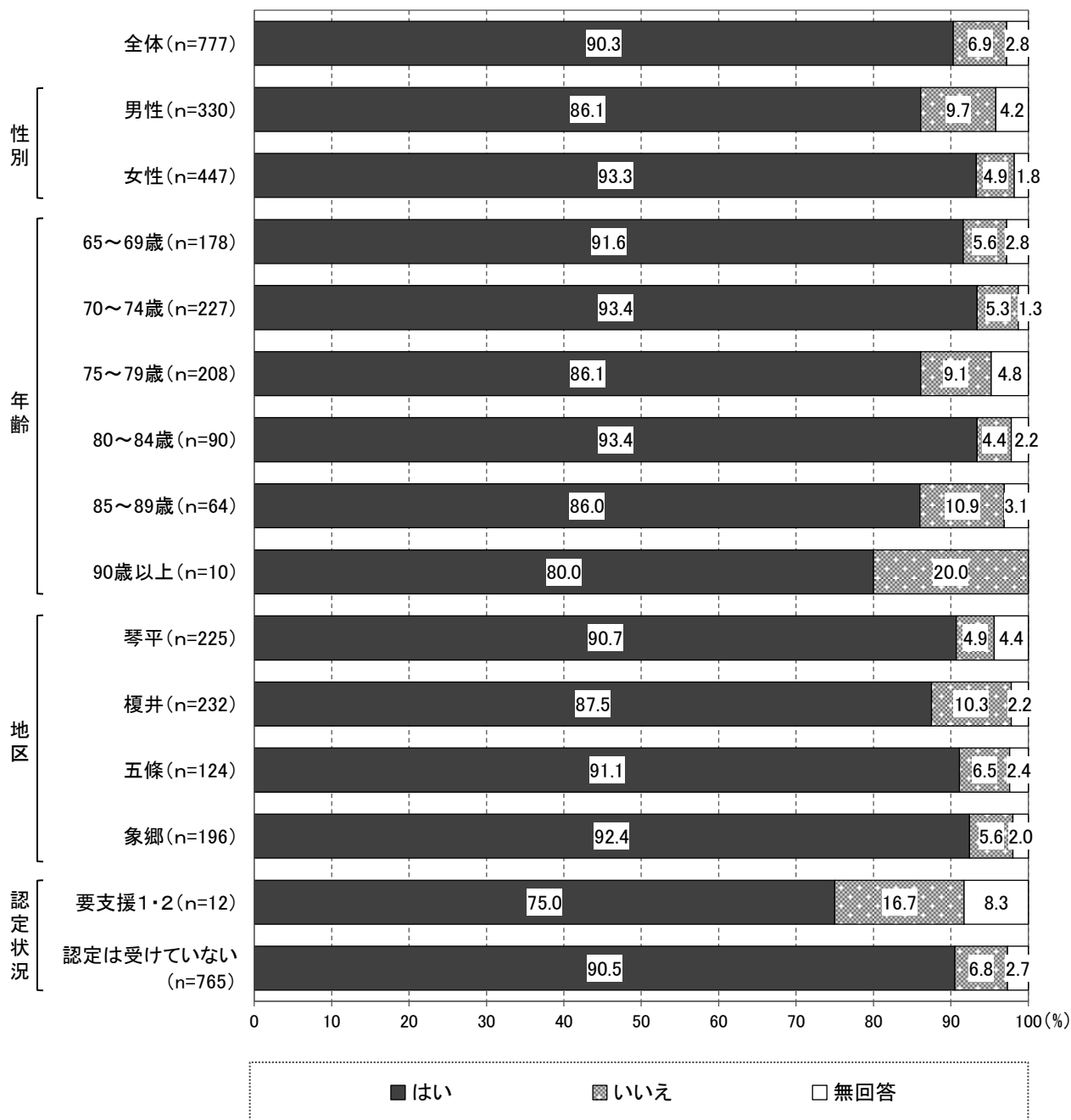


(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。

全体では、「はい」が90.3%と高く、「いいえ」が6.9%となっています。

性別で見ると、「はい」では、女性が93.3%と男性（86.1%）より高くなっています。

年齢層別で見ると、他の年齢層に比べて、90歳以上で「いいえ」の割合が高くなっています。

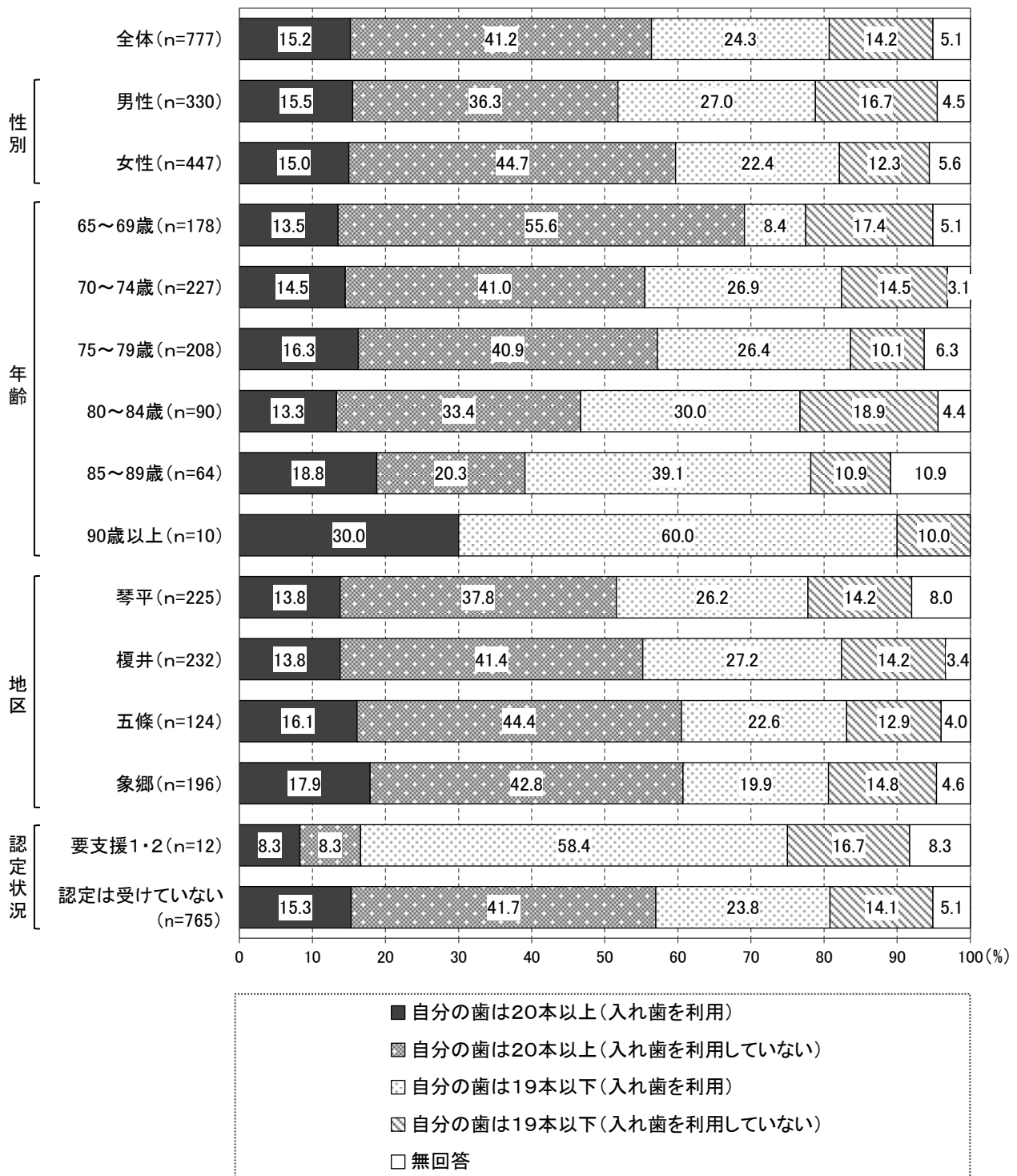


(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。

全体では、「自分の歯は20本以上（入れ歯を利用していない）」が41.2%と最も高く、次いで、「自分の歯は19本以下（入れ歯を利用）」(24.3%)、「自分の歯は20本以上（入れ歯を利用）」(15.2%)の順となっています。

性別で見ると、「自分の歯は20本以上」では、女性が59.7%と男性（51.8%）より高くなっています。

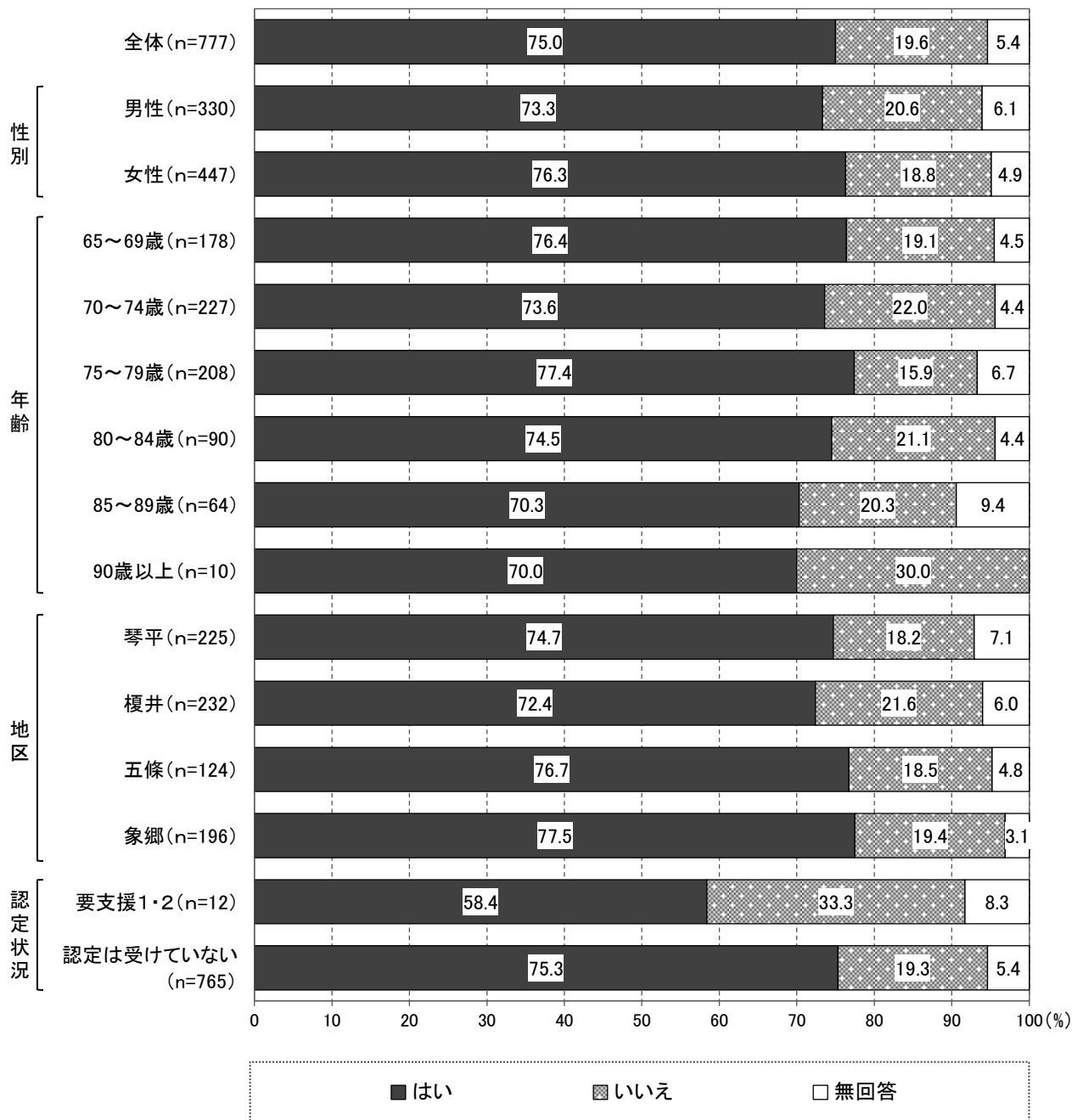
年齢層別で見ると、加齢につれて「自分の歯は20本以上」の割合が低くなり、「自分の歯は19本以下（入れ歯を利用）」の割合が高くなる傾向にあります。



(6) ① 噛み合わせは良いですか。

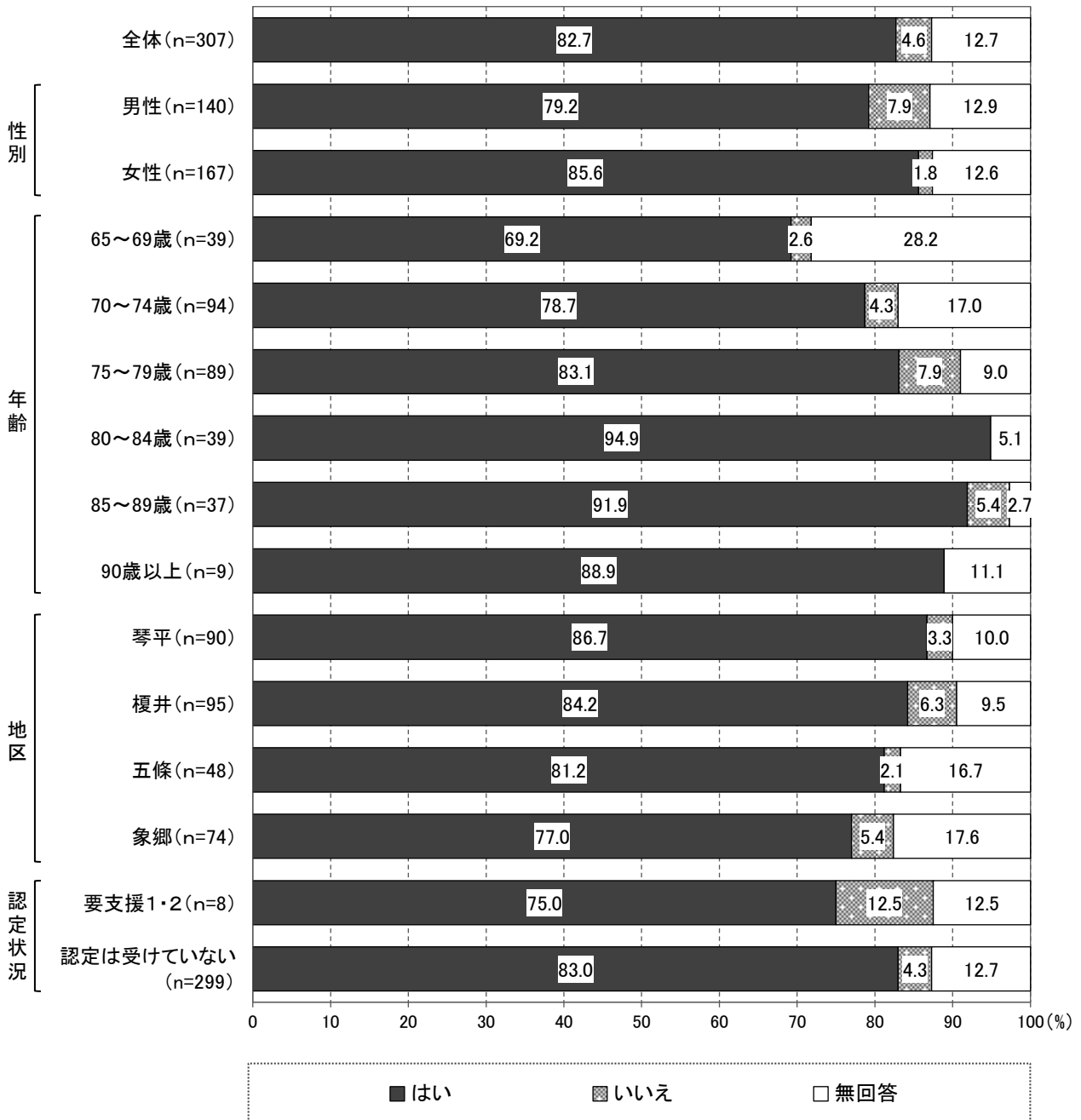
全体では、「はい」が75.0%と高く、「いいえ」が19.6%となっています。

性別及び年齢では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、85歳以上で「はい」の割合が低くなっています。



【(6)において「1.」または「3.」(入れ歯を利用している)に○をつけた方のみ】
 (6) ② 毎日入れ歯の手入れをしていますか。

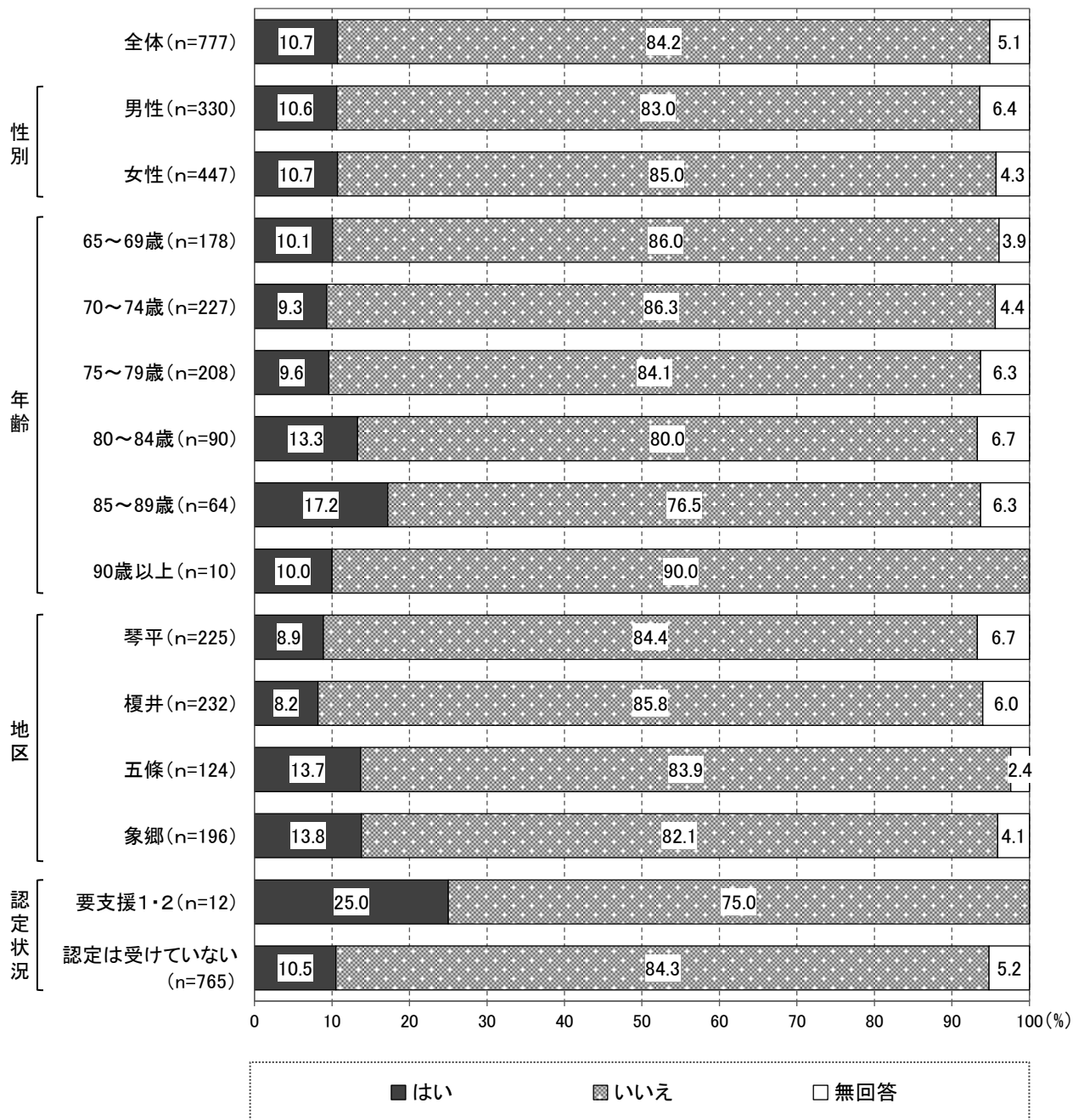
全体では、「はい」が82.7%と高く、「いいえ」が4.6%となっています。
 性別で見ると、「はい」では、女性が85.6%と男性(79.2%)より高くなっています。
 年齢層別で見ると、他の年齢層に比べて、65～69歳で「はい」の割合が低くなっています。



(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。

全体では、「いいえ」が84.2%と高く、「はい」が10.7%となっています。

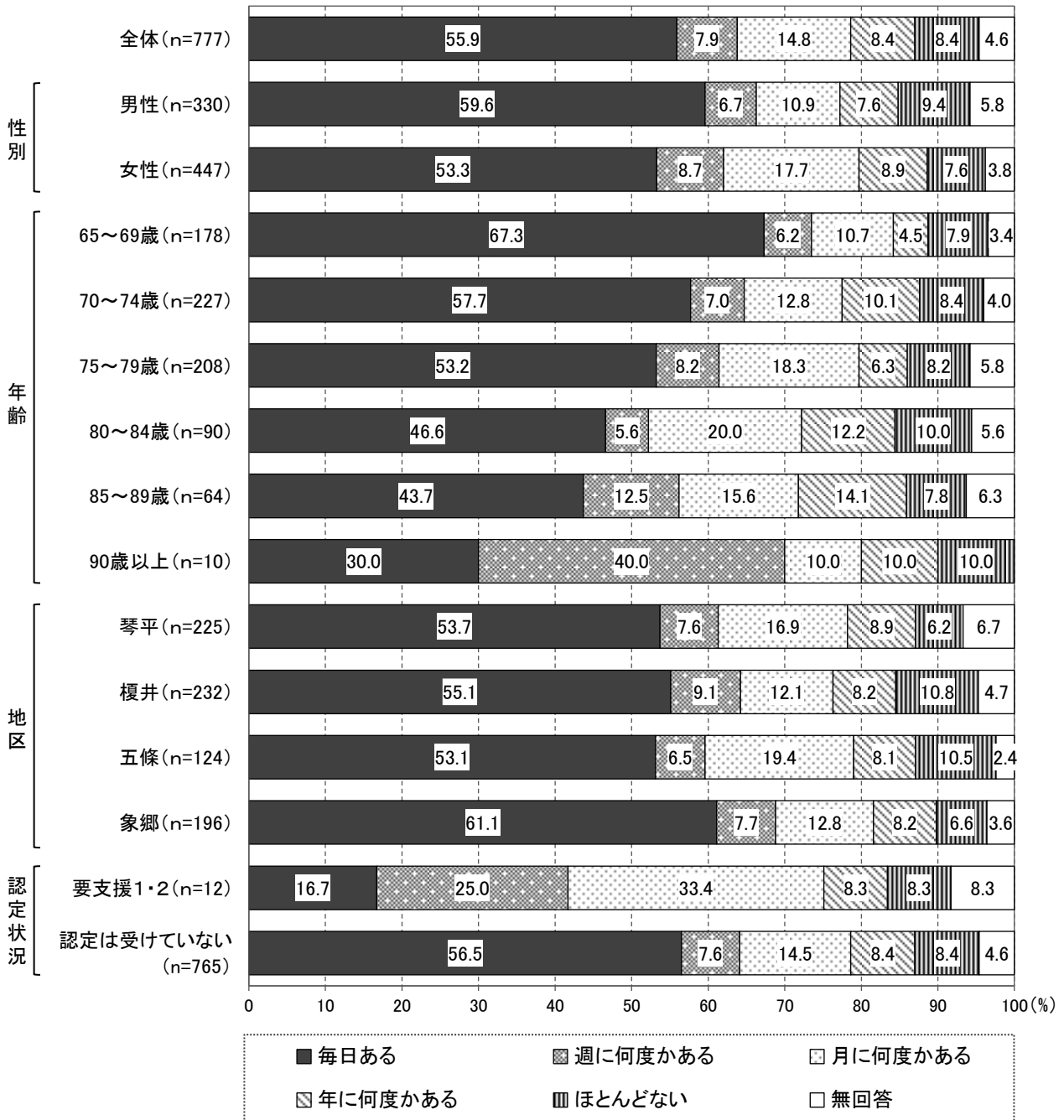
性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、85～89歳で「はい」の割合が高くなっています。



(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。

全体では、「毎日ある」が55.9%と最も高く、次いで、「月に何度かある」(14.8%)、「年に何度かある」・「ほとんどない」(8.4%で同率)の順となっています。また、「毎日ある」・「週に何度かある」・「月に何度かある」を合わせた“ある”は78.6%、「年に何度かある」と「ほとんどない」を合わせた“ほとんどない”は16.8%となっています。

性別で見ると、「毎日ある」では、男性が59.6%と女性(53.3%)より高くなっています。年齢層別で見ると、加齢につれて「毎日ある」の割合が低くなっています。



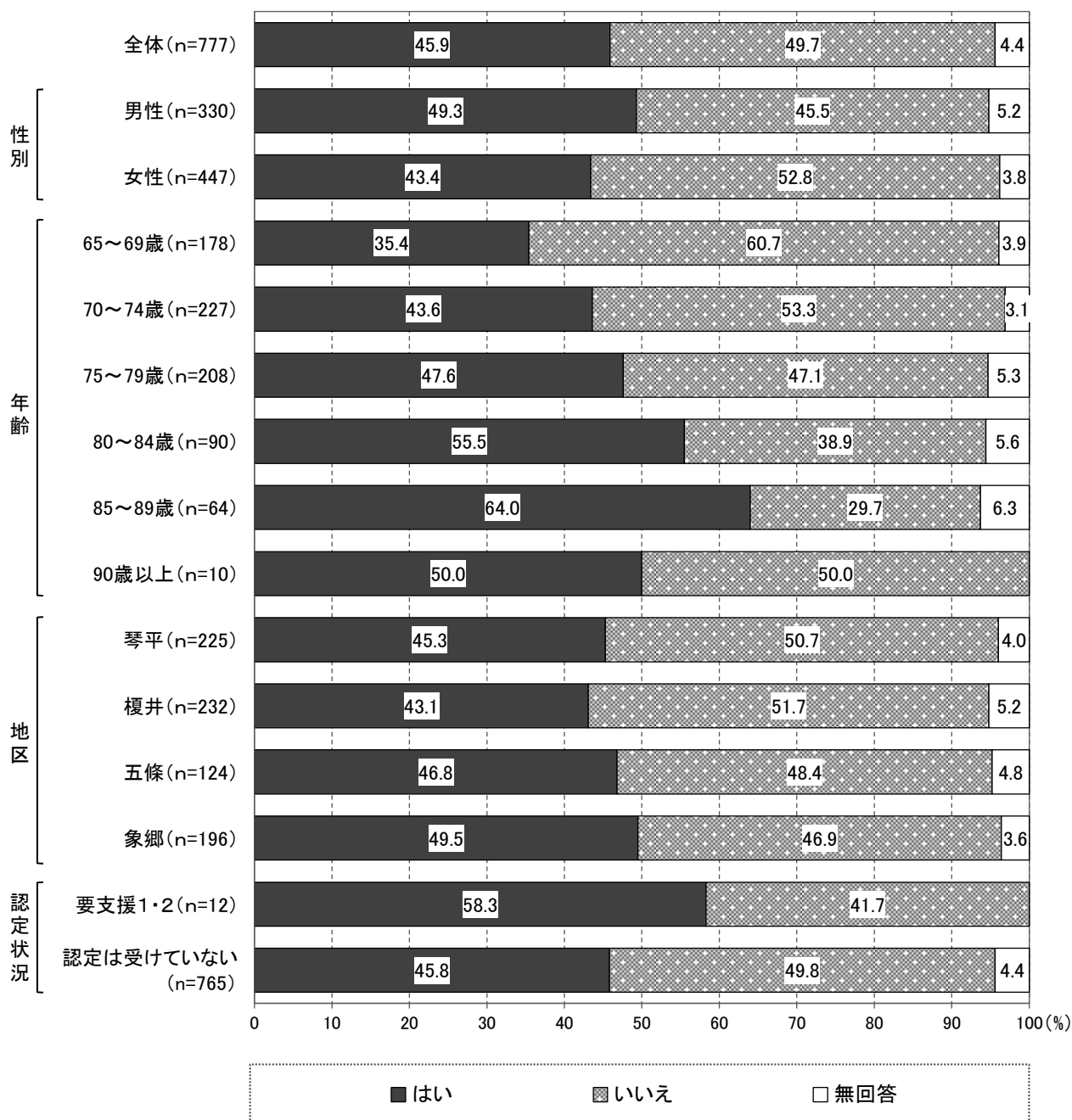
問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか。

全体では、「いいえ」が49.7%と高く、「はい」が45.9%となっています。

性別で見ると、「はい」では、男性が49.3%と女性（43.4%）より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて「はい」の割合が高くなり、「いいえ」の割合が低くなる傾向にあります。

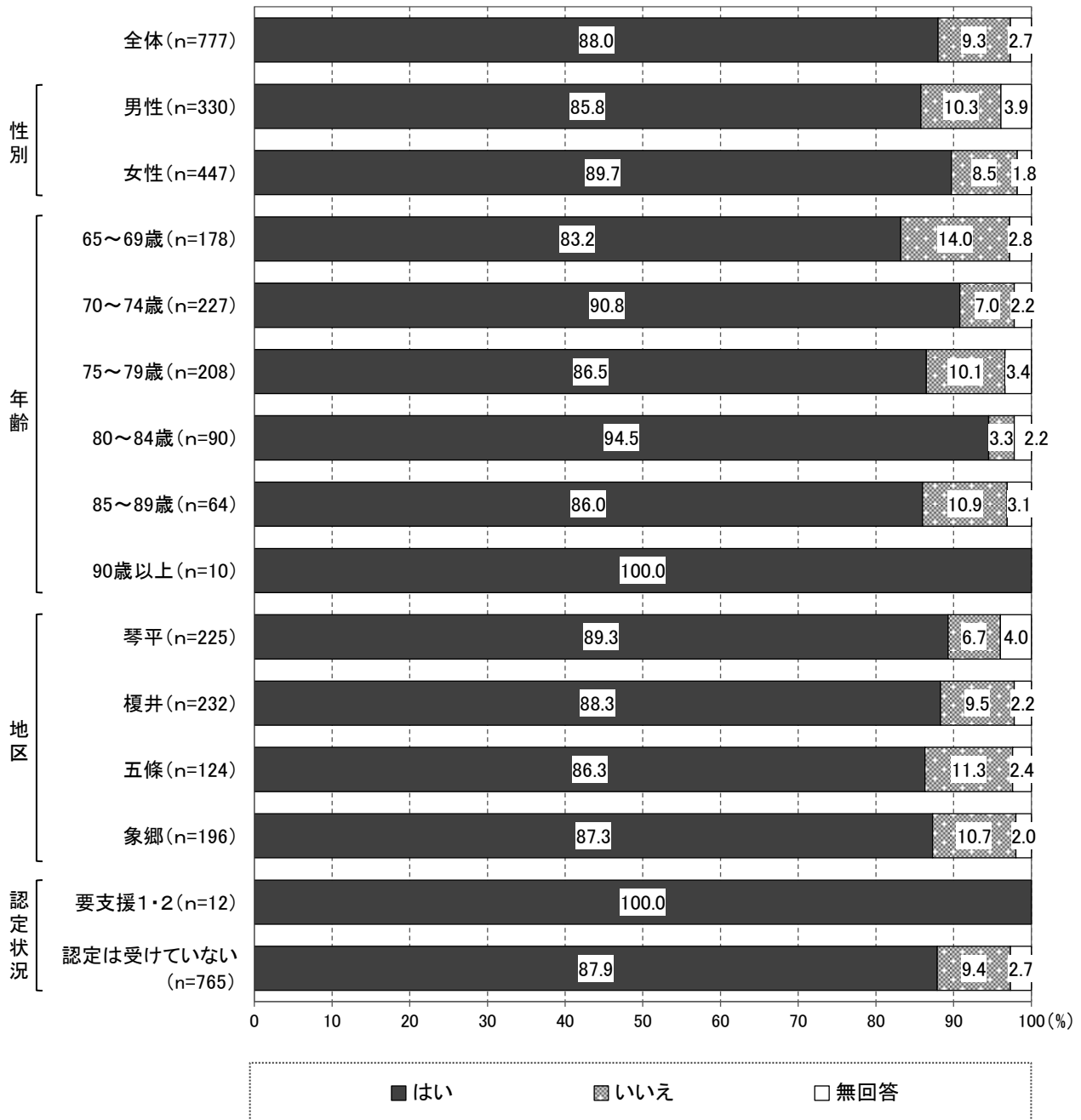


(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。

全体では、「はい」が88.0%と高く、「いいえ」が9.3%となっています。

性別で見ると、「はい」では、女性が89.7%と男性（85.8%）より高くなっています。

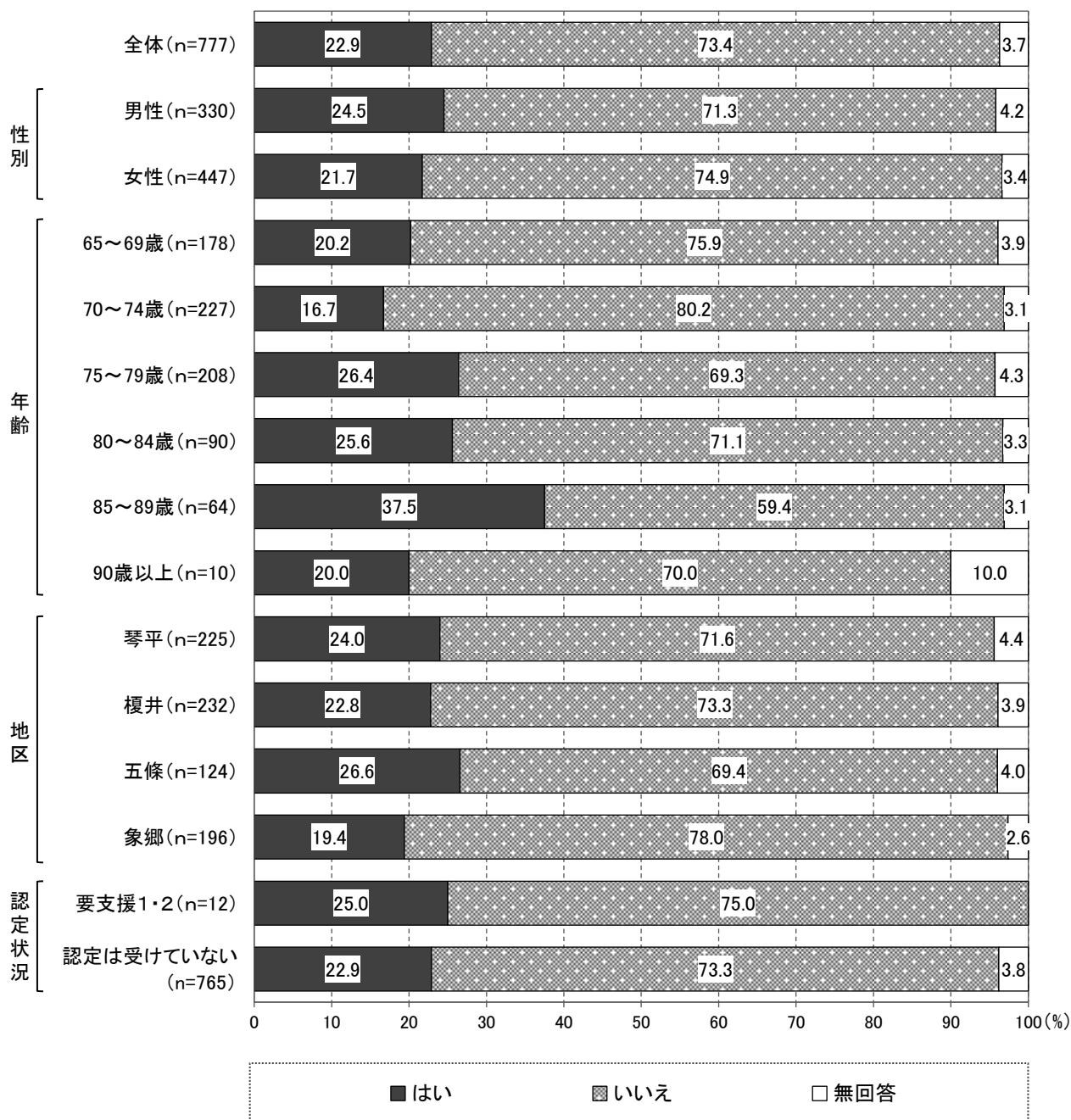
年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、90歳以上で「はい」の割合が高くなっています。



(3) 今日が何月何日か、わからないときがありますか。

全体では、「いいえ」が73.4%と高く、「はい」が22.9%となっています。

性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、85～89歳で「はい」の割合が高くなっています。

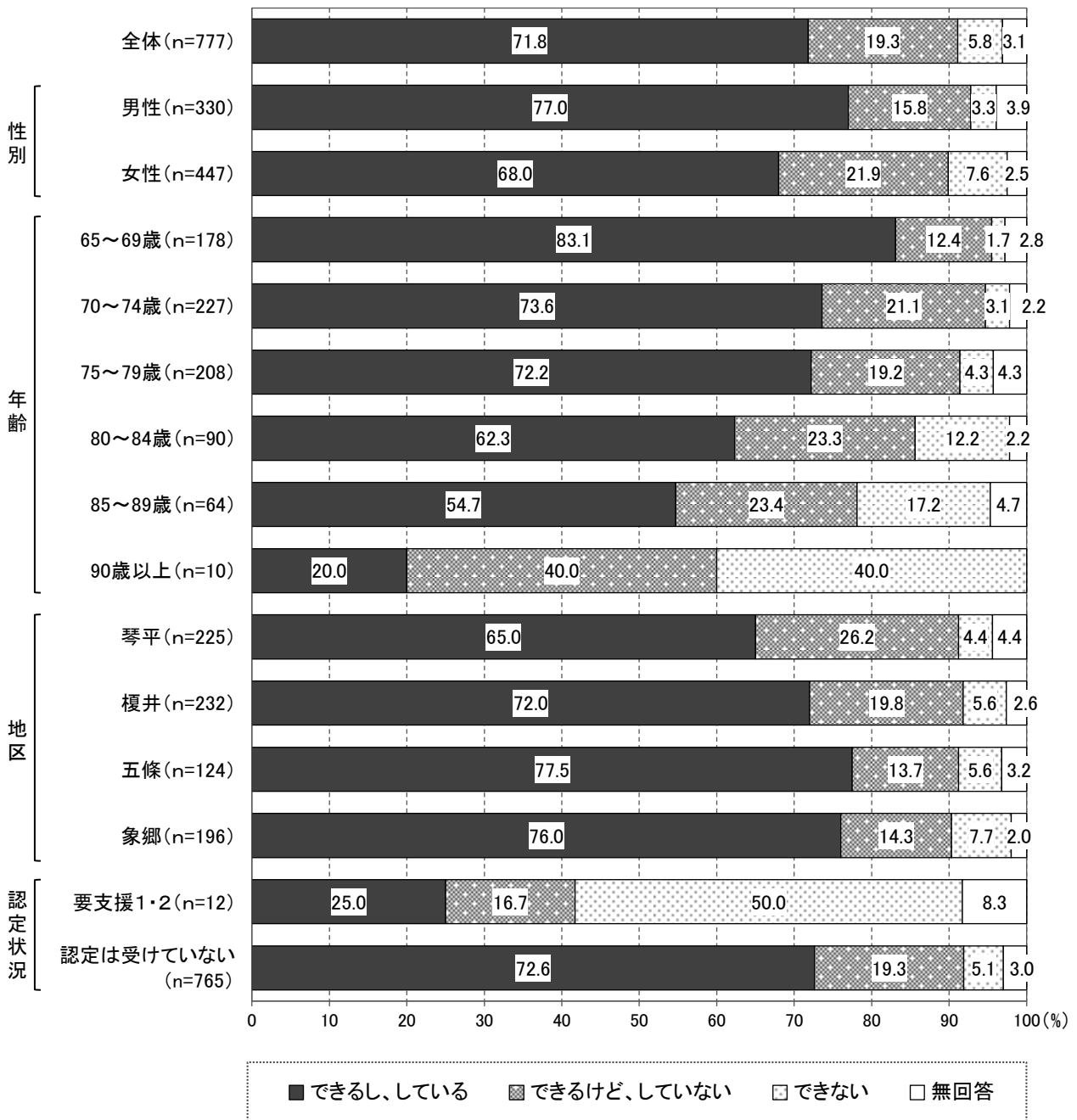


(4) バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)

全体では、「できるし、している」が71.8%と最も高く、次いで、「できるけど、していない」(19.3%)、「できない」(5.8%)の順となっています。また、「できるけど、していない」と「できない」を合わせた“していない”は25.1%となっています。

性別で見ると、“していない”では、女性が29.5%と男性(19.1%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて“していない”の割合が高くなり、「できるし、している」の割合が低くなる傾向にあります。

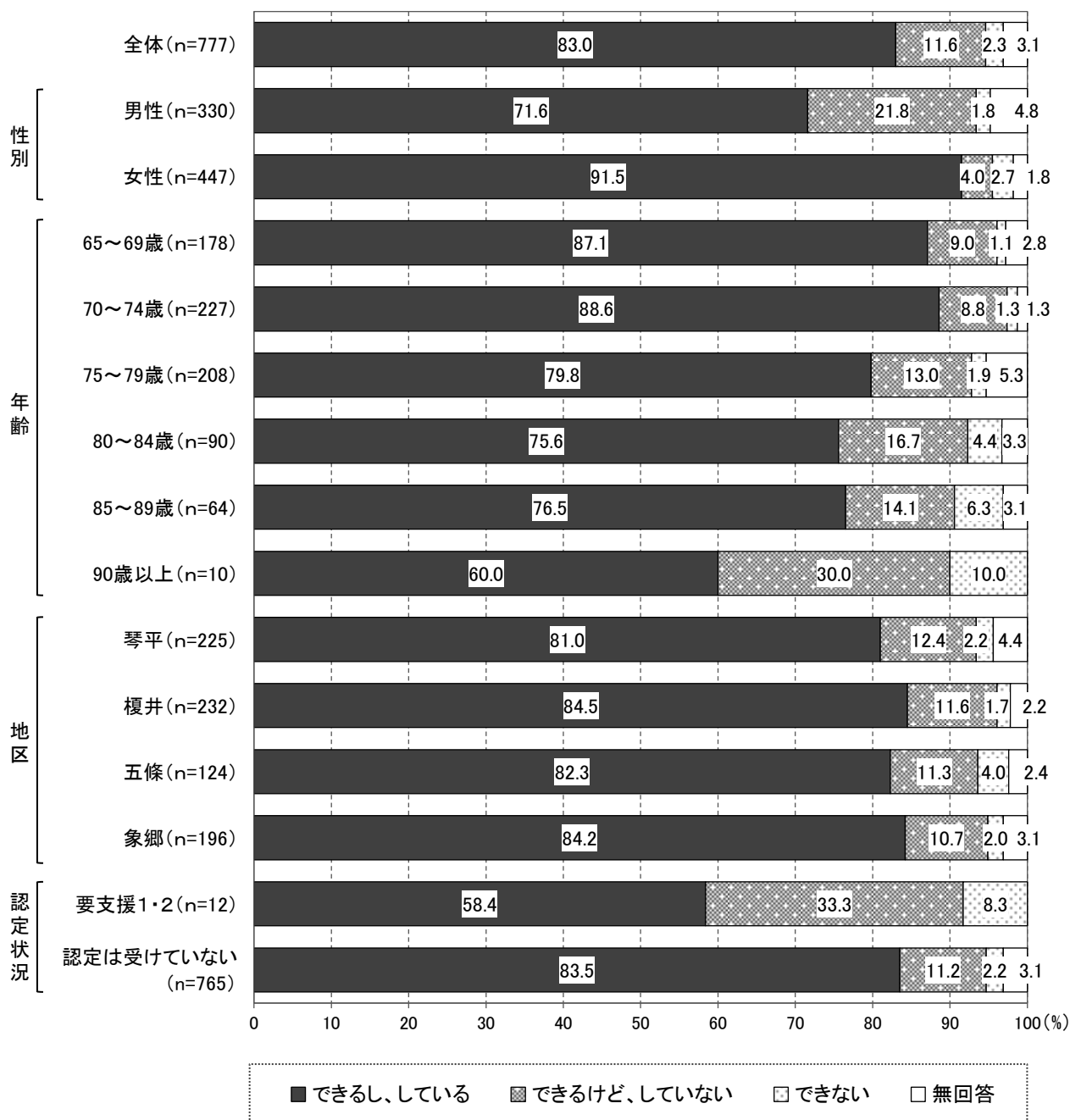


(5) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。

全体では、「できるし、している」が 83.0%と最も高く、次いで、「できるけど、していない」(11.6%)、「できない」(2.3%)の順となっています。また、「できるけど、していない」と「できない」を合わせた“していない”は 13.9%となっています。

性別で見ると、“していない”では、男性が 23.6%と女性(6.7%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて“していない”の割合が高くなり、「できるし、している」の割合が低くなる傾向にあります。

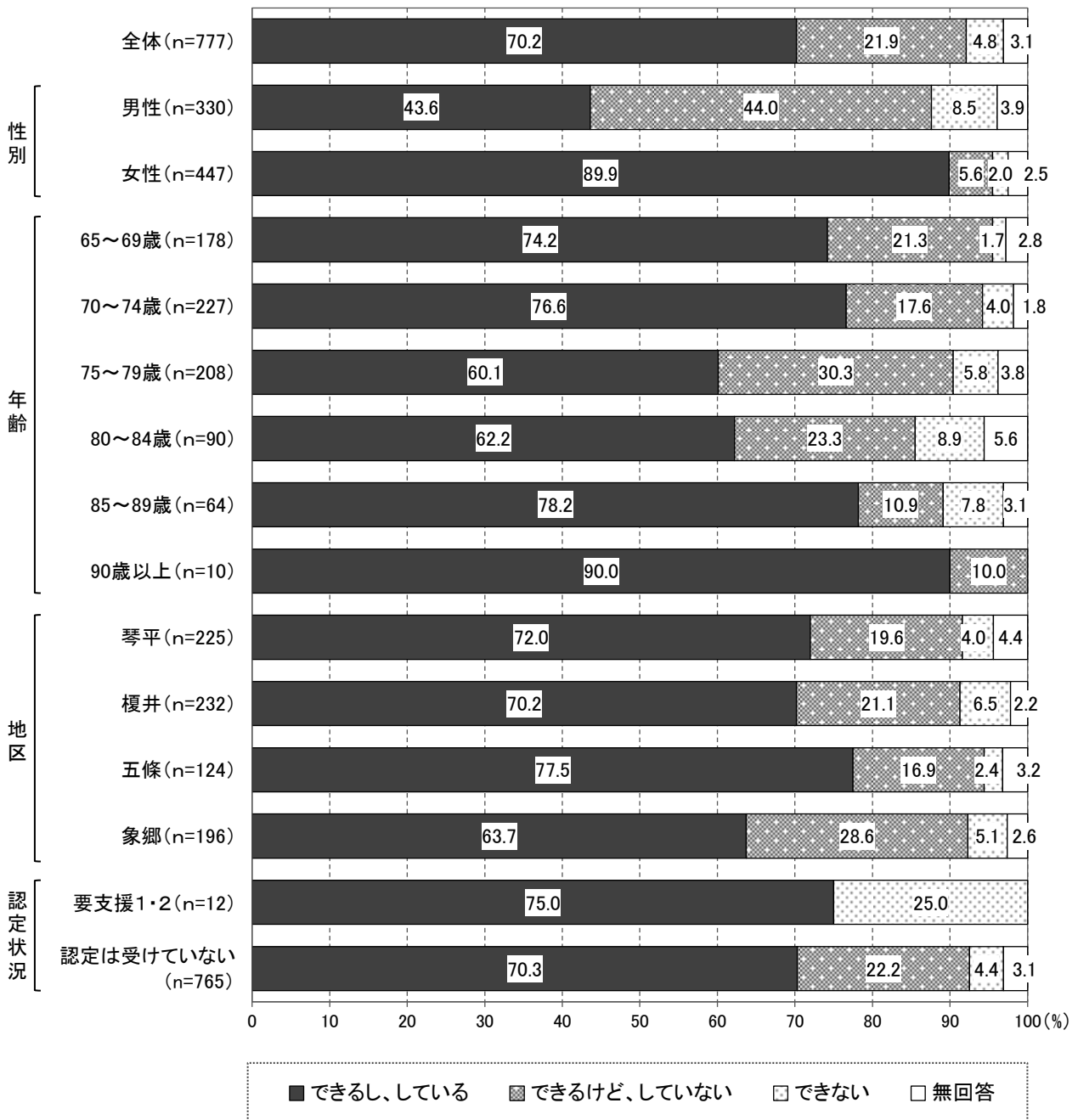


(6) 自分で食事の用意をしていますか。

全体では、「できるし、している」が70.2%と最も高く、次いで、「できるけど、していない」(21.9%)、「できない」(4.8%)の順となっています。また、「できるけど、していない」と「できない」を合わせた“していない”は26.7%となっています。

性別で見ると、“していない”では、男性が52.5%と女性(7.6%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、75～84歳で“していない”の割合が高くなっています。

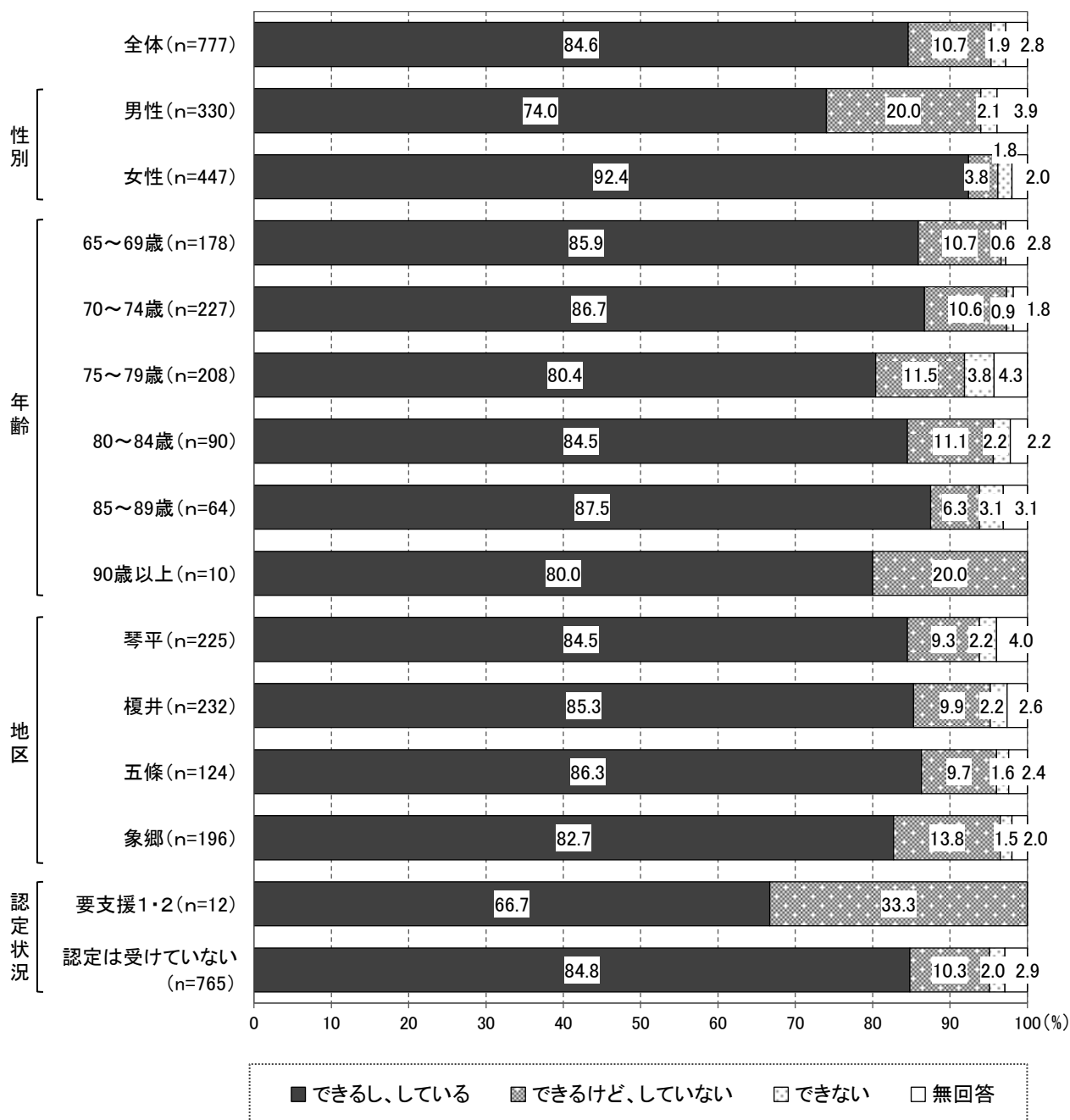


(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。

全体では、「できるし、している」が 84.6%と最も高く、次いで、「できるけど、していない」(10.7%)、「できない」(1.9%)の順となっています。また、「できるけど、していない」と「できない」を合わせた“していない”は12.6%となっています。

性別で見ると、“していない”では、男性が22.1%と女性(5.6%)より高くなっています。

年齢層で見ると、他の年齢層と比べて、75～79歳と90歳以上で「できるし、している」の割合が低くなっています。

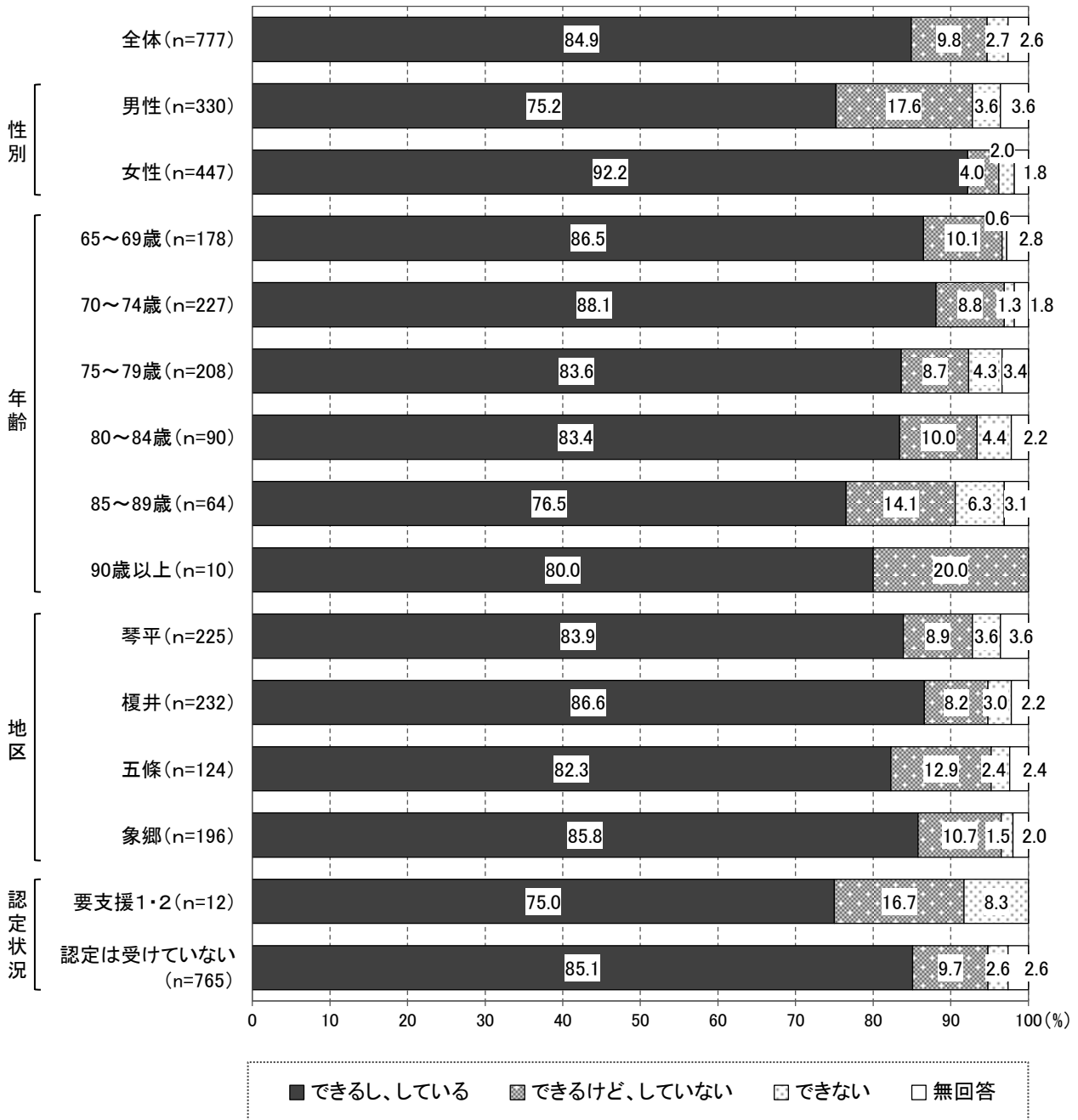


(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

全体では、「できるし、している」が 84.9%と最も高く、次いで、「できるけど、していない」(9.8%)、「できない」(2.7%)の順となっています。また、「できるけど、していない」と「できない」を合わせた“していない”は 12.5%となっています。

性別で見ると、“していない”では、男性が 21.2%と女性(6.0%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて“していない”の割合が高くなり、「できるし、している」の割合が低くなる傾向にあります。

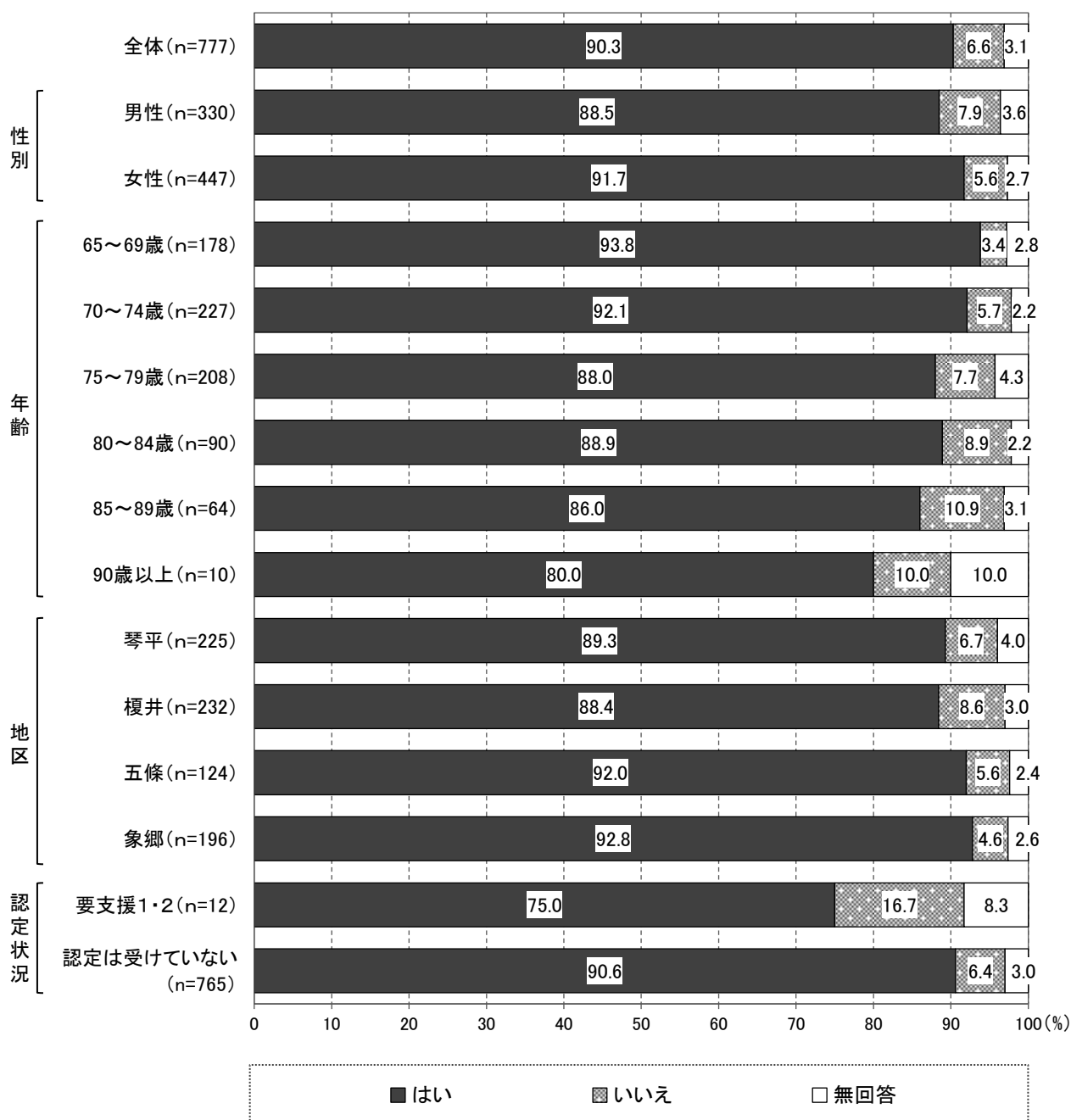


(9) 年金などの書類（役場や病院などに出す書類）が書けますか。

全体では、「はい」が90.3%と高く、「いいえ」が6.6%となっています。

性別で見ると、「はい」では、女性が91.7%と男性（88.5%）より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて「いいえ」の割合が高くなり、「はい」の割合が低くなる傾向にあります。

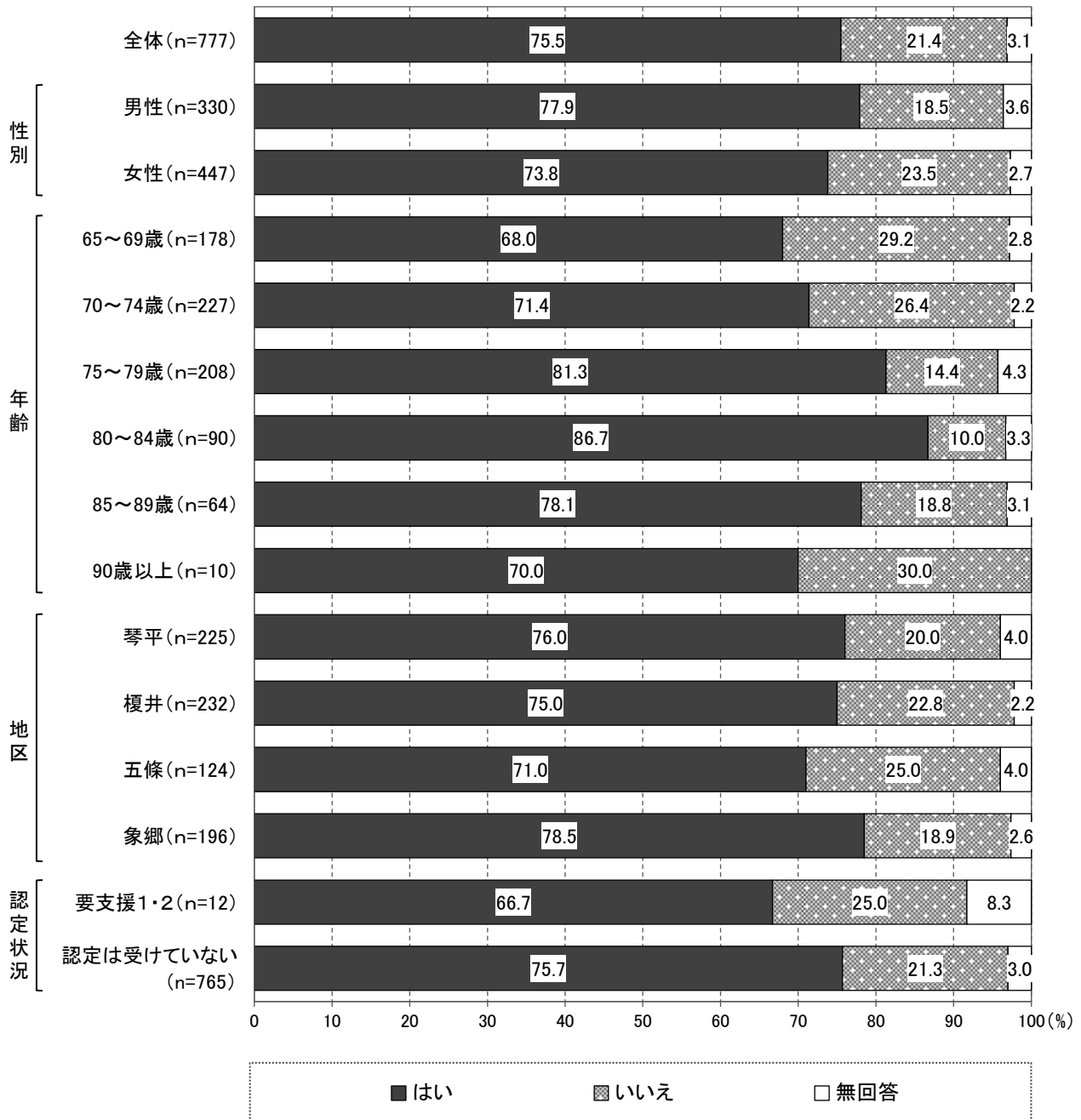


(10) 新聞を読んでいますか。

全体では、「はい」が75.5%と高く、「いいえ」が21.4%となっています。

性別で見ると、「はい」では、男性が77.9%と女性（73.8%）より高くなっています。

年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、75～85歳で「はい」の割合が高くなっています。

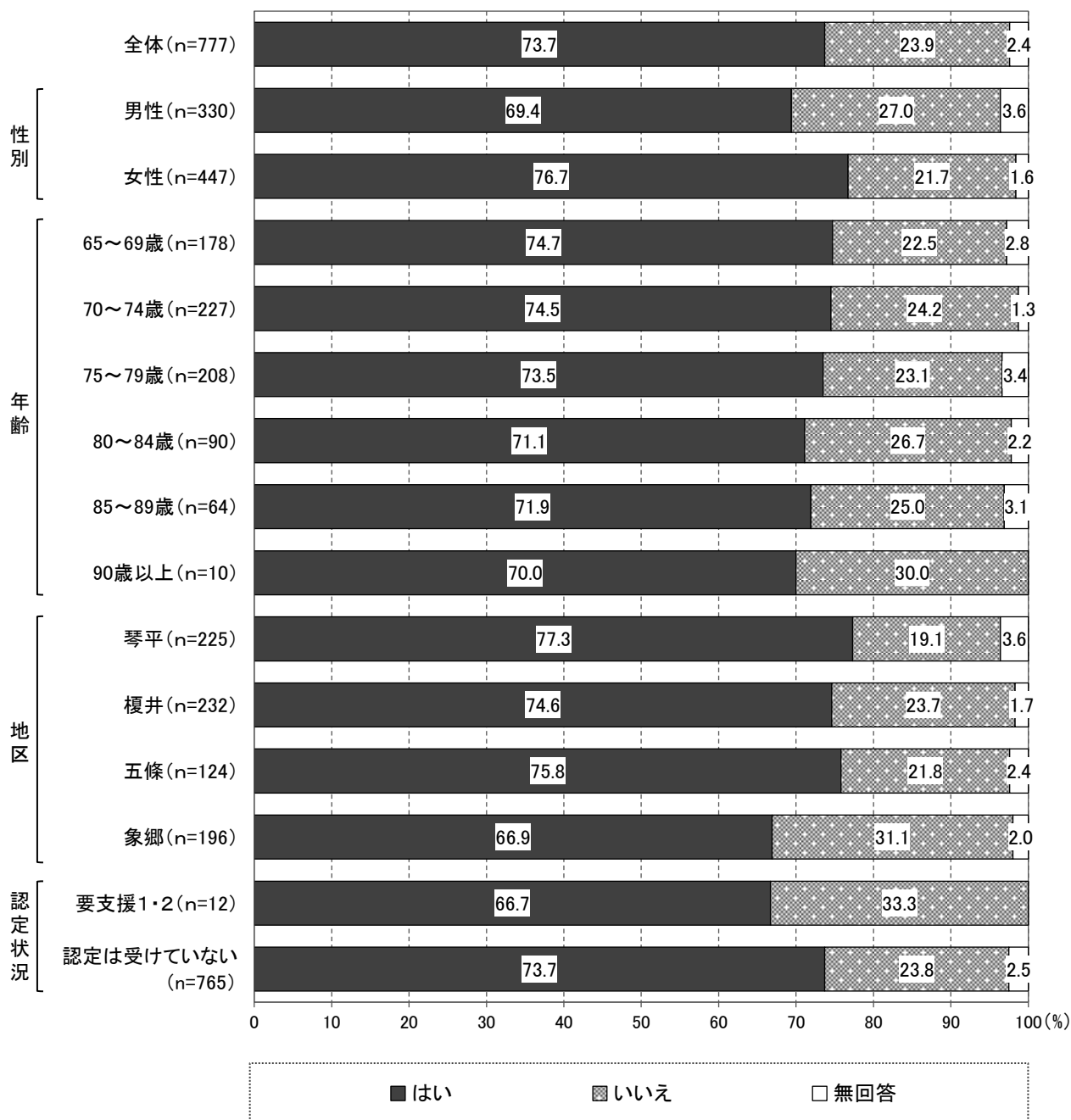


(11) 本や雑誌を読んでいますか。

全体では、「はい」が73.7%と高く、「いいえ」が23.9%となっています。

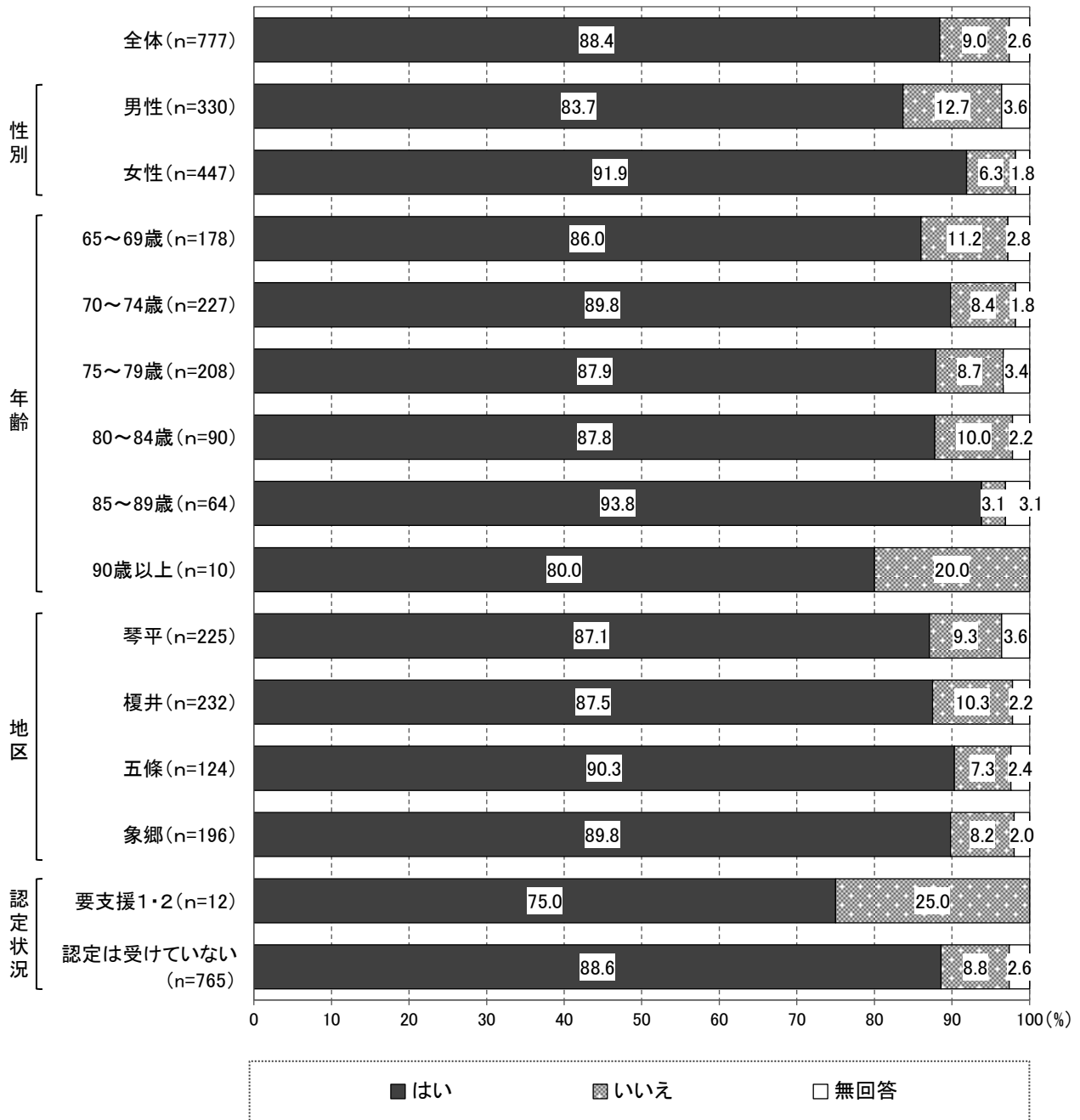
性別で見ると、「はい」では、女性が76.7%と男性（69.4%）より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて「いいえ」の割合が高くなり、「はい」の割合が低くなる傾向にあります。



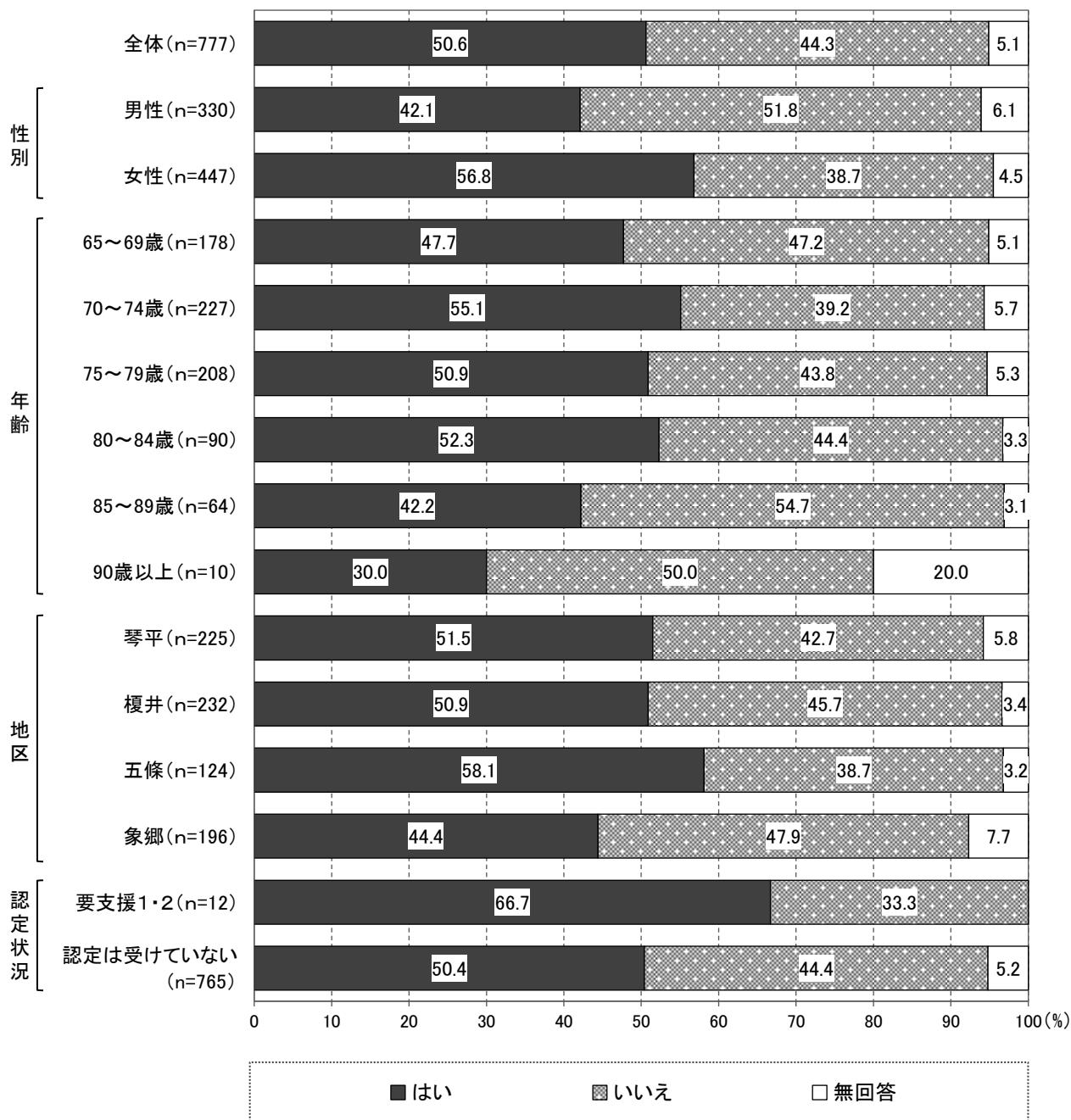
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか。

全体では、「はい」が88.4%と高く、「いいえ」が9.0%となっています。
 性別で見ると、「はい」では、女性が91.9%と男性（83.7%）より高くなっています。
 年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、85～89歳で「はい」の割合が高くなっています。



(13) 友人の家を訪ねていますか。

全体では、「はい」が50.6%と高く、「いいえ」が44.3%となっています。
性別で見ると、「はい」では、女性が56.8%と男性（42.1%）より高くなっています。
年齢層別で見ると、加齢につれて「はい」の割合が低くなる傾向にあります。

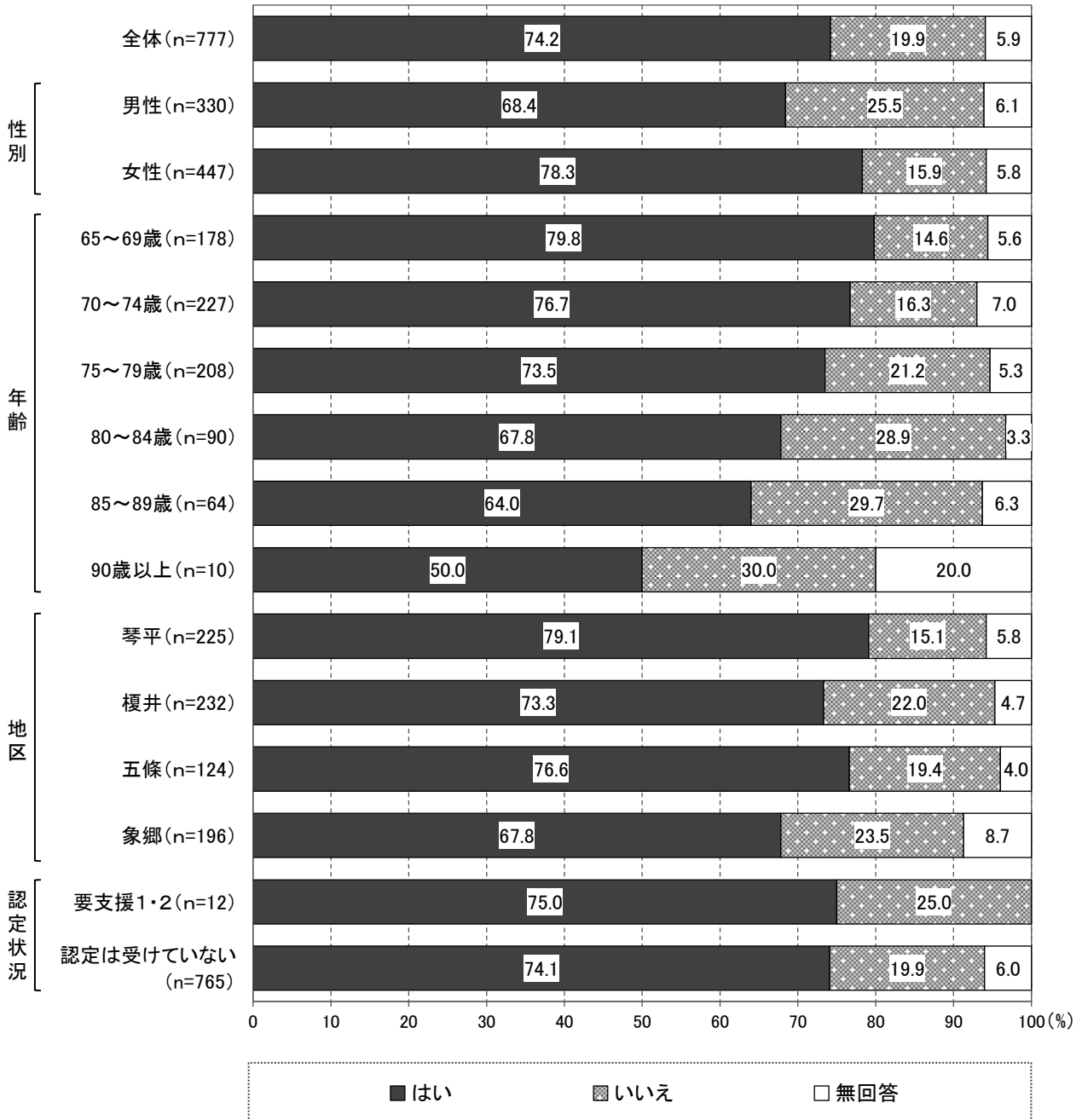


(14) 家族や友人の相談にのっていますか。

全体では、「はい」が74.2%と高く、「いいえ」が19.9%となっています。

性別で見ると、「はい」では、女性が78.3%と男性（68.4%）より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて「いいえ」の割合が高くなり、「はい」の割合が低くなっています。

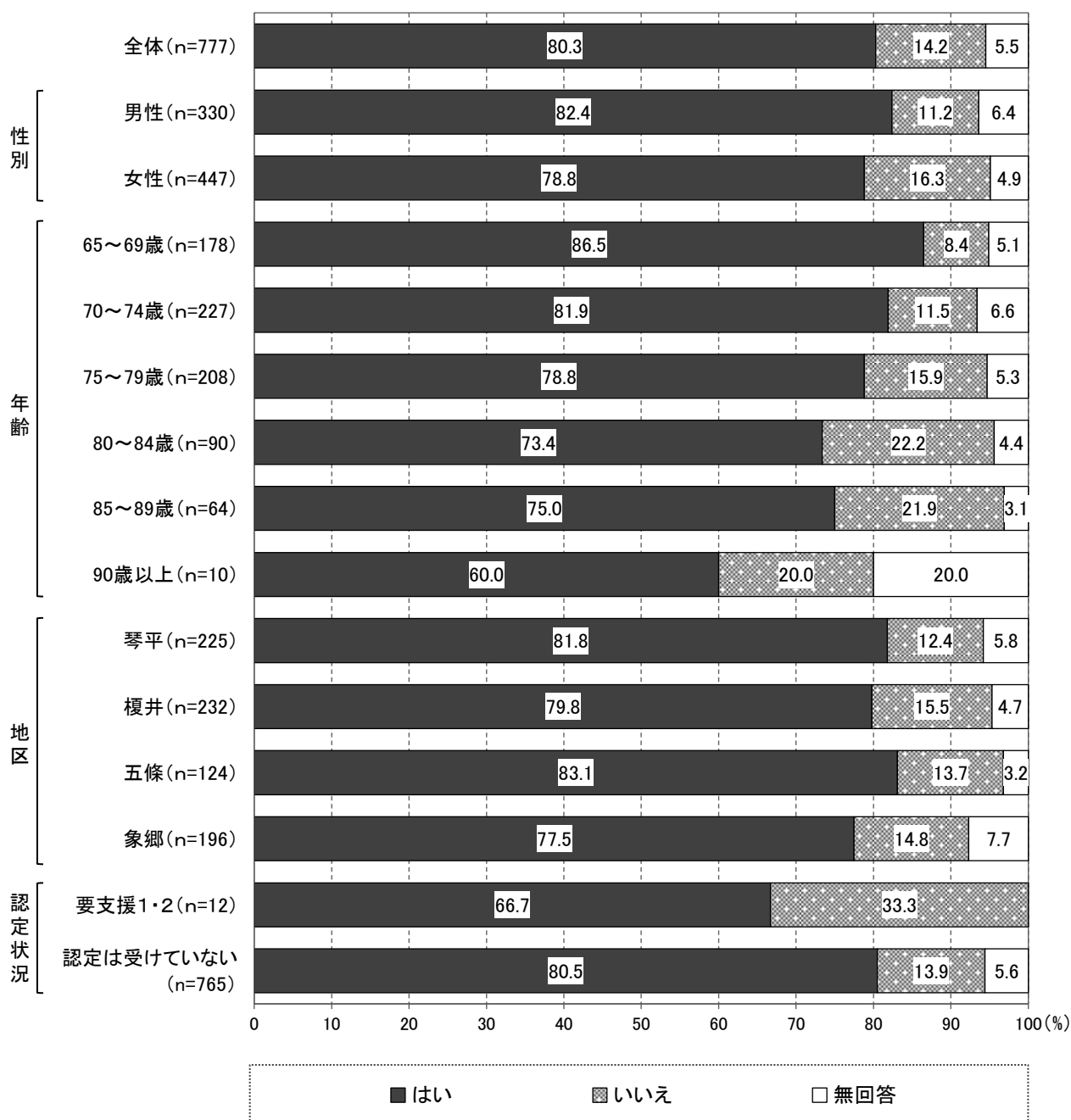


(15) 病人を見舞うことができますか。

全体では、「はい」が80.3%と高く、「いいえ」が14.2%となっています。

性別で見ると、「はい」では、男性が82.4%と女性（78.8%）より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて「いいえ」の割合が高くなり、「はい」の割合が低くなる傾向にあります。

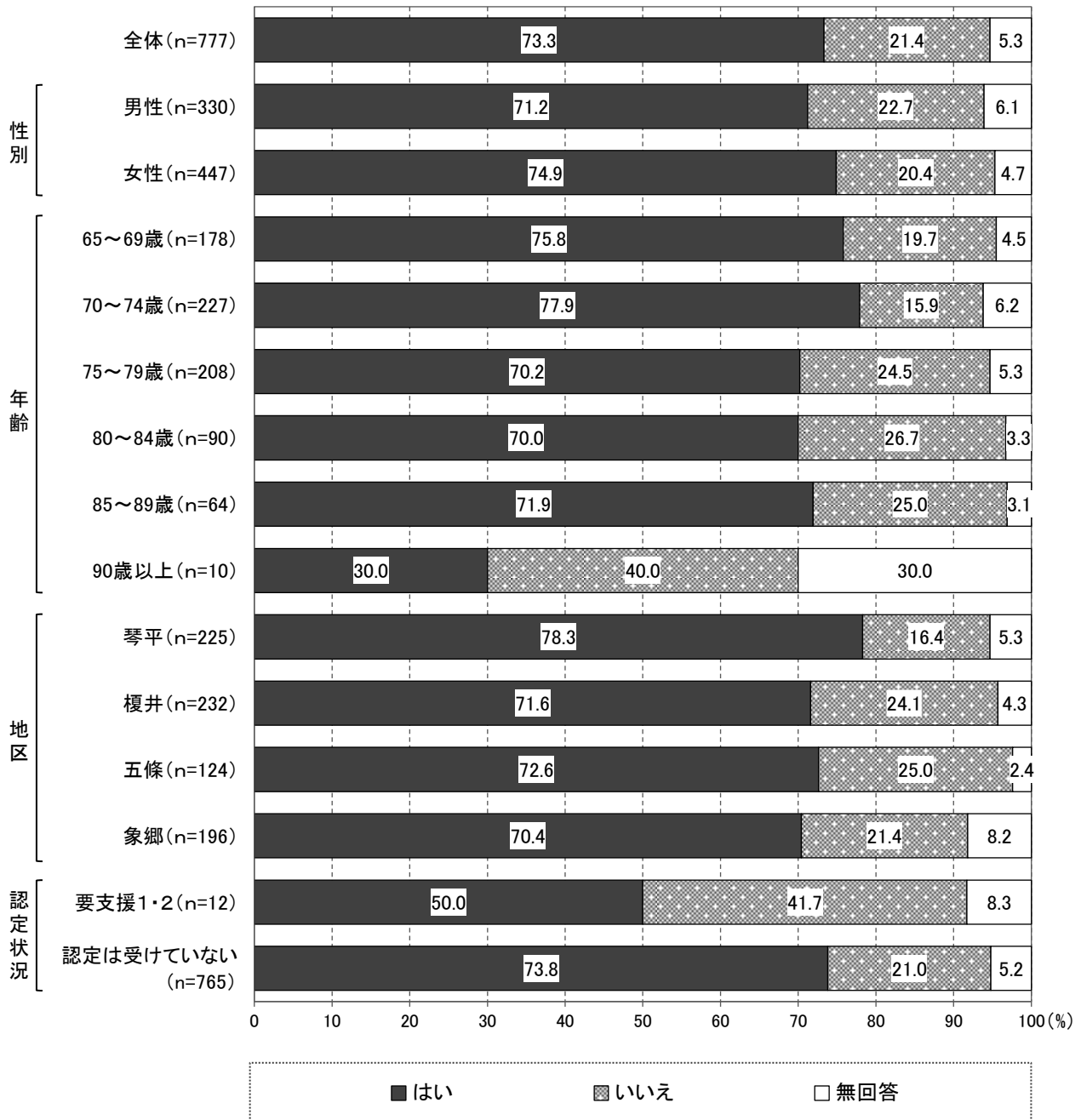


(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。

全体では、「はい」が73.3%と高く、「いいえ」が21.4%となっています。

性別で見ると、「はい」では、女性が74.9%と男性（71.2%）より高くなっています。

年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、90歳以上で「はい」の割合が低くなっています。

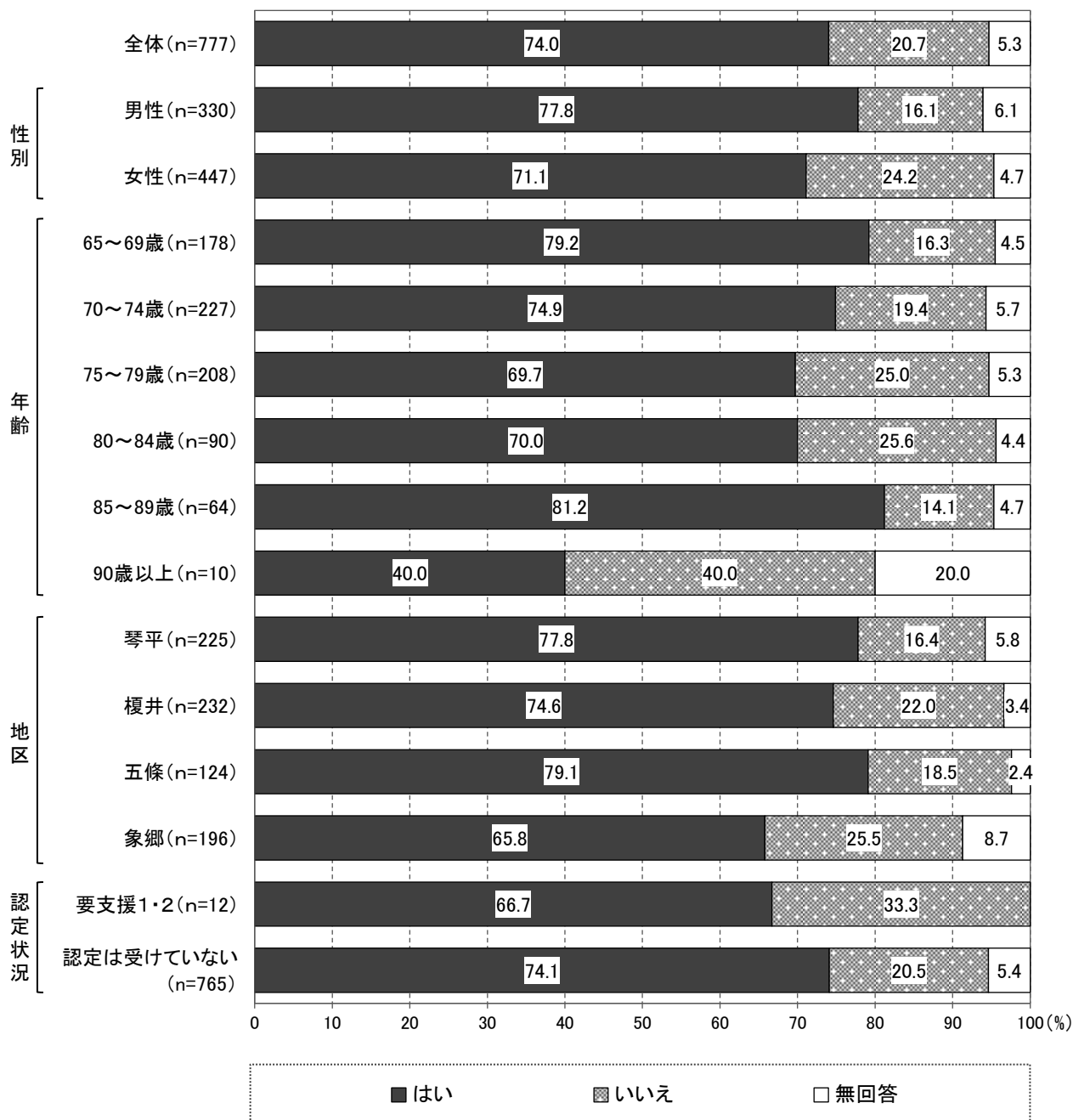


(17) 趣味はありますか。

全体では、「はい」が74.0%と高く、「いいえ」が20.7%となっています。

性別で見ると、「はい」では、男性が77.8%と女性（71.1%）より高くなっています。

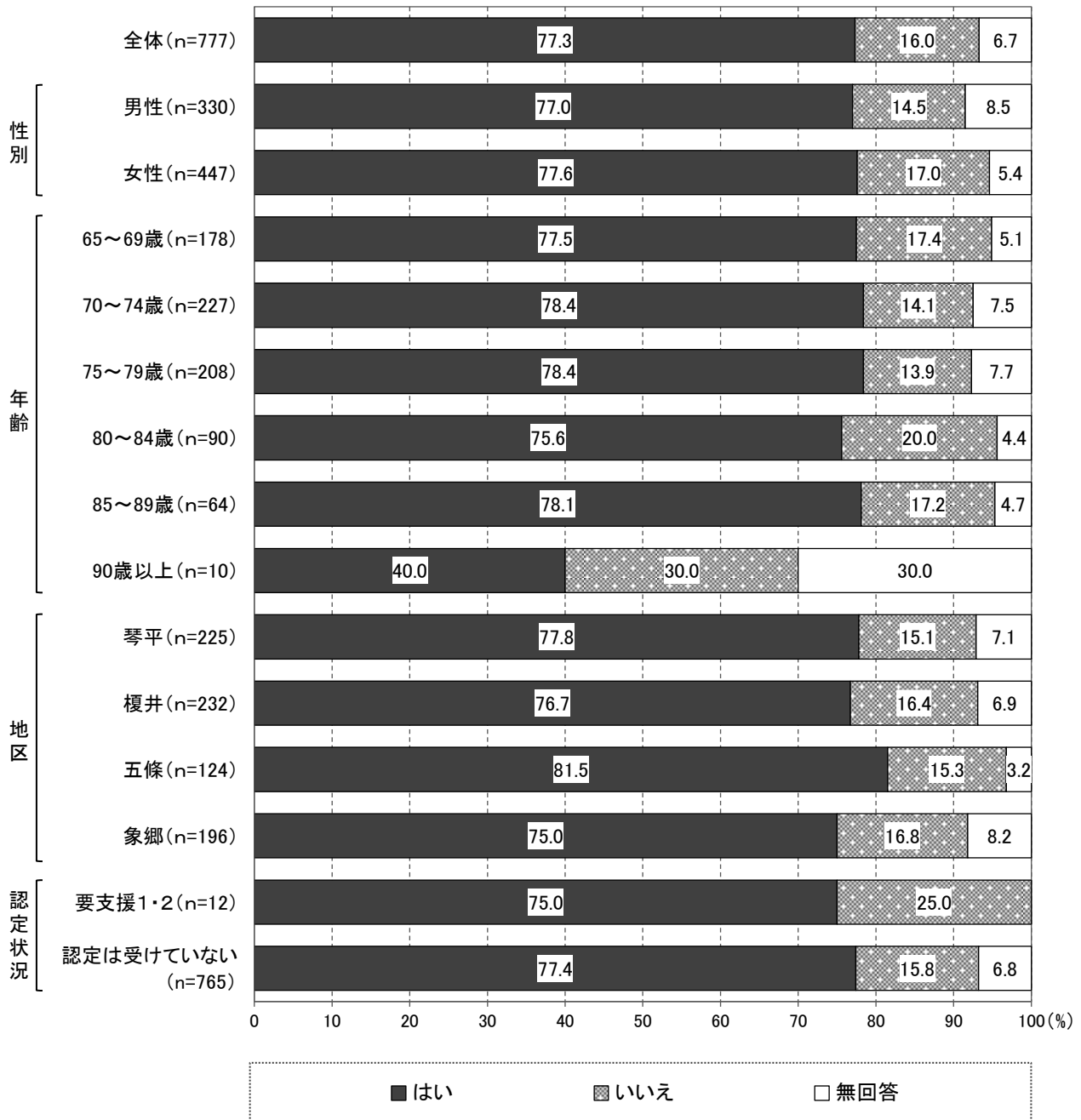
年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、90歳以上で「はい」の割合が低くなっています。



(18) 生きがいがありますか。

全体では、「はい」が77.3%と高く、「いいえ」が16.0%となっています。

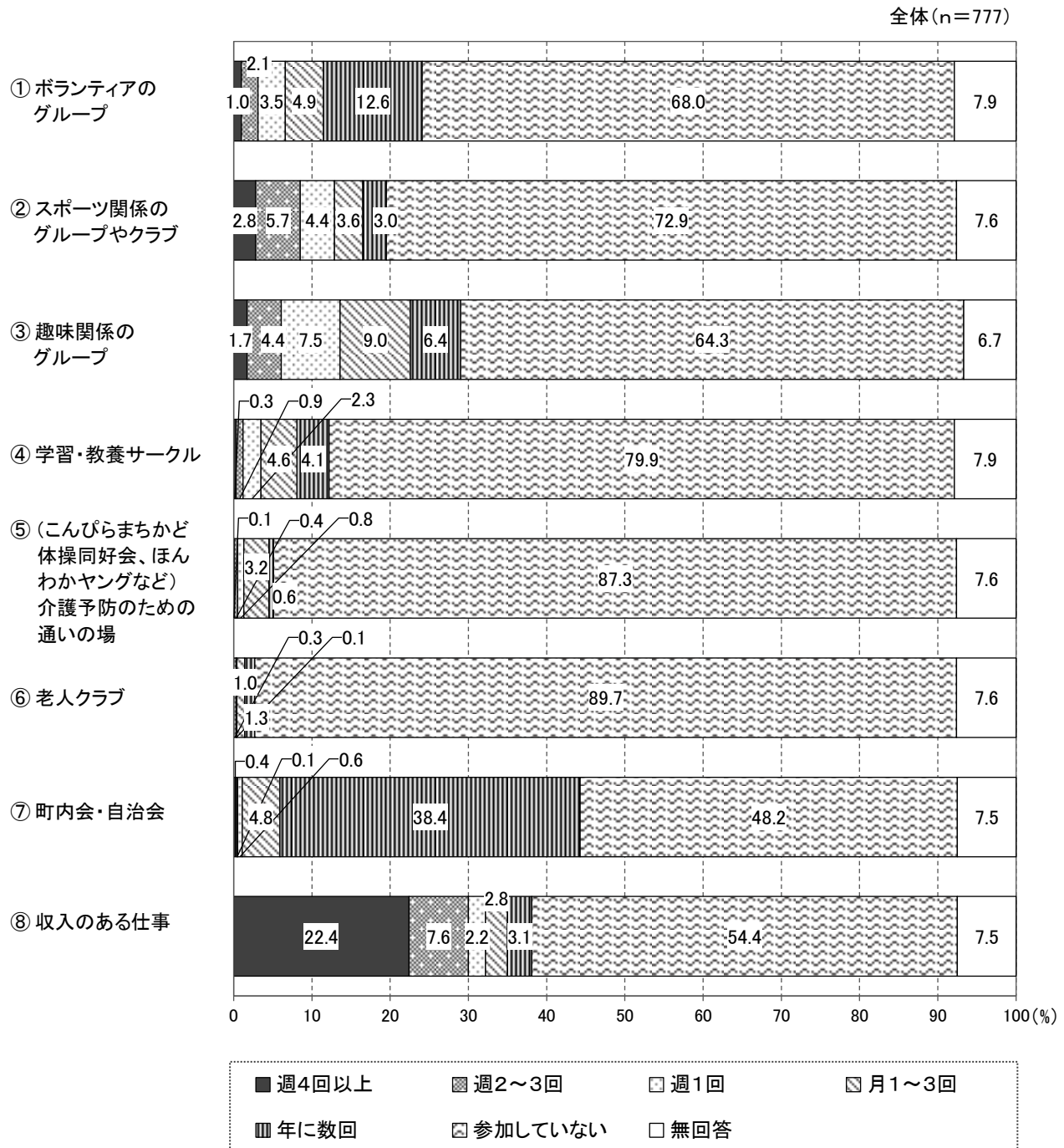
性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、90歳以上で「はい」の割合が低くなっています。



問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

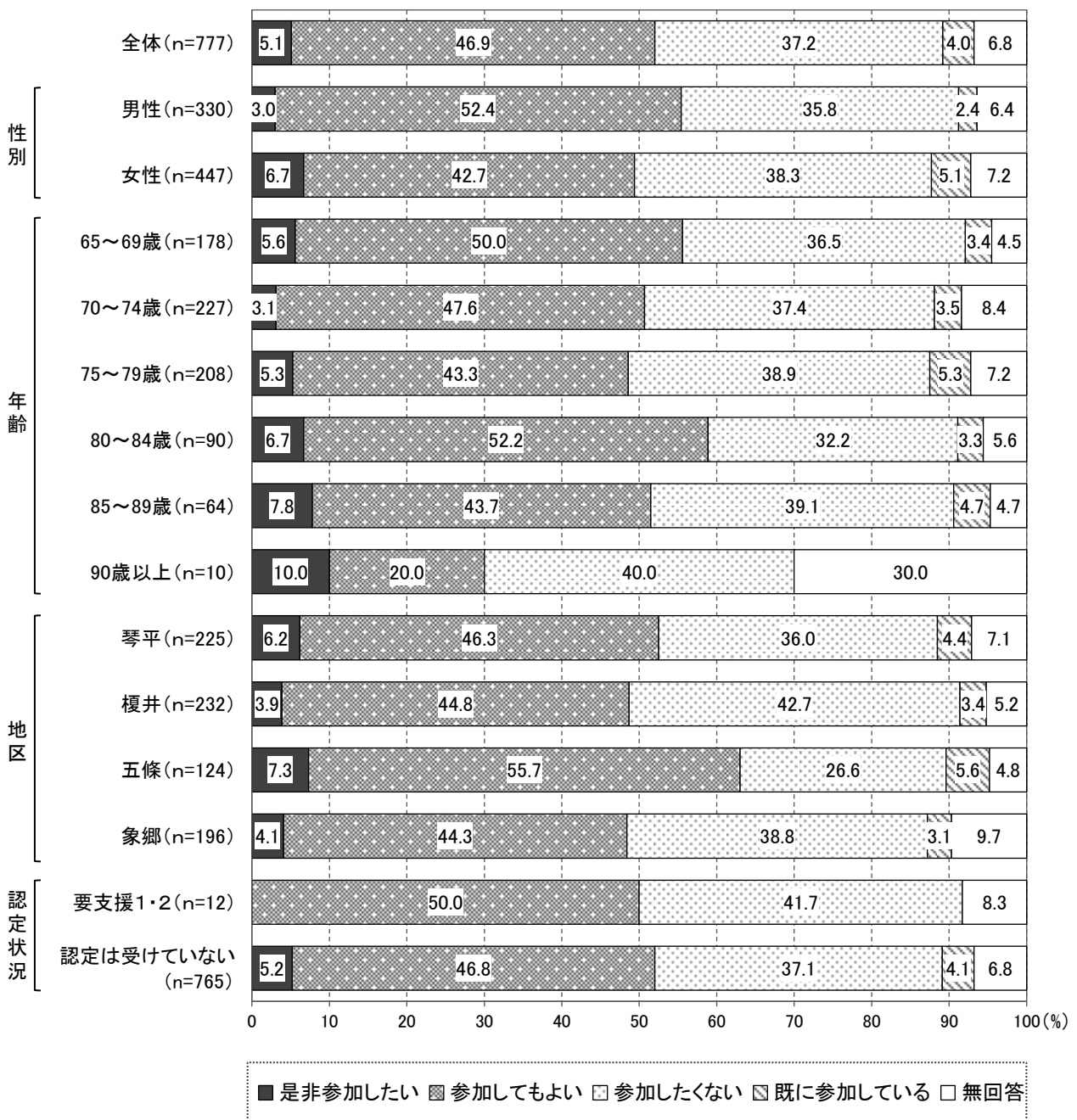
「年に数回」以上を合わせた“参加している”では、「⑦ 町内会・自治会」が44.3%と最も高く、次いで、「⑧ 収入のある仕事」(38.1%)、「③ 趣味関係のグループ」(29.0%)の順となっています。また、「週1回」以上の参加頻度の高い回答を合わせた“週1回以上”では、「⑧ 収入のある仕事」が32.2%と最も高く、次いで、「③ 趣味関係のグループ」(13.6%)、「② スポーツ関係のグループやクラブ」(12.9%)の順となっています。



(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。

全体では、「参加してもよい」が46.9%と最も高く、次いで、「参加したくない」(37.2%)、「是非参加したい」(5.1%)の順となっています。また、「是非参加したい」(5.1%)と「参加してもよい」(46.9%)を合わせた“参加したい”は52.0%となっています。

性別で見ると、“参加したい”では、男性が55.4%と女性(49.4%)より高くなっています。年齢層別で見ると、90歳以上で“参加したい”の割合が低くなっています。

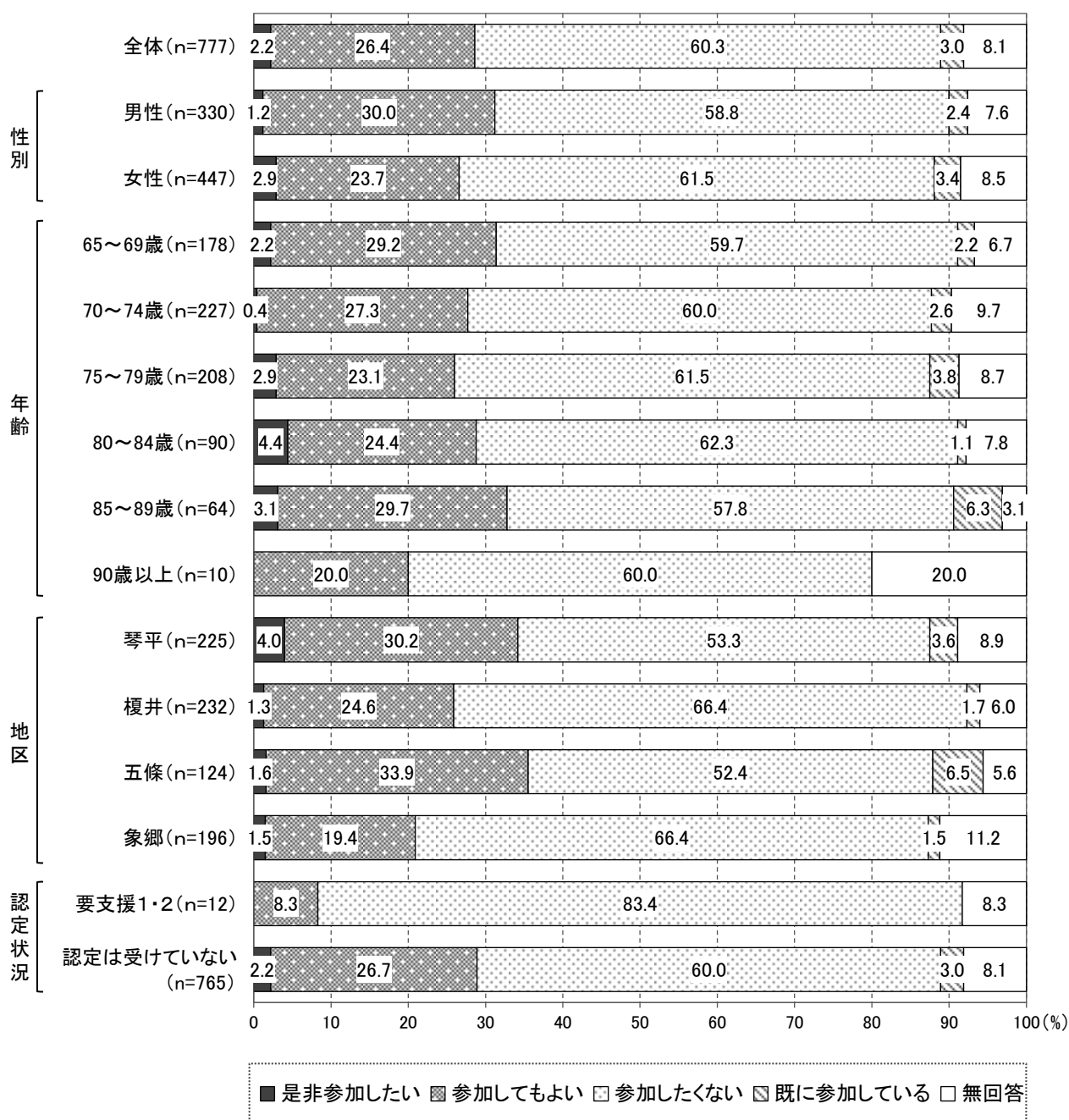


(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。

全体では、「参加したくない」が60.3%と最も高く、次いで、「参加してもよい」(26.4%)、「既に参加している」(3.0%)の順となっています。また、「是非参加したい」(2.2%)と「参加してもよい」(26.4%)を合わせた“参加したい”は28.6%となっています。

性別で見ると、“参加したい”では、男性が31.2%と女性(26.6%)より高くなっています。

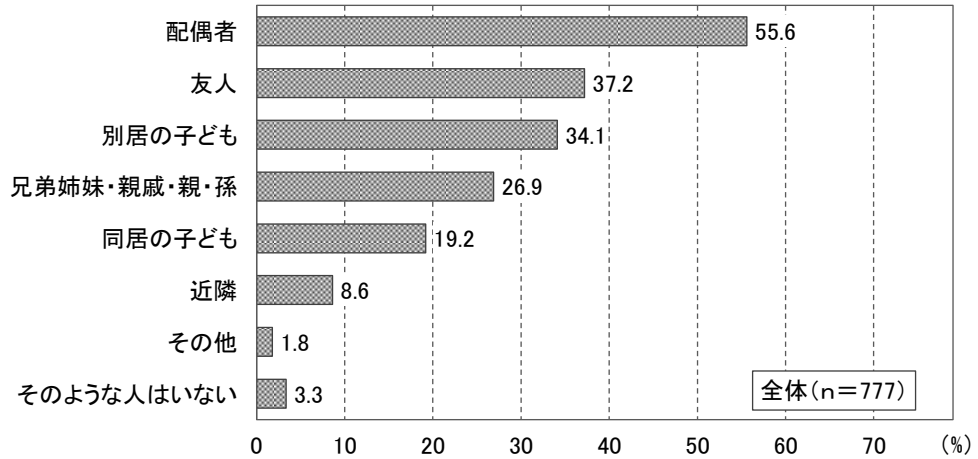
年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、90歳以上で“参加したい”の割合が低くなっています。



問6 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はどなたですか。【複数回答可】

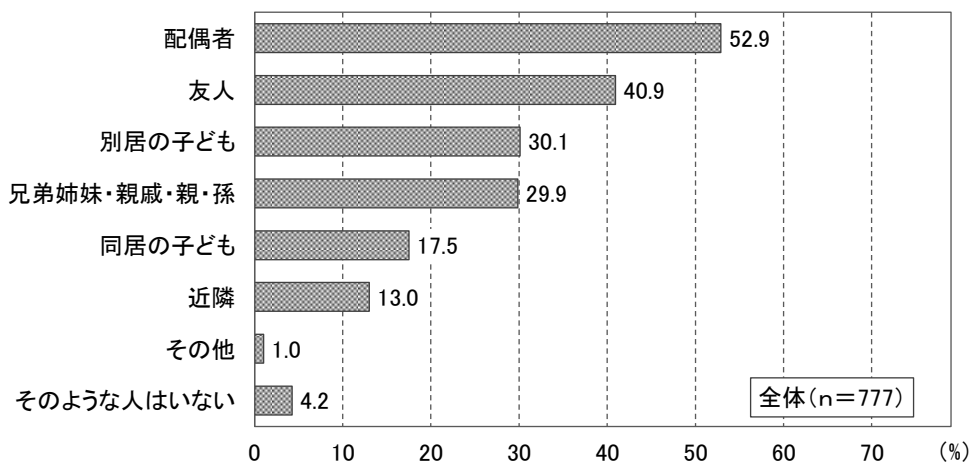
「配偶者」が55.6%と最も高く、次いで、「友人」(37.2%)、「別居の子ども」(34.1%)の順となっています。



	(n=)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親戚・兄弟姉妹・孫	近隣	友人	その他	そのほ はい ない 人
全体	777	432 55.6%	149 19.2%	265 34.1%	209 26.9%	67 8.6%	289 37.2%	14 1.8%	26 3.3%
男性	330	234 70.9%	47 14.2%	63 19.1%	61 18.5%	17 5.2%	83 25.2%	9 2.7%	17 5.2%
女性	447	198 44.3%	102 22.8%	202 45.2%	148 33.1%	50 11.2%	206 46.1%	5 1.1%	9 2.0%
65～69歳	178	118 66.3%	33 18.5%	59 33.1%	54 30.3%	15 8.4%	75 42.1%	3 1.7%	10 5.6%
70～74歳	227	136 59.9%	43 18.9%	78 34.4%	71 31.3%	23 10.1%	98 43.2%	2 0.9%	6 2.6%
75～79歳	208	109 52.4%	29 13.9%	66 31.7%	47 22.6%	14 6.7%	70 33.7%	7 3.4%	6 2.9%
80～84歳	90	49 54.4%	23 25.6%	32 35.6%	22 24.4%	11 12.2%	33 36.7%	1 1.1%	3 3.3%
85～89歳	64	19 29.7%	17 26.6%	26 40.6%	15 23.4%	4 6.3%	13 20.3%	1 1.6%	0 0.0%
90歳以上	10	1 10.0%	4 40.0%	4 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%
琴平	225	114 50.7%	52 23.1%	77 34.2%	65 28.9%	17 7.6%	80 35.6%	4 1.8%	6 2.7%
榎井	232	126 54.3%	43 18.5%	81 34.9%	61 26.3%	24 10.3%	98 42.2%	6 2.6%	9 3.9%
五條	124	76 61.3%	18 14.5%	40 32.3%	28 22.6%	11 8.9%	53 42.7%	3 2.4%	4 3.2%
象郷	196	116 59.2%	36 18.4%	67 34.2%	55 28.1%	15 7.7%	58 29.6%	1 0.5%	7 3.6%
要支援1・2	12	1 8.3%	2 16.7%	3 25.0%	4 33.3%	3 25.0%	5 41.7%	0 0.0%	1 8.3%
認定は 受けていない	765	431 56.3%	147 19.2%	262 34.2%	205 26.8%	64 8.4%	284 37.1%	14 1.8%	25 3.3%

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はどなたですか。【複数回答可】

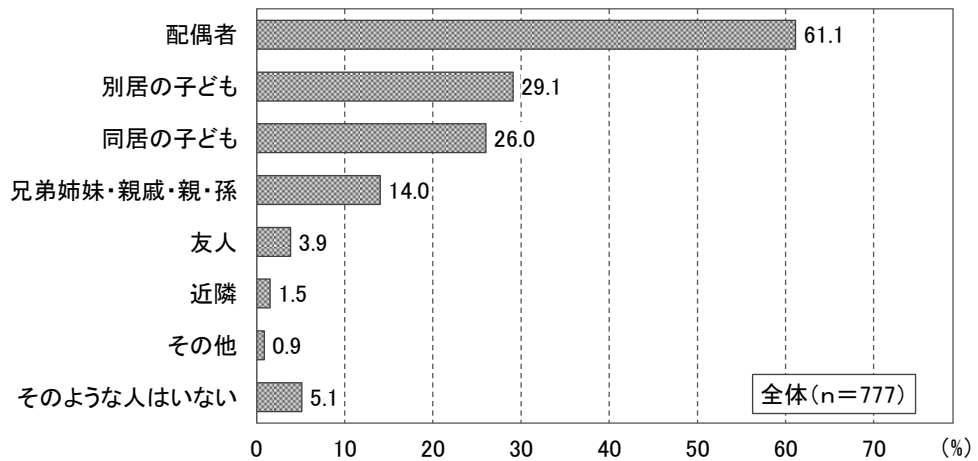
「配偶者」が 52.9%と最も高く、次いで、「友人」(40.9%)、「別居の子ども」(30.1%) の順となっています。



	(n=)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親戚・兄弟姉妹・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない
全体	777	411 52.9%	136 17.5%	234 30.1%	232 29.9%	101 13.0%	318 40.9%	8 1.0%	33 4.2%
男性	330	229 69.4%	47 14.2%	67 20.3%	86 26.1%	32 9.7%	95 28.8%	6 1.8%	16 4.8%
女性	447	182 40.7%	89 19.9%	167 37.4%	146 32.7%	69 15.4%	223 49.9%	2 0.4%	17 3.8%
65～69歳	178	115 64.6%	30 16.9%	61 34.3%	57 32.0%	19 10.7%	77 43.3%	1 0.6%	9 5.1%
70～74歳	227	127 55.9%	39 17.2%	73 32.2%	80 35.2%	31 13.7%	105 46.3%	2 0.9%	6 2.6%
75～79歳	208	103 49.5%	29 13.9%	57 27.4%	53 25.5%	26 12.5%	79 38.0%	3 1.4%	8 3.8%
80～84歳	90	49 54.4%	22 24.4%	24 26.7%	24 26.7%	13 14.4%	36 40.0%	0 0.0%	3 3.3%
85～89歳	64	16 25.0%	13 20.3%	17 26.6%	18 28.1%	12 18.8%	19 29.7%	2 3.1%	5 7.8%
90歳以上	10	1 10.0%	3 30.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	2 20.0%
琴平	225	111 49.3%	46 20.4%	72 32.0%	73 32.4%	27 12.0%	100 44.4%	4 1.8%	7 3.1%
榎井	232	118 50.9%	41 17.7%	68 29.3%	76 32.8%	31 13.4%	106 45.7%	3 1.3%	13 5.6%
五條	124	69 55.6%	16 12.9%	36 29.0%	28 22.6%	20 16.1%	48 38.7%	1 0.8%	6 4.8%
象郷	196	113 57.7%	33 16.8%	58 29.6%	55 28.1%	23 11.7%	64 32.7%	0 0.0%	7 3.6%
要支援1・2	12	1 8.3%	2 16.7%	2 16.7%	4 33.3%	1 8.3%	7 58.3%	0 0.0%	2 16.7%
認定は受けていない	765	410 53.6%	134 17.5%	232 30.3%	228 29.8%	100 13.1%	311 40.7%	8 1.0%	31 4.1%

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなたですか。【複数回答可】

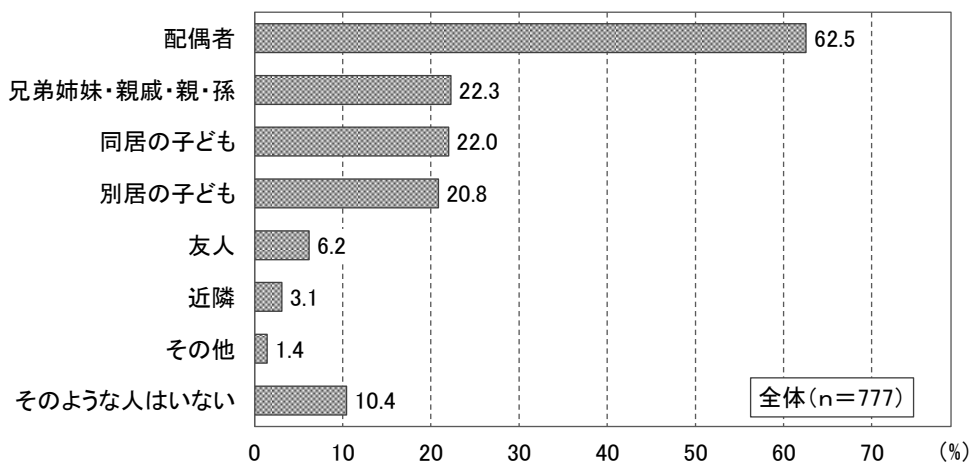
「配偶者」が61.1%と最も高く、次いで、「別居の子ども」(29.1%)、「同居の子ども」(26.0%)の順となっています。



	(n=)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親戚・兄弟姉妹・孫	近隣	友人	その他	そのはようない人
全体	777	475 61.1%	202 26.0%	226 29.1%	109 14.0%	12 1.5%	30 3.9%	7 0.9%	40 5.1%
男性	330	258 78.2%	68 20.6%	59 17.9%	34 10.3%	5 1.5%	4 1.2%	3 0.9%	18 5.5%
女性	447	217 48.5%	134 30.0%	167 37.4%	75 16.8%	7 1.6%	26 5.8%	4 0.9%	22 4.9%
65～69歳	178	131 73.6%	38 21.3%	41 23.0%	25 14.0%	3 1.7%	9 5.1%	2 1.1%	10 5.6%
70～74歳	227	149 65.6%	59 26.0%	61 26.9%	42 18.5%	4 1.8%	9 4.0%	4 1.8%	12 5.3%
75～79歳	208	123 59.1%	46 22.1%	61 29.3%	22 10.6%	2 1.0%	5 2.4%	1 0.5%	8 3.8%
80～84歳	90	52 57.8%	29 32.2%	33 36.7%	11 12.2%	1 1.1%	6 6.7%	0 0.0%	5 5.6%
85～89歳	64	19 29.7%	25 39.1%	27 42.2%	9 14.1%	2 3.1%	1 1.6%	0 0.0%	4 6.3%
90歳以上	10	1 10.0%	5 50.0%	3 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%
琴平	225	123 54.7%	66 29.3%	64 28.4%	35 15.6%	4 1.8%	14 6.2%	2 0.9%	11 4.9%
榎井	232	138 59.5%	70 30.2%	69 29.7%	34 14.7%	3 1.3%	8 3.4%	2 0.9%	16 6.9%
五條	124	84 67.7%	21 16.9%	34 27.4%	20 16.1%	5 4.0%	3 2.4%	2 1.6%	5 4.0%
象郷	196	130 66.3%	45 23.0%	59 30.1%	20 10.2%	0 0.0%	5 2.6%	1 0.5%	8 4.1%
要支援1・2	12	1 8.3%	5 41.7%	2 16.7%	3 25.0%	1 8.3%	4 33.3%	0 0.0%	1 8.3%
認定は受けていない	765	474 62.0%	197 25.8%	224 29.3%	106 13.9%	11 1.4%	26 3.4%	7 0.9%	39 5.1%

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人はどなたですか。【複数回答可】

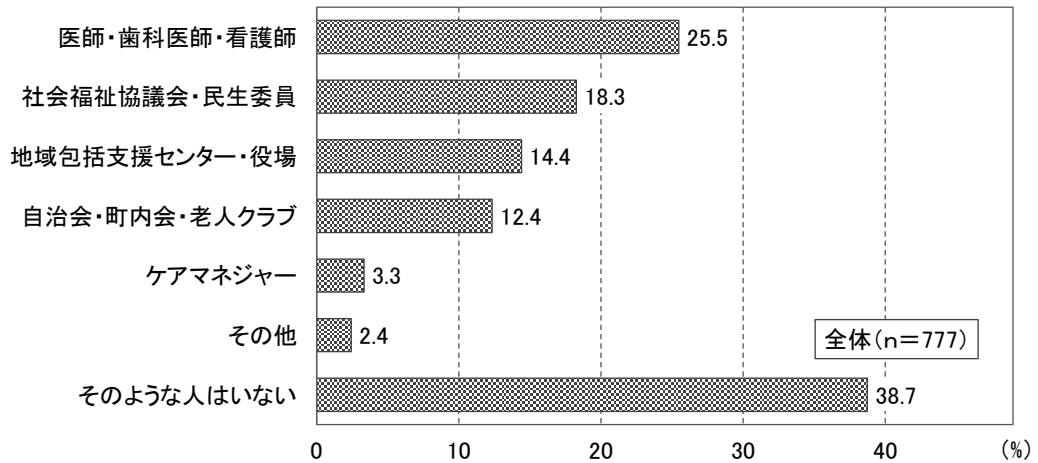
「配偶者」が62.5%と最も高く、次いで、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(22.3%)、「同居の子ども」(22.0%)の順となっています。



	(n=)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親戚・兄弟姉妹・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない
全体	777	486 62.5%	171 22.0%	162 20.8%	173 22.3%	24 3.1%	48 6.2%	11 1.4%	81 10.4%
男性	330	251 76.1%	61 18.5%	38 11.5%	55 16.7%	10 3.0%	11 3.3%	6 1.8%	27 8.2%
女性	447	235 52.6%	110 24.6%	124 27.7%	118 26.4%	14 3.1%	37 8.3%	5 1.1%	54 12.1%
65～69歳	178	132 74.2%	36 20.2%	43 24.2%	59 33.1%	3 1.7%	13 7.3%	2 1.1%	11 6.2%
70～74歳	227	152 67.0%	55 24.2%	56 24.7%	61 26.9%	7 3.1%	15 6.6%	2 0.9%	18 7.9%
75～79歳	208	126 60.6%	36 17.3%	37 17.8%	34 16.3%	5 2.4%	12 5.8%	3 1.4%	20 9.6%
80～84歳	90	53 58.9%	24 26.7%	18 20.0%	11 12.2%	4 4.4%	6 6.7%	1 1.1%	13 14.4%
85～89歳	64	22 34.4%	17 26.6%	7 10.9%	8 12.5%	5 7.8%	2 3.1%	3 4.7%	15 23.4%
90歳以上	10	1 10.0%	3 30.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 40.0%
琴平	225	130 57.8%	55 24.4%	44 19.6%	56 24.9%	9 4.0%	21 9.3%	3 1.3%	28 12.4%
榎井	232	135 58.2%	53 22.8%	51 22.0%	55 23.7%	7 3.0%	14 6.0%	3 1.3%	22 9.5%
五條	124	83 66.9%	18 14.5%	25 20.2%	27 21.8%	7 5.6%	7 5.6%	4 3.2%	13 10.5%
象郷	196	138 70.4%	45 23.0%	42 21.4%	35 17.9%	1 0.5%	6 3.1%	1 0.5%	18 9.2%
要支援1・2	12	3 25.0%	2 16.7%	0 0.0%	2 16.7%	1 8.3%	3 25.0%	0 0.0%	3 25.0%
認定は受けていない	765	483 63.1%	169 22.1%	162 21.2%	171 22.4%	23 3.0%	45 5.9%	11 1.4%	78 10.2%

**(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
【複数回答可】**

「そのような人はいない」が38.7%と割合が高くなっていますが、相談する相手で見ると、「医師・歯科医師・看護師」が25.5%と最も高く、次いで、「社会福祉協議会・民生委員」(18.3%)、「地域包括支援センター・役場」(14.4%)の順となっています。



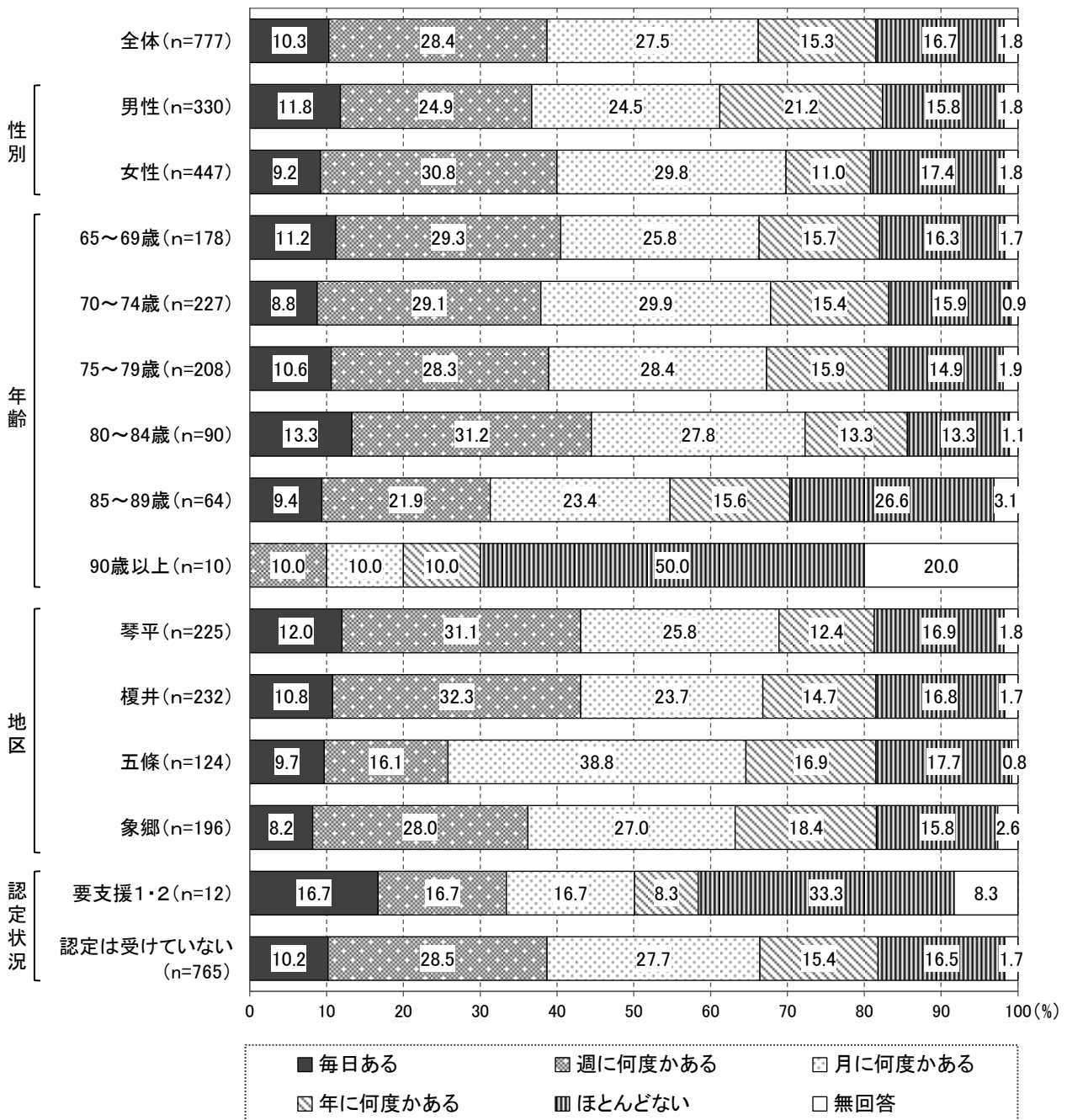
	(n=)	自治会 老・町 人ク 内会 ラ ブ・	社会福 祉協 議会 ・民 生委 員・	ケア マネ ジャー	医師 ・歯 科医 師・ 看護 師・	セン ター ・地 域包 括支 援	その 他	その よう いな 人は
全体	777	96 12.4%	142 18.3%	26 3.3%	198 25.5%	112 14.4%	19 2.4%	301 38.7%
男性	330	53 16.1%	56 17.0%	10 3.0%	91 27.6%	43 13.0%	12 3.6%	126 38.2%
女性	447	43 9.6%	86 19.2%	16 3.6%	107 23.9%	69 15.4%	7 1.6%	175 39.1%
65～69歳	178	16 9.0%	22 12.4%	8 4.5%	55 30.9%	32 18.0%	5 2.8%	76 42.7%
70～74歳	227	31 13.7%	34 15.0%	3 1.3%	56 24.7%	22 9.7%	6 2.6%	96 42.3%
75～79歳	208	23 11.1%	29 13.9%	5 2.4%	48 23.1%	31 14.9%	6 2.9%	84 40.4%
80～84歳	90	12 13.3%	34 37.8%	4 4.4%	20 22.2%	15 16.7%	1 1.1%	26 28.9%
85～89歳	64	12 18.8%	22 34.4%	5 7.8%	19 29.7%	11 17.2%	1 1.6%	16 25.0%
90歳以上	10	2 20.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	3 30.0%
琴平	225	34 15.1%	48 21.3%	9 4.0%	65 28.9%	31 13.8%	4 1.8%	80 35.6%
榎井	232	18 7.8%	41 17.7%	10 4.3%	55 23.7%	31 13.4%	9 3.9%	99 42.7%
五條	124	19 15.3%	28 22.6%	4 3.2%	36 29.0%	25 20.2%	3 2.4%	38 30.6%
象郷	196	25 12.8%	25 12.8%	3 1.5%	42 21.4%	25 12.8%	3 1.5%	84 42.9%
要支援1・2	12	2 16.7%	3 25.0%	5 41.7%	1 8.3%	4 33.3%	0 0.0%	1 8.3%
認定は 受けていない	765	94 12.3%	139 18.2%	21 2.7%	197 25.8%	108 14.1%	19 2.5%	300 39.2%

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

全体では、「週に何度かある」が28.4%と最も高く、次いで、「月に何度かある」(27.5%)、「ほとんどない」(16.7%)の順となっています。また、「毎日ある」・「週に何度かある」・「月に何度かある」を合わせた“ある”は66.2%と高く、「年に何度かある」と「ほとんどない」を合わせた“ほとんどない”は32.0%となっています。

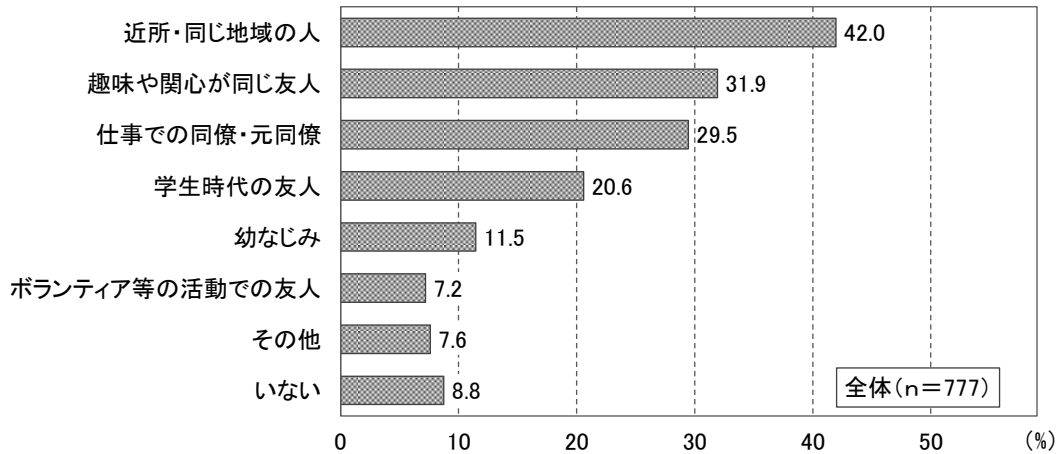
性別で見ると、“ある”では、女性が69.8%と男性(61.2%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、85歳以上で加齢につれて“ある”の割合が低く、“ほとんどない”の割合が高くなっています。



(7) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。【複数回答可】

「近所・同じ地域の人」が42.0%と最も高く、次いで、「趣味や関心が同じ友人」(31.9%)、「仕事での同僚・元同僚」(29.5%)の順となっています。



	(n=)	同じ地域・近所の人	幼なじみ	学生時代の友人	同僚・仕事での元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない
全体	777	326 42.0%	89 11.5%	160 20.6%	229 29.5%	248 31.9%	56 7.2%	59 7.6%	68 8.8%
男性	330	126 38.2%	39 11.8%	83 25.2%	103 31.2%	113 34.2%	20 6.1%	23 7.0%	32 9.7%
女性	447	200 44.7%	50 11.2%	77 17.2%	126 28.2%	135 30.2%	36 8.1%	36 8.1%	36 8.1%
65～69歳	178	57 32.0%	21 11.8%	36 20.2%	80 44.9%	63 35.4%	15 8.4%	8 4.5%	17 9.6%
70～74歳	227	99 43.6%	32 14.1%	51 22.5%	76 33.5%	62 27.3%	15 6.6%	20 8.8%	17 7.5%
75～79歳	208	83 39.9%	17 8.2%	36 17.3%	48 23.1%	71 34.1%	11 5.3%	26 12.5%	15 7.2%
80～84歳	90	48 53.3%	11 12.2%	22 24.4%	18 20.0%	34 37.8%	9 10.0%	4 4.4%	6 6.7%
85～89歳	64	35 54.7%	7 10.9%	15 23.4%	7 10.9%	17 26.6%	6 9.4%	1 1.6%	9 14.1%
90歳以上	10	4 40.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 40.0%
琴平	225	85 37.8%	26 11.6%	46 20.4%	50 22.2%	75 33.3%	21 9.3%	25 11.1%	20 8.9%
榎井	232	102 44.0%	28 12.1%	62 26.7%	68 29.3%	72 31.0%	14 6.0%	19 8.2%	19 8.2%
五條	124	52 41.9%	12 9.7%	28 22.6%	44 35.5%	44 35.5%	8 6.5%	7 5.6%	10 8.1%
象郷	196	87 44.4%	23 11.7%	24 12.2%	67 34.2%	57 29.1%	13 6.6%	8 4.1%	19 9.7%
要支援1・2	12	6 50.0%	0 0.0%	2 16.7%	1 8.3%	2 16.7%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%
認定は受けていない	765	320 41.8%	89 11.6%	158 20.7%	228 29.8%	246 32.2%	55 7.2%	58 7.6%	67 8.8%

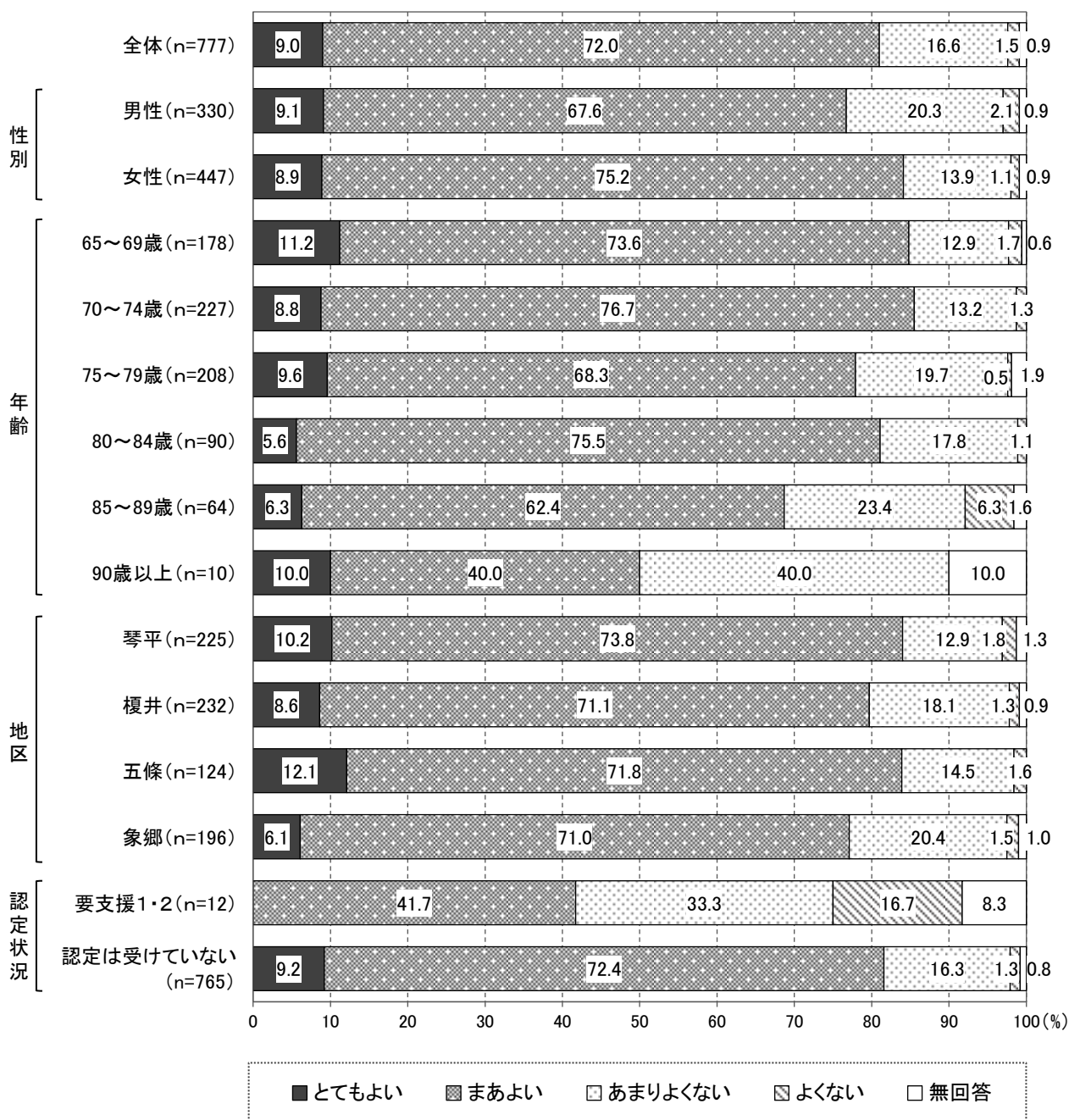
問7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

全体では、「まあよい」が72.0%と最も高く、次いで、「あまりよくない」(16.6%)、「とてもよい」(9.0%)の順となっています。また、「とてもよい」と「まあよい」を合わせた“よい”は81.0%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた“よくない”は18.1%となっています。

性別で見ると、“よい”では、女性が84.1%と男性(76.7%)より高くなっています。

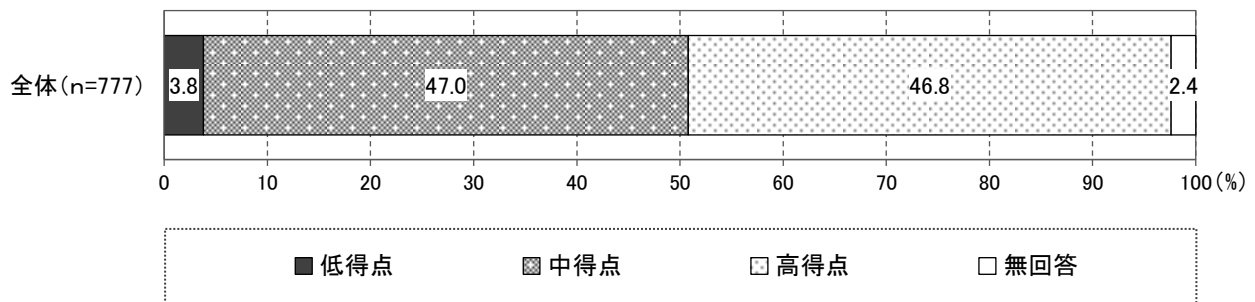
年齢層別で見ると、加齢につれて“よい”の割合が低くなり、“よくない”の割合が高くなる傾向にあります。



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数に○をつけてください)

全体では、「8点」が23.1%と最も高く、次いで、「5点」(20.7%)、「7点」(14.8%)の順となっています。「0点」から「3点」を“低得点”(3.8%)、「4点」から「7点」を“中得点”(47.0%)、「8点」から「10点」を“高得点”(46.8%)とすると、“中得点”が最も高く、次いで、“高得点”となっており、“低得点”はわずかとなっています。

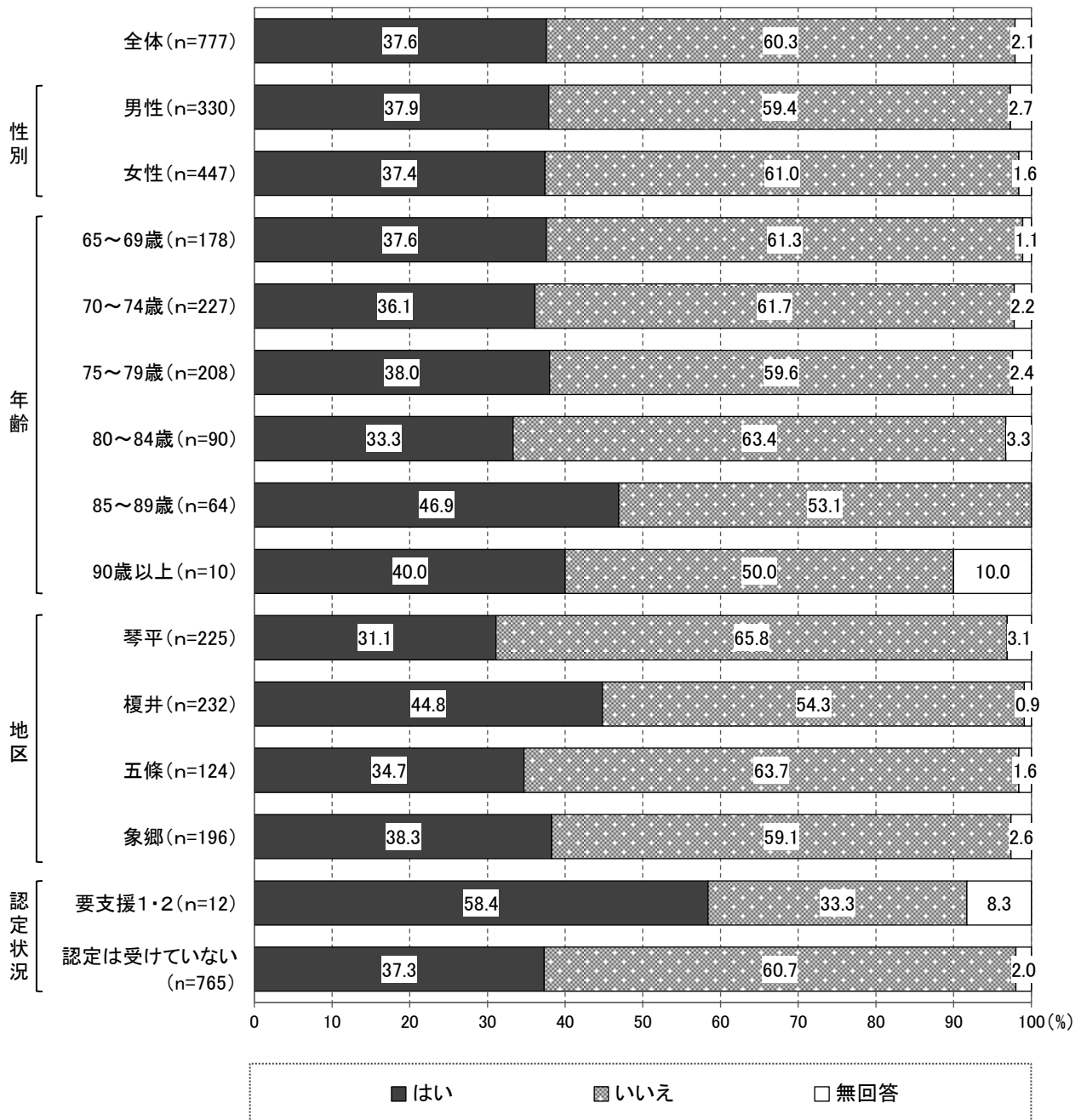


	(n=)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
全体	777	2 0.3%	0 0.0%	6 0.8%	21 2.7%	26 3.3%	161 20.7%	64 8.2%	115 14.8%	179 23.1%	74 9.5%	110 14.2%
男性	330	1 0.3%	0 0.0%	3 0.9%	4 1.2%	12 3.6%	96 29.1%	31 9.4%	53 16.1%	66 20.0%	26 7.9%	32 9.7%
女性	447	1 0.2%	0 0.0%	3 0.7%	17 3.8%	14 3.1%	65 14.5%	33 7.4%	62 13.9%	113 25.4%	48 10.7%	78 17.4%
65～69歳	178	1 0.6%	0 0.0%	3 1.7%	5 2.8%	10 5.6%	30 16.9%	12 6.7%	27 15.2%	44 24.6%	22 12.4%	22 12.4%
70～74歳	227	1 0.4%	0 0.0%	2 0.9%	6 2.6%	4 1.8%	45 19.8%	19 8.4%	36 15.9%	53 23.3%	18 7.9%	36 15.9%
75～79歳	208	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	8 3.8%	6 2.9%	48 23.0%	23 11.1%	27 13.0%	46 22.1%	21 10.1%	22 10.6%
80～84歳	90	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%	2 2.2%	23 25.6%	6 6.7%	14 15.6%	20 22.2%	10 11.1%	13 14.4%
85～89歳	64	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%	3 4.7%	13 20.3%	3 4.7%	9 14.1%	16 24.9%	3 4.7%	15 23.4%
90歳以上	10	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	2 20.0%	1 10.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%
琴平	225	1 0.4%	0 0.0%	1 0.4%	5 2.2%	5 2.2%	46 20.4%	17 7.6%	30 13.3%	57 25.5%	19 8.4%	38 16.9%
榎井	232	1 0.4%	0 0.0%	1 0.4%	8 3.4%	9 3.9%	50 21.6%	20 8.6%	30 12.9%	58 25.1%	19 8.2%	27 11.6%
五條	124	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	4 3.2%	6 4.8%	18 14.5%	9 7.3%	21 16.9%	27 21.9%	20 16.1%	17 13.7%
象郷	196	0 0.0%	0 0.0%	3 1.5%	4 2.0%	6 3.1%	47 24.0%	18 9.2%	34 17.3%	37 18.9%	16 8.2%	28 14.3%
要支援1・2	12	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%	1 8.3%	3 25.1%	0 0.0%	1 8.3%	2 16.7%	0 0.0%	1 8.3%
認定は 受けていない	765	1 0.1%	0 0.0%	6 0.8%	19 2.5%	25 3.3%	158 20.7%	64 8.4%	114 14.9%	177 23.0%	74 9.7%	109 14.2%

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

全体では、「いいえ」が60.3%と高く、「はい」が37.6%となっています。

性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、85～89歳で「はい」の割合が高くなっています。

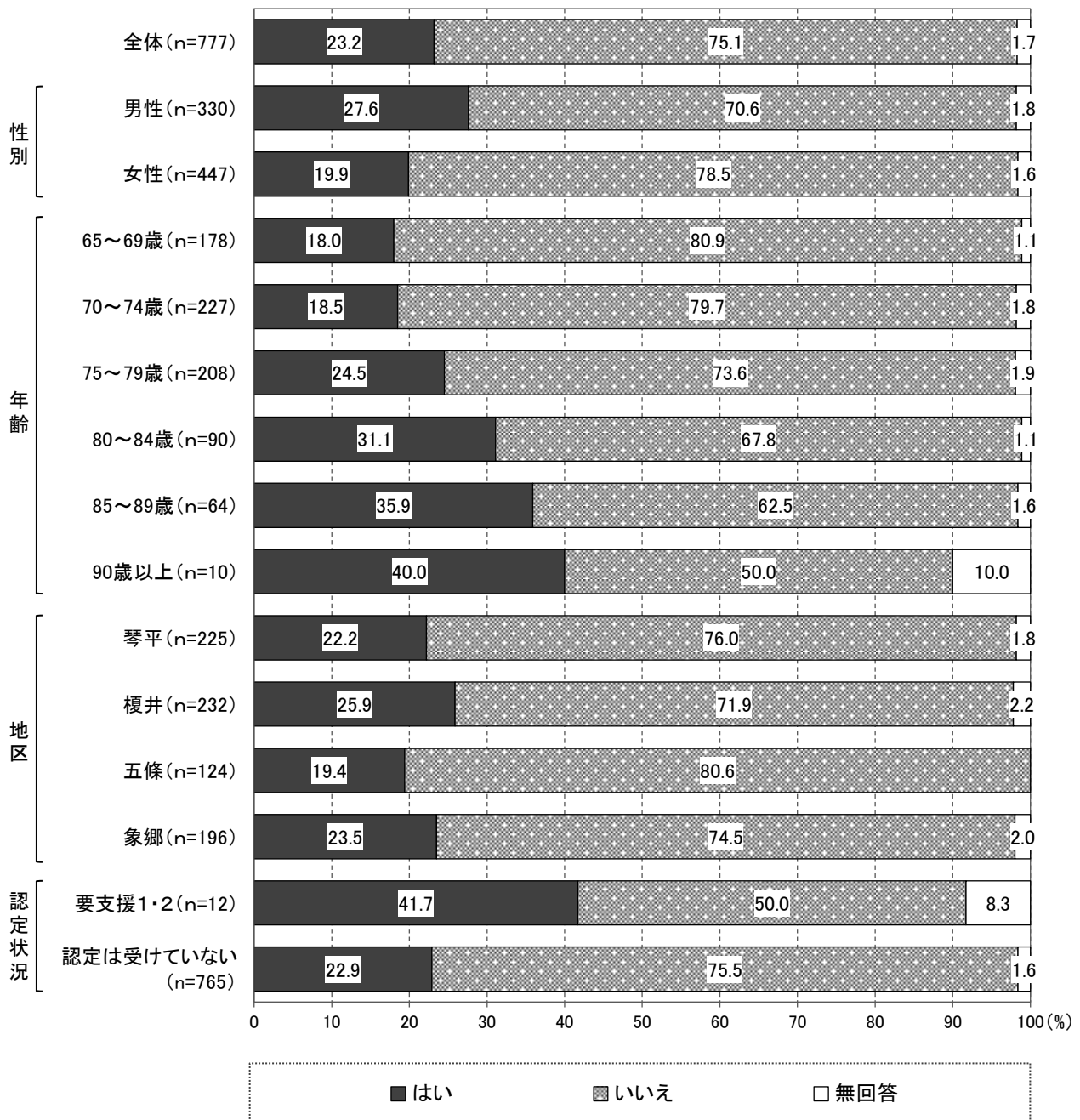


（４）この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

全体では、「いいえ」が75.1%と高く、「はい」が23.2%となっています。

性別で見ると、「はい」では、男性が27.6%と女性（19.9%）より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて「はい」の割合が高くなり、「いいえ」の割合が低くなっています。

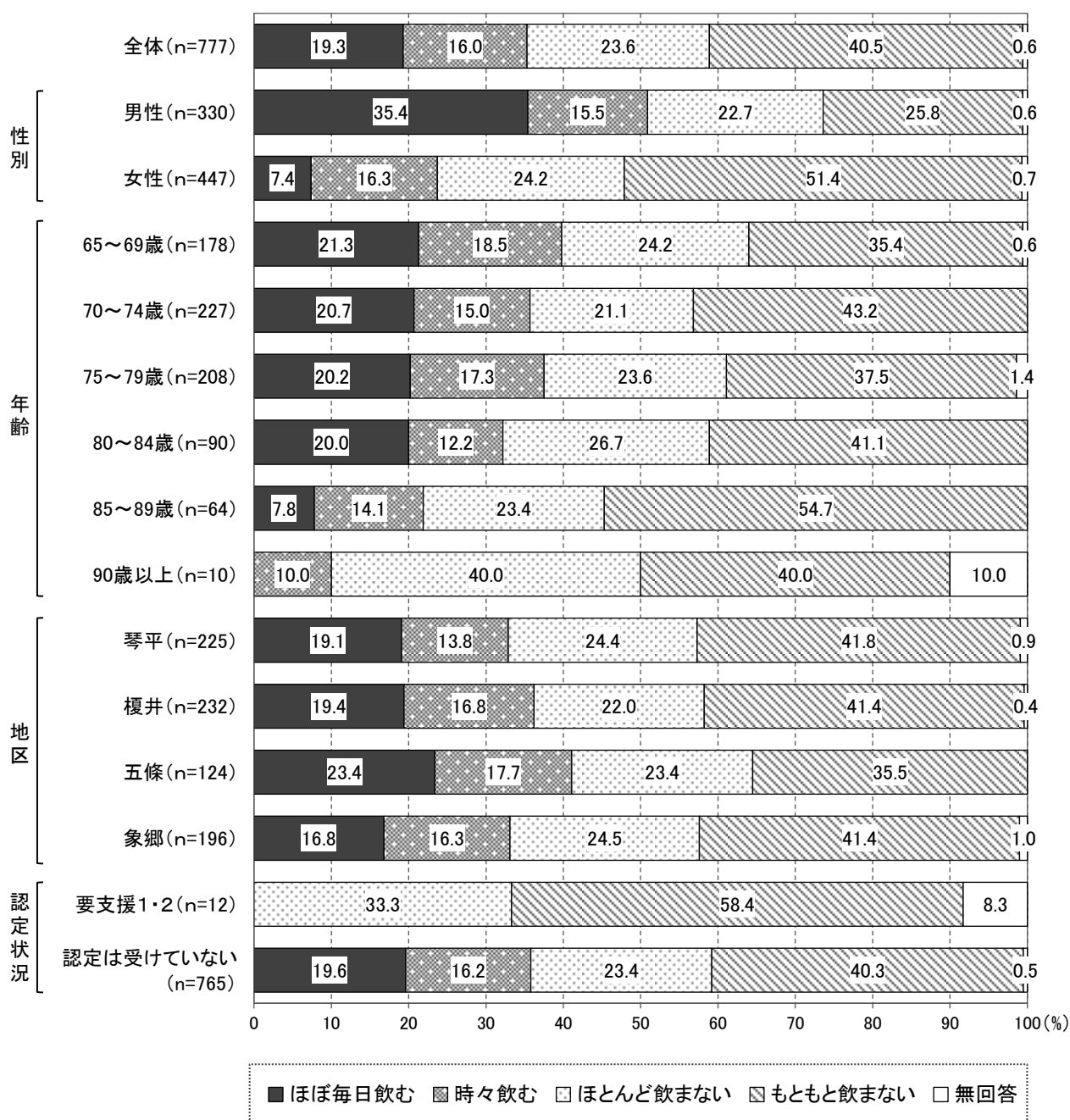


(5) お酒は飲みますか。

全体では、「もともと飲まない」が40.5%と最も高く、次いで、「ほとんど飲まない」(23.6%)、「ほぼ毎日飲む」(19.3%)の順となっています。また、「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合わせた“飲む”は35.3%、「ほとんど飲まない」と「もともと飲まない」を合わせた“飲まない”は64.1%となっています。

性別で見ると、“飲む”では、男性が50.9%と女性(23.7%)より高くなっています。

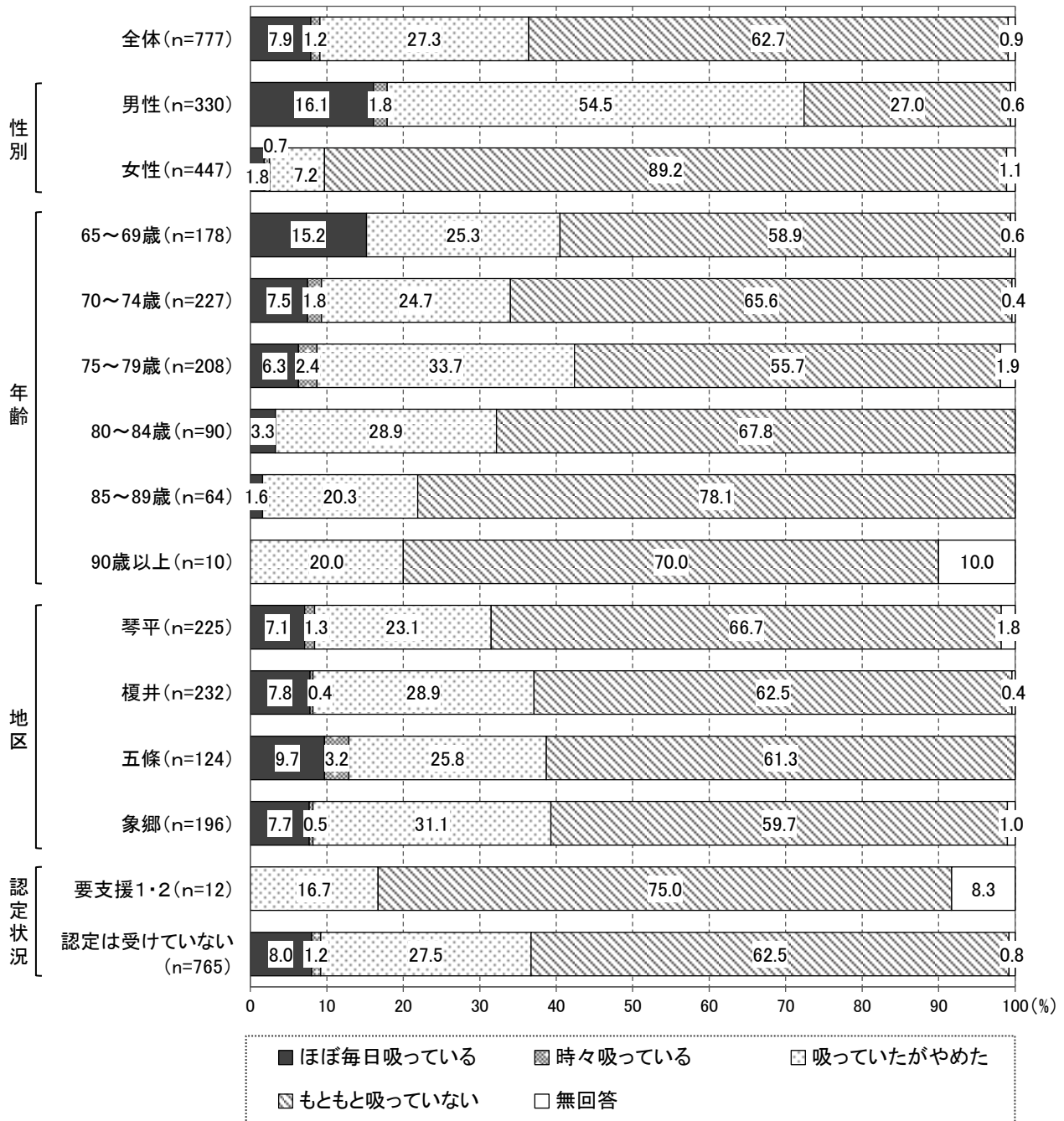
年齢層別で見ると、加齢につれて“飲む”の割合が低くなり、“飲まない”の割合が高くなる傾向にあります。



(6) タバコは吸っていますか。

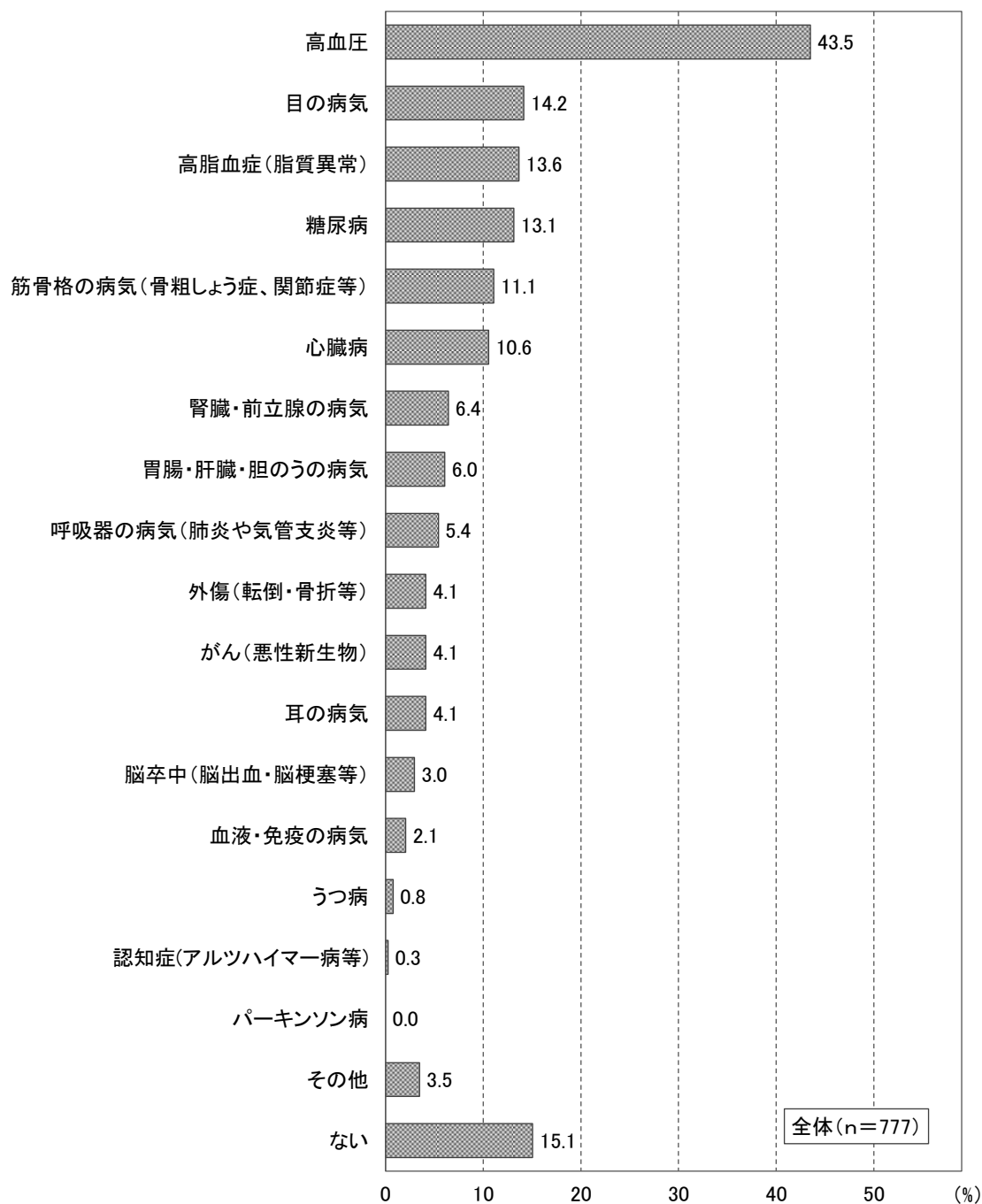
全体では、「もともと吸っていない」が62.7%と最も高く、次いで、「吸っていたがやめた」(27.3%)、「ほぼ毎日吸っている」(7.9%)の順となっています。また、「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた“吸っている”は9.1%、「吸っていたがやめた」と「もともと吸っていない」を合わせた“吸っていない”は90.0%となっています。

性別で見ると、“吸っている”では、男性が17.9%と女性(2.5%)より高くなっています。年齢層別で見ると、加齢につれて“吸っている”の割合が低くなっています。



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。【複数回答可】

「ない」が15.1%と割合が高くなっていますが、病気で見ると、「高血圧」が43.5%と最も高く、次いで、「目の病気」(14.2%)、「高脂血症(脂質異常)」(13.6%)の順となっています。



	(n=)	ない	高血圧	脳卒中 (脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	しょうじょう、 筋骨格の病気 (骨粗鬆症等)	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他
全体	777	117 15.1%	338 43.5%	23 3.0%	82 10.6%	102 13.1%	106 13.6%	42 5.4%	47 6.0%	50 6.4%	86 11.1%	32 4.1%	32 4.1%	16 2.1%	6 0.8%	2 0.3%	0 0.0%	110 14.2%	32 4.1%	27 3.5%
男性	330	46 13.9%	148 44.8%	18 5.5%	52 15.8%	61 18.5%	39 11.8%	19 5.8%	22 6.7%	44 13.3%	24 7.3%	8 2.4%	14 4.2%	4 1.2%	1 0.3%	2 0.6%	0 0.0%	47 14.2%	15 4.5%	8 2.4%
女性	447	71 15.9%	190 42.5%	5 1.1%	30 6.7%	41 9.2%	67 15.0%	23 5.1%	25 5.6%	6 1.3%	62 13.9%	24 5.4%	18 4.0%	12 2.7%	5 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	63 14.1%	17 3.8%	19 4.3%
65～69歳	178	44 24.7%	59 33.1%	5 2.8%	12 6.7%	25 14.0%	33 18.5%	9 5.1%	9 5.1%	10 5.6%	9 5.1%	5 2.8%	7 3.9%	5 2.8%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	17 9.6%	4 2.2%	6 3.4%
70～74歳	227	35 15.4%	97 42.7%	3 1.3%	21 9.3%	25 11.0%	28 12.3%	9 4.0%	9 4.0%	12 5.3%	21 9.3%	7 3.1%	6 2.6%	6 2.6%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	30 13.2%	4 1.8%	9 4.0%
75～79歳	208	23 11.1%	103 49.5%	7 3.4%	28 13.5%	29 13.9%	26 12.5%	15 7.2%	10 4.8%	16 7.7%	24 11.5%	6 2.9%	11 5.3%	3 1.4%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	29 13.9%	10 4.8%	5 2.4%
80～84歳	90	11 12.2%	39 43.3%	6 6.7%	13 14.4%	12 13.3%	12 13.3%	4 4.4%	11 12.2%	5 5.6%	16 17.8%	5 5.6%	4 4.4%	2 2.2%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	13 14.4%	8 8.9%	4 4.4%
85～89歳	64	3 4.7%	36 56.3%	1 1.6%	6 9.4%	9 14.1%	7 10.9%	5 7.8%	7 10.9%	6 9.4%	14 21.9%	8 12.5%	4 6.3%	0 0.0%	2 3.1%	2 3.1%	0 0.0%	19 29.7%	5 7.8%	2 3.1%
90歳以上	10	1 10.0%	4 40.0%	1 10.0%	2 20.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	1 10.0%	2 20.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%	1 10.0%	1 10.0%
琴平	225	39 17.3%	99 44.0%	5 2.2%	27 12.0%	33 14.7%	18 8.0%	12 5.3%	14 6.2%	12 5.3%	20 8.9%	11 4.9%	6 2.7%	0 0.0%	2 0.9%	1 0.4%	0 0.0%	33 14.7%	8 3.6%	6 2.7%
榎井	232	34 14.7%	108 46.6%	9 3.9%	19 8.2%	27 11.6%	38 16.4%	8 3.4%	16 6.9%	15 6.5%	26 11.2%	7 3.0%	11 4.7%	7 3.0%	2 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	40 17.2%	10 4.3%	8 3.4%
五條	124	21 16.9%	42 33.9%	6 4.8%	14 11.3%	18 14.5%	17 13.7%	8 6.5%	9 7.3%	10 8.1%	13 10.5%	5 4.0%	6 4.8%	3 2.4%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	12 9.7%	4 3.2%	8 6.5%
象郷	196	23 11.7%	89 45.4%	3 1.5%	22 11.2%	24 12.2%	33 16.8%	14 7.1%	8 4.1%	13 6.6%	27 13.8%	9 4.6%	9 4.6%	6 3.1%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	25 12.8%	10 5.1%	5 2.6%
要支援1・2	12	0 0.0%	7 58.3%	2 16.7%	3 25.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 41.7%	2 16.7%	2 16.7%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 25.0%	1 8.3%	1 8.3%
認定は 受けていない	765	117 15.3%	331 43.3%	21 2.7%	79 10.3%	101 13.2%	106 13.9%	42 5.5%	47 6.1%	50 6.5%	81 10.6%	30 3.9%	30 3.9%	16 2.1%	5 0.7%	2 0.3%	0 0.0%	107 14.0%	31 4.1%	26 3.4%

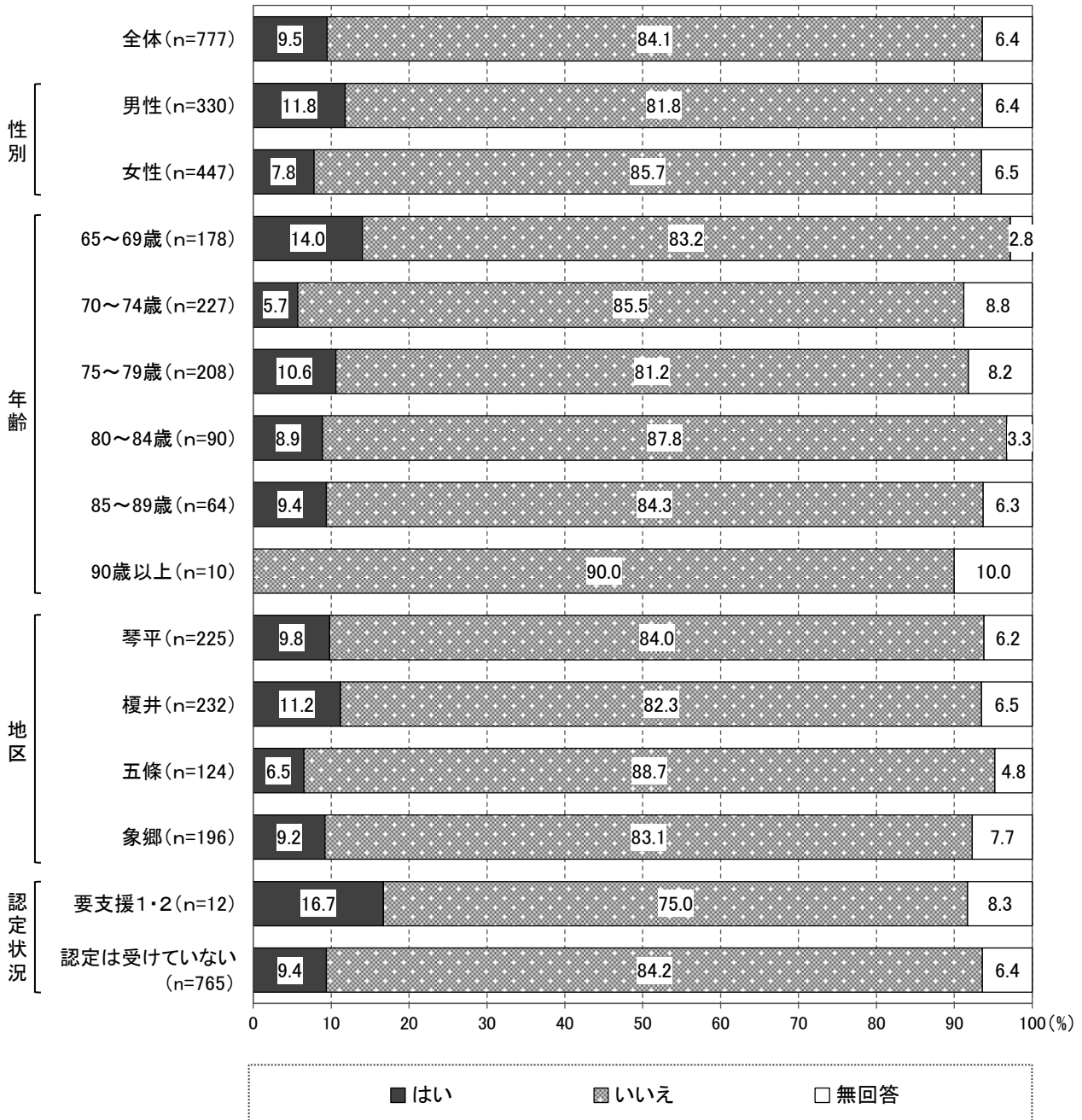
問8 認知症について

(1) 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。

全体では、「いいえ」が84.1%と高く、「はい」が9.5%となっています。

性別で見ると、「はい」では、男性が11.8%と女性（7.8%）より高くなっています。

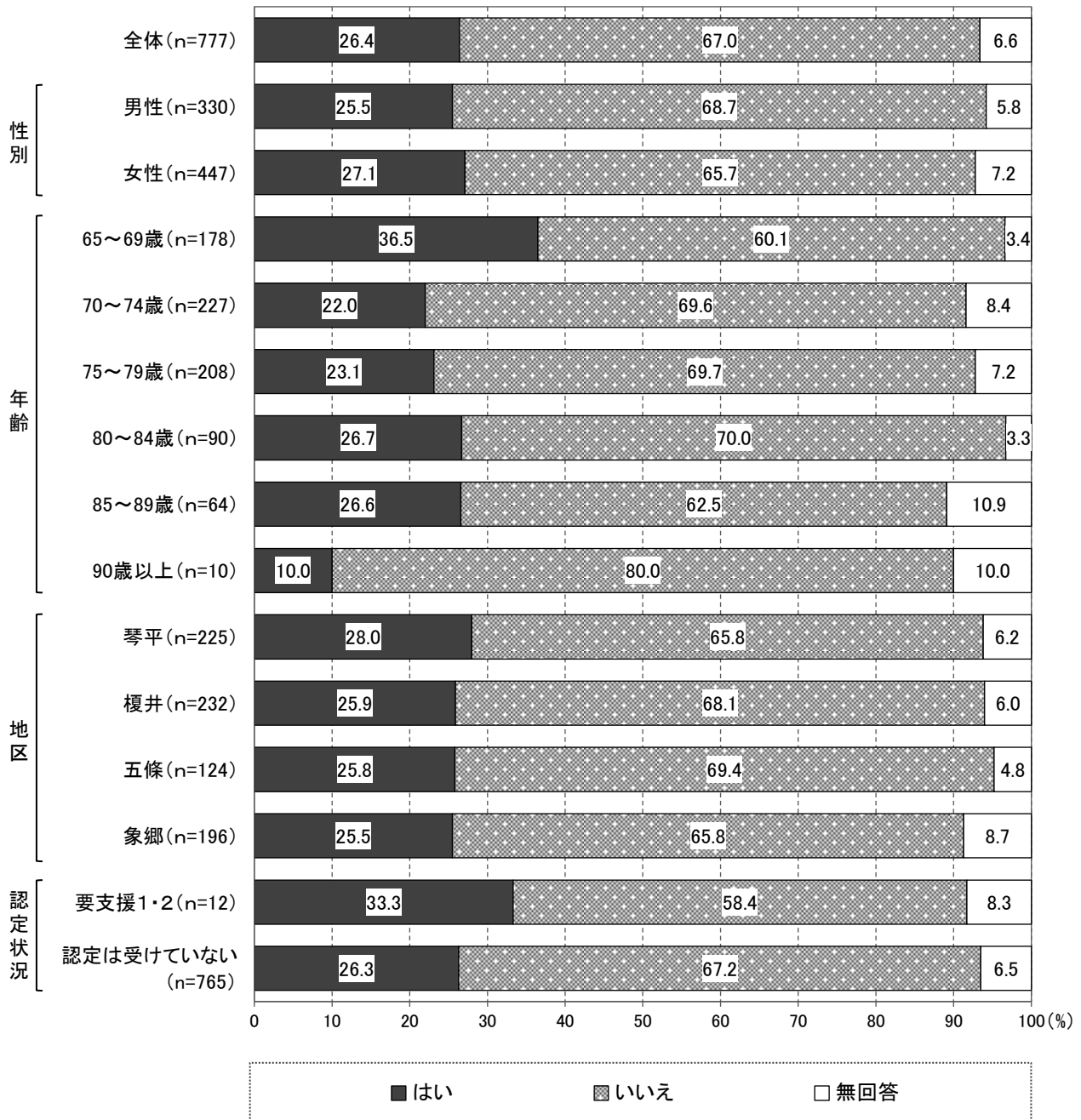
年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、65～69歳で「はい」の割合が高くなっています。



(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

全体では、「いいえ」が67.0%と高く、「はい」が26.4%となっています。

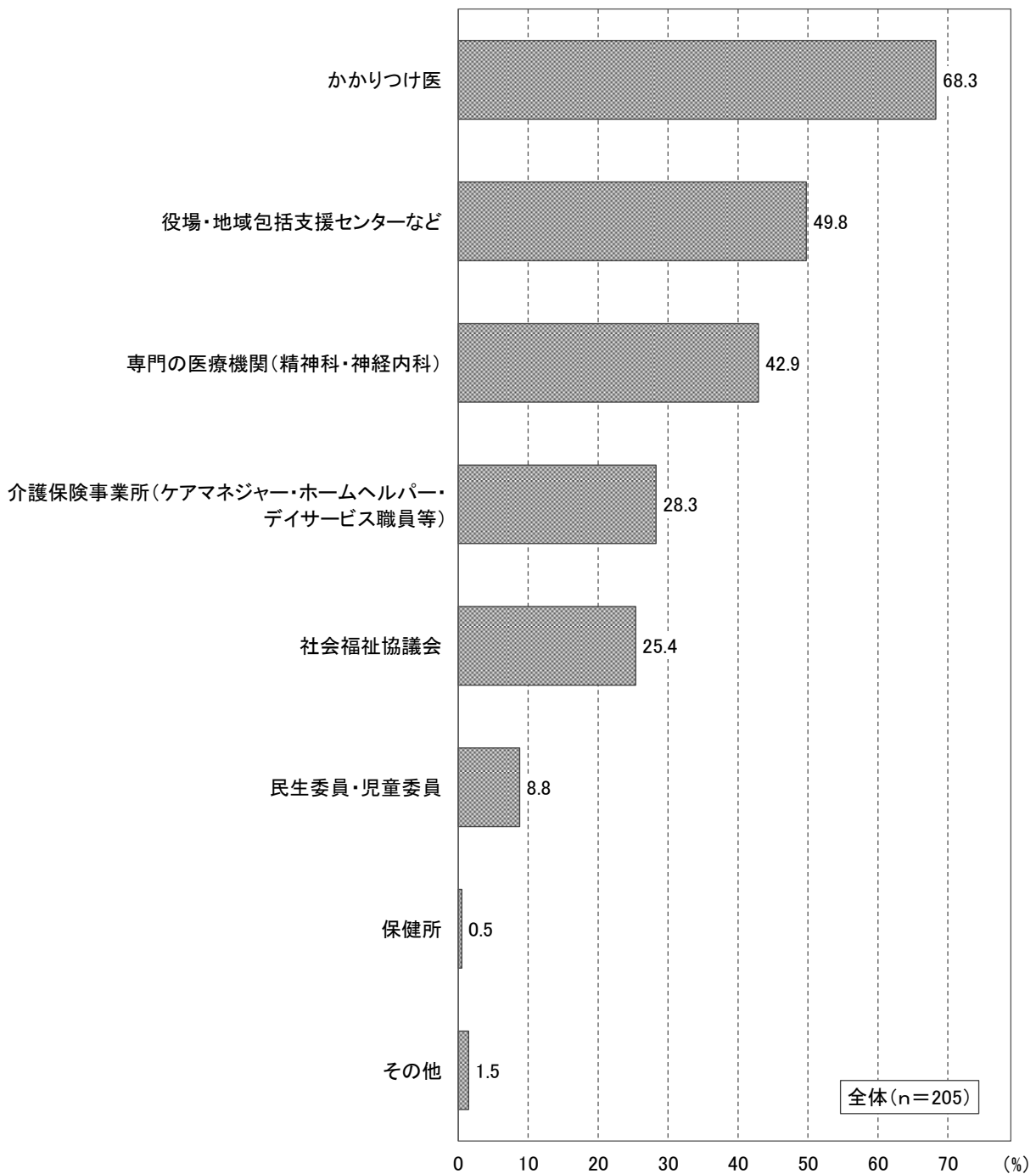
性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、65～59歳で「はい」の割合が高くなっています。



【(2)において「1. はい」(相談窓口を知っている)に○をつけた方のみ】

(2) ① あなた自身や家族などの身近な方に認知症の疑いがあるとき、どこへ相談すると思いますか。【複数回答可】

「かかりつけ医」が68.3%と最も高く、次いで、「役場・地域包括支援センターなど」(49.8%)、「専門の医療機関(精神科・神経内科)」(42.9%)の順となっています。



	(n=)	かかりつけ医	専門の医療機関 (神経内科・ 精神科)	役場・地域 センター など	介護保険事業所 (ケアマネ ジャー・ホームヘルパー ・デイサービス職員等)	保健所	民生委員・児童委員	社会福祉協議会	その他
全体	205	140 68.3%	88 42.9%	102 49.8%	58 28.3%	1 0.5%	18 8.8%	52 25.4%	3 1.5%
男性	84	57 67.9%	30 35.7%	39 46.4%	13 15.5%	1 1.2%	8 9.5%	20 23.8%	2 2.4%
女性	121	83 68.6%	58 47.9%	63 52.1%	45 37.2%	0 0.0%	10 8.3%	32 26.4%	1 0.8%
65～69歳	65	38 58.5%	29 44.6%	40 61.5%	23 35.4%	1 1.5%	6 9.2%	17 26.2%	1 1.5%
70～74歳	50	37 74.0%	24 48.0%	19 38.0%	16 32.0%	0 0.0%	5 10.0%	14 28.0%	1 2.0%
75～79歳	48	33 68.8%	21 43.8%	20 41.7%	10 20.8%	0 0.0%	2 4.2%	10 20.8%	1 2.1%
80～84歳	24	18 75.0%	9 37.5%	14 58.3%	4 16.7%	0 0.0%	4 16.7%	6 25.0%	0 0.0%
85～89歳	17	13 76.5%	5 29.4%	9 52.9%	5 29.4%	0 0.0%	1 5.9%	5 29.4%	0 0.0%
90歳以上	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
琴平	63	43 68.3%	27 42.9%	37 58.7%	20 31.7%	0 0.0%	6 9.5%	17 27.0%	1 1.6%
榎井	60	39 65.0%	24 40.0%	23 38.3%	10 16.7%	0 0.0%	3 5.0%	10 16.7%	2 3.3%
五條	32	24 75.0%	18 56.3%	18 56.3%	12 37.5%	0 0.0%	2 6.3%	10 31.3%	0 0.0%
象郷	50	34 68.0%	19 38.0%	24 48.0%	16 32.0%	1 2.0%	7 14.0%	15 30.0%	0 0.0%
要支援1・2	4	2 50.0%	1 25.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%
認定は 受けていない	201	138 68.7%	87 43.3%	99 49.3%	57 28.4%	1 0.5%	18 9.0%	50 24.9%	3 1.5%

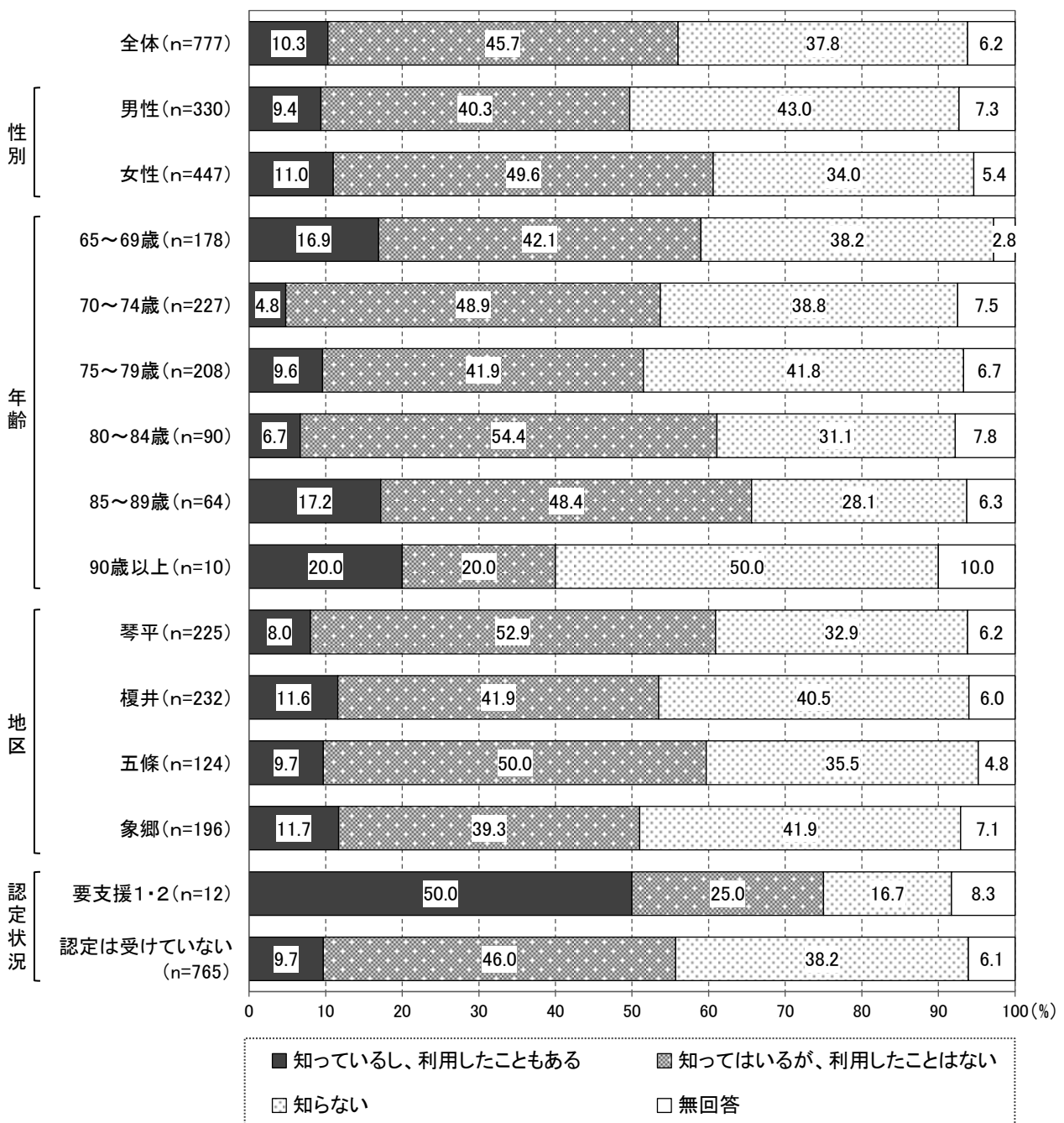
問9 高齢者を取り巻く環境について

(1) 高齢者の健康や介護予防のことなど、地域で暮らす高齢者を総合的に支援する「地域包括支援センター」を設置していることを、あなたは知っていますか。

全体では、「知っているが、利用したことはない」が45.7%と最も高く、次いで、「知らない」(37.8%)、「知っているし、利用したこともある」(10.3%)の順となっています。また、「知っているし、利用したこともある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた“知っている”は56.0%となっています。

性別で見ると、“知っている”では、女性が60.6%と男性(49.7%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、70～84歳で「知っているし、利用したこともある」の割合が低くなっています。

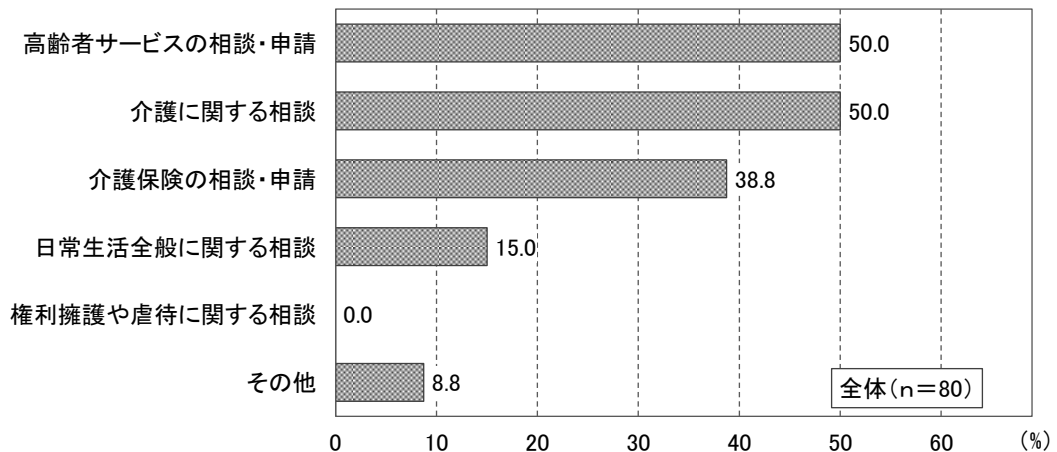


【(1)において「1. 知っているし、利用したこともある」に○をつけた方のみ】

(1) ① 今までにどのような理由で地域包括支援センターを利用しましたか。

【複数回答可】

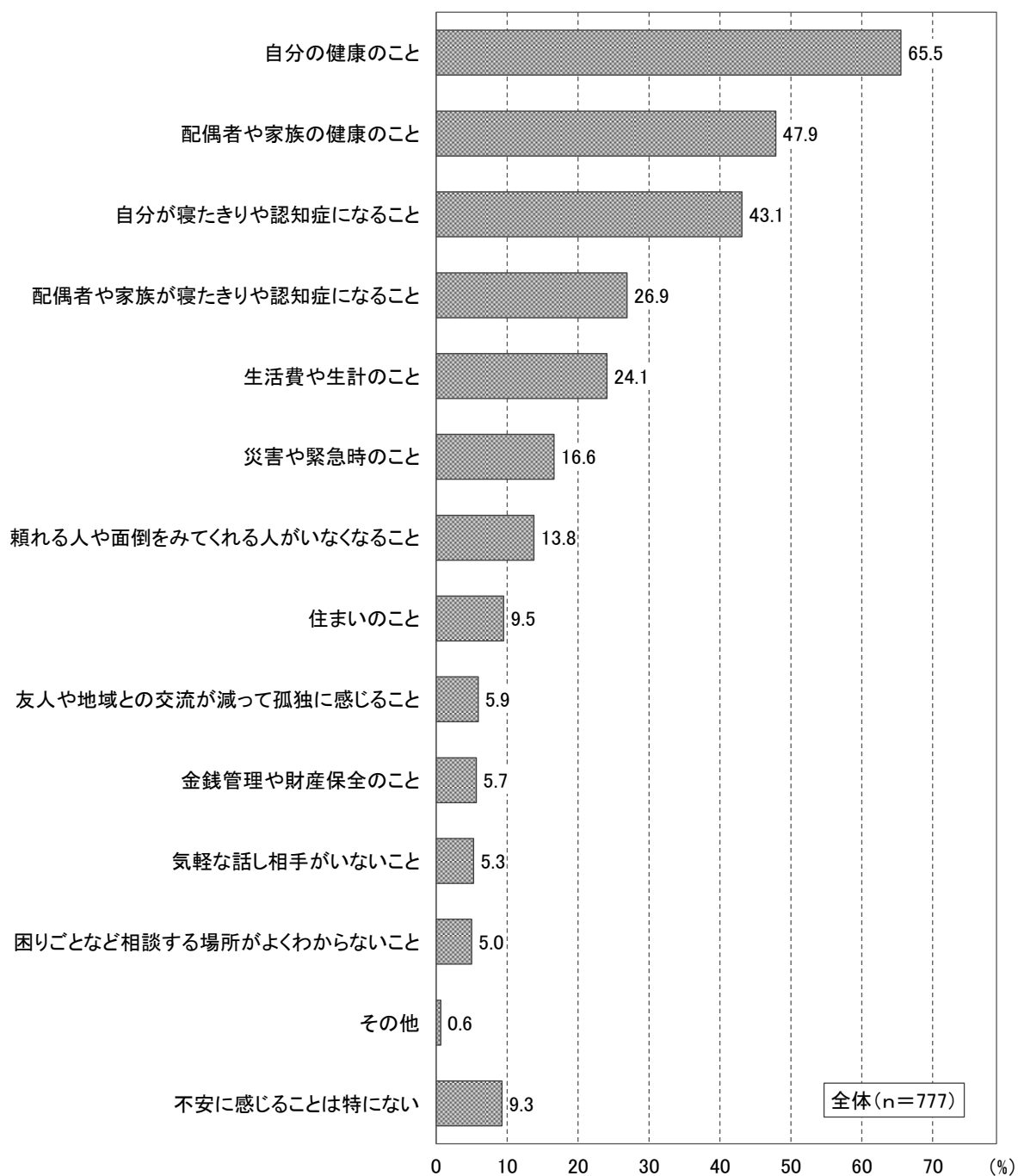
「高齢者サービスの相談・申請」と「介護に関する相談」が50.0%と同率で高く、次いで、「介護保険の相談・申請」(38.8%)、「日常生活全般に関する相談」(15.0%)の順となっています。



	(n=)	サ 高 齢 者 の 高 齢 者 サ ー ビ ス の 相 談 ・ 申 請	サ 高 齢 者 の 介 護 ・ 保 険 の 相 談 ・ 申 請	介 護 に 関 する 相 談	権 利 擁 護 に 関 する 相 談 や 虐 待	日 常 生 活 全 般 に 関 する 相 談	そ の 他
全体	80	40 50.0%	31 38.8%	40 50.0%	0 0.0%	12 15.0%	7 8.8%
男性	31	16 51.6%	11 35.5%	19 61.3%	0 0.0%	1 3.2%	4 12.9%
女性	49	24 49.0%	20 40.8%	21 42.9%	0 0.0%	11 22.4%	3 6.1%
65～69歳	30	22 73.3%	15 50.0%	17 56.7%	0 0.0%	4 13.3%	1 3.3%
70～74歳	11	7 63.6%	3 27.3%	5 45.5%	0 0.0%	2 18.2%	1 9.1%
75～79歳	20	3 15.0%	9 45.0%	10 50.0%	0 0.0%	4 20.0%	2 10.0%
80～84歳	6	1 16.7%	1 16.7%	3 50.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%
85～89歳	11	6 54.5%	2 18.2%	5 45.5%	0 0.0%	1 9.1%	2 18.2%
90歳以上	2	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
琴平	18	11 61.1%	5 27.8%	8 44.4%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%
榎井	27	13 48.1%	13 48.1%	15 55.6%	0 0.0%	4 14.8%	5 18.5%
五條	12	7 58.3%	5 41.7%	5 41.7%	0 0.0%	2 16.7%	1 8.3%
象郷	23	9 39.1%	8 34.8%	12 52.2%	0 0.0%	5 21.7%	1 4.3%
要支援1・2	6	3 50.0%	1 16.7%	3 50.0%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%
認定は 受けていない	74	37 50.0%	30 40.5%	37 50.0%	0 0.0%	9 12.2%	7 9.5%

(2) あなたが、現在の生活で不安を感じていることは何ですか。【複数回答可】

「自分の健康のこと」が 65.5%と最も高く、次いで、「配偶者や家族の健康のこと」(47.9%)、「自分が寝たきりや認知症になること」(43.1%)の順となっています。



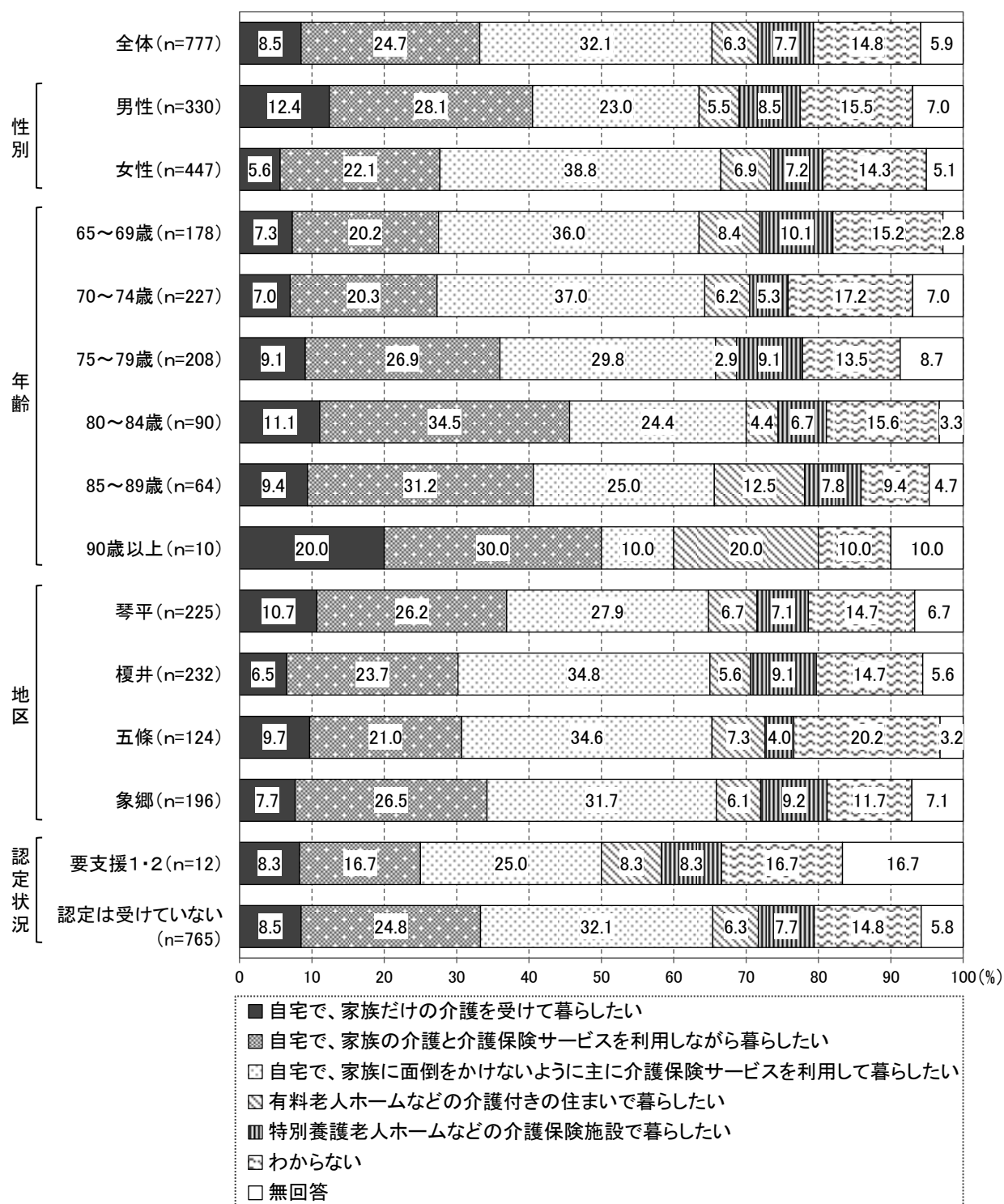
	(n=)	自分の健康のこと	配偶者や家族の健康のこと	認知症になることや寝たきりになること	寝たきりや認知症になること	頼れる人や面倒をみる人	生活費や生計のこと	住まいのこと	金銭管理や財産保全のこと	災害や緊急時のこと	場所がよくなるなど相談しないこと	気軽な話し相手がないこと	友人や地域との交流が減って孤独に感じる	不安に感じること
全体	777	509 65.5%	372 47.9%	335 43.1%	209 26.9%	107 13.8%	187 24.1%	74 9.5%	44 5.7%	129 16.6%	39 5.0%	41 5.3%	46 5.9%	72 9.3%
男性	330	224 67.9%	179 54.2%	135 40.9%	97 29.4%	35 10.6%	87 26.4%	30 9.1%	23 7.0%	54 16.4%	14 4.2%	17 5.2%	17 5.2%	26 7.9%
女性	447	285 63.8%	193 43.2%	200 44.7%	112 25.1%	72 16.1%	100 22.4%	44 9.8%	21 4.7%	75 16.8%	25 5.6%	24 5.4%	29 6.5%	46 10.3%
65～69歳	178	117 65.7%	97 54.5%	73 41.0%	56 31.5%	23 12.9%	57 32.0%	29 16.3%	16 9.0%	30 16.9%	10 5.6%	11 6.2%	10 5.6%	21 11.8%
70～74歳	227	148 65.2%	121 53.3%	90 39.6%	56 24.7%	29 12.8%	54 23.8%	23 10.1%	8 3.5%	39 17.2%	6 2.6%	8 3.5%	7 3.1%	15 6.6%
75～79歳	208	130 62.5%	84 40.4%	84 40.4%	56 26.9%	28 13.5%	43 20.7%	12 5.8%	12 5.8%	29 13.9%	12 5.8%	9 4.3%	13 6.3%	22 10.6%
80～84歳	90	64 71.1%	42 46.7%	42 46.7%	25 27.8%	20 22.2%	22 24.4%	6 6.7%	4 4.4%	12 13.3%	7 7.8%	7 7.8%	8 8.9%	8 8.9%
85～89歳	64	44 68.8%	25 39.1%	41 64.1%	15 23.4%	7 10.9%	10 15.6%	4 6.3%	4 6.3%	17 26.6%	4 6.3%	6 9.4%	8 12.5%	5 7.8%
90歳以上	10	6 60.0%	3 30.0%	5 50.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%
琴平	225	130 57.8%	100 44.4%	92 40.9%	57 25.3%	29 12.9%	53 23.6%	24 10.7%	11 4.9%	39 17.3%	8 3.6%	8 3.6%	11 4.9%	30 13.3%
榎井	232	154 66.4%	107 46.1%	103 44.4%	57 24.6%	31 13.4%	54 23.3%	22 9.5%	12 5.2%	40 17.2%	8 3.4%	11 4.7%	14 6.0%	21 9.1%
五條	124	87 70.2%	62 50.0%	51 41.1%	33 26.6%	20 16.1%	24 19.4%	12 9.7%	6 4.8%	19 15.3%	8 6.5%	6 4.8%	5 4.0%	8 6.5%
象郷	196	138 70.4%	103 52.6%	89 45.4%	62 31.6%	27 13.8%	56 28.6%	16 8.2%	15 7.7%	31 15.8%	15 7.7%	16 8.2%	16 8.2%	13 6.6%
要支援1・2	12	8 66.7%	3 25.0%	6 50.0%	1 8.3%	1 8.3%	5 41.7%	3 25.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%	2 16.7%
認定は受けていない	765	501 65.5%	369 48.2%	329 43.0%	208 27.2%	106 13.9%	182 23.8%	71 9.3%	43 5.6%	129 16.9%	39 5.1%	40 5.2%	45 5.9%	70 9.2%

(3) 介護が必要になった場合、あなたが望む介護のあり方に最も近い考え方は、次のうちのどれですか。

全体では、「自宅で、家族に面倒をかけないように主に介護保険サービスを利用して暮らしたい」が32.1%と最も高く、次いで、「自宅で、家族の介護と介護保険サービスを利用しながら暮らしたい」(24.7%)、「わからない」(14.8%)の順となっています。

性別で見ると、「自宅で、家族だけの介護を受けて暮らしたい」では、男性が12.4%と女性(5.6%)より高くなっています。

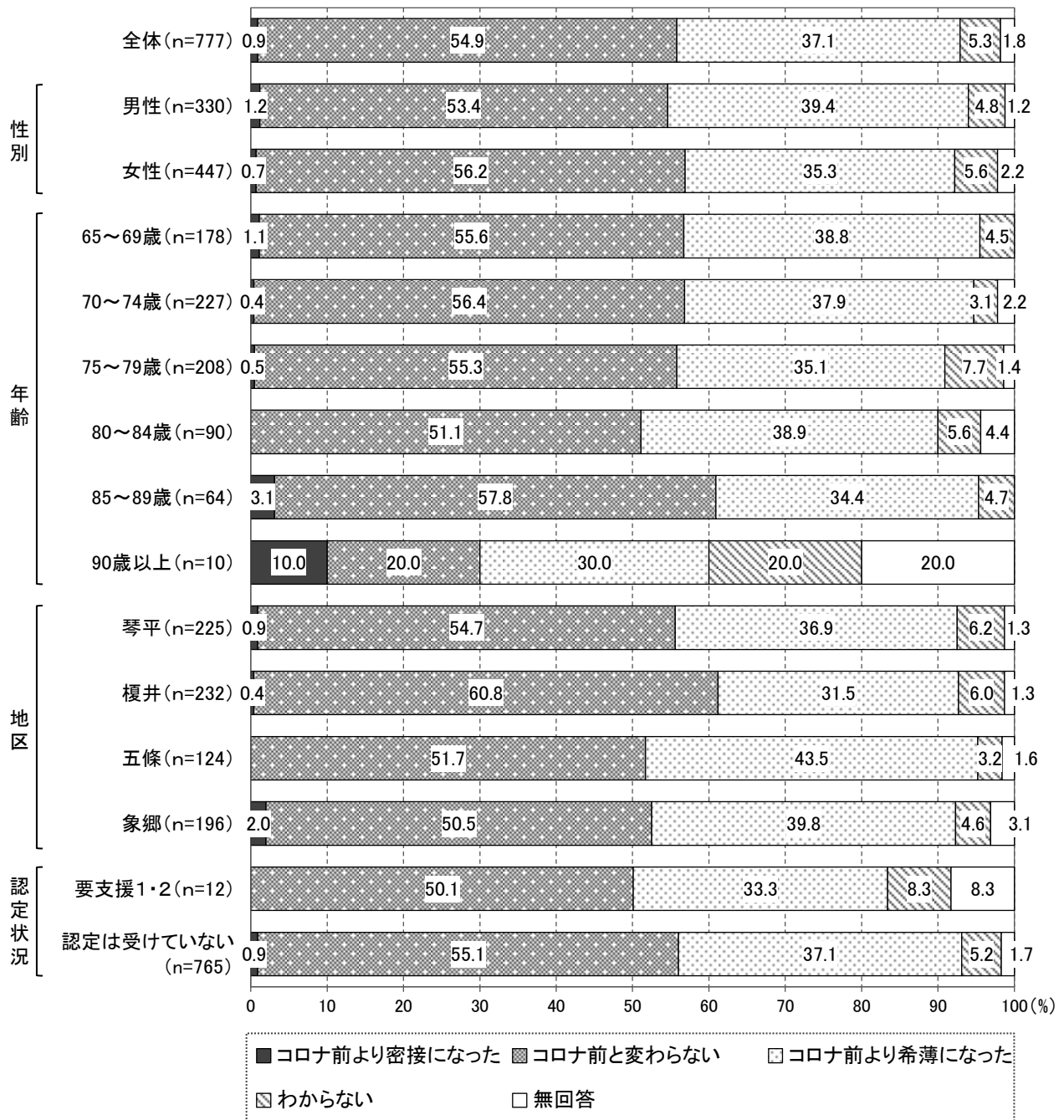
年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、90歳以上で「自宅で、家族だけの介護を受けて暮らしたい」の割合が高くなっています。



(4) コロナ禍において、近所や地域の人とのかかわりはどう変化しましたか。

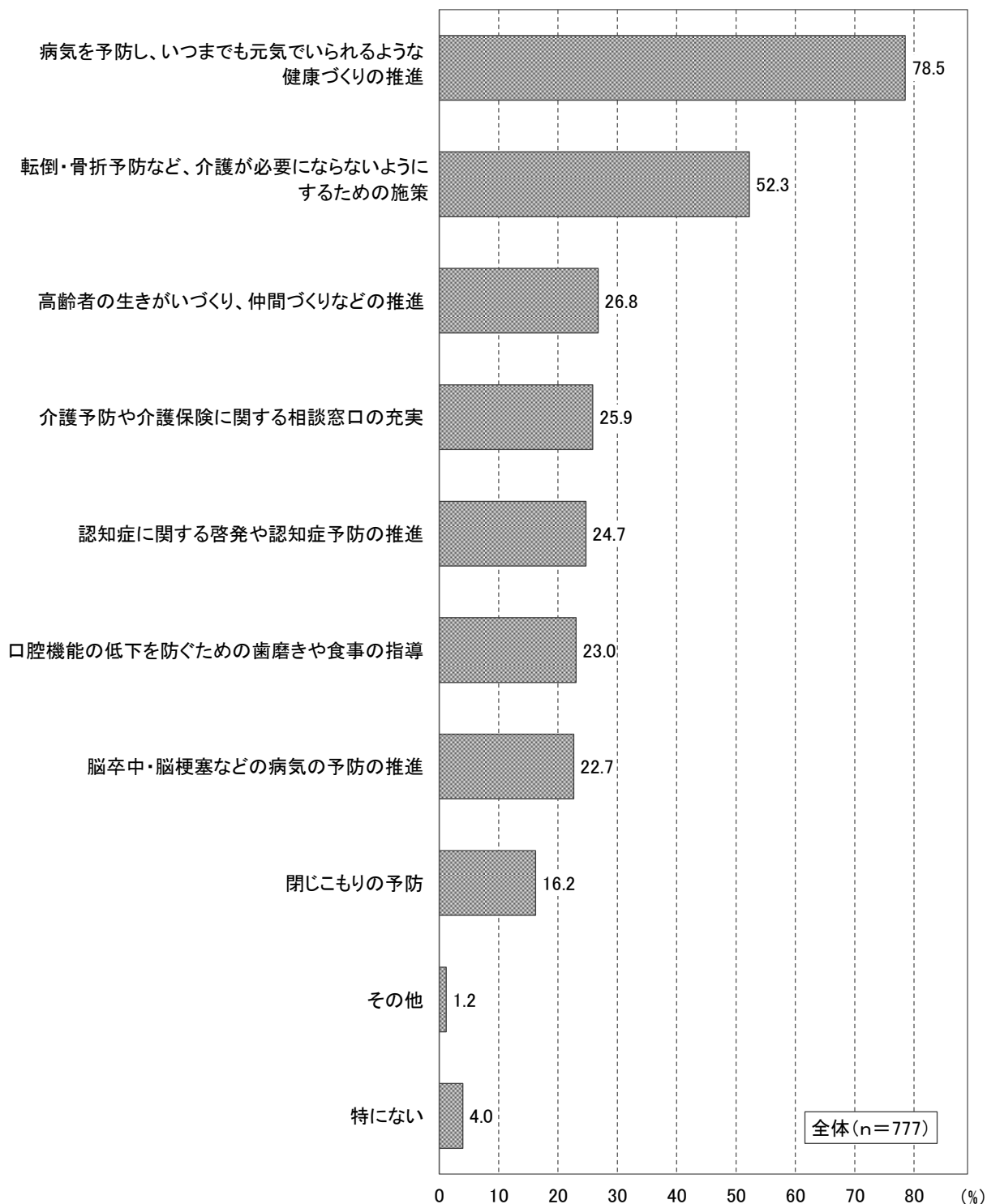
全体では、「コロナ前と変わらない」が54.9%と最も高く、次いで、「コロナ前より希薄になった」(37.1%)、「わからない」(5.3%)の順となっています。

性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、90歳以上で「コロナ前と変わらない」の割合が低くなっています。



(5) できるだけ介護を必要とせず、いつまでも元気に暮らすことができるためには、どのような取り組みが重要だと思いますか。【複数回答可】

「病気を予防し、いつまでも元気でいられるような健康づくりの推進」が78.5%と最も高く、次いで、「転倒・骨折予防など、介護が必要にならないようにするための施策」(52.3%)、「高齢者の生きがいづくり、仲間づくりなどの推進」(26.8%)の順となっています。



	(n=)	病気を予防し、いつまでも元気でいられるような健康づくりの推進	転倒・骨折予防など、介護が必要にならないようにするための施策	口腔機能の低下を防ぐための歯磨きや食事の指導	介護予防や介護保険に関する相談窓口の充実	脳卒中・脳梗塞などの病気の予防	閉じこもりの予防	認知症に関する啓発や認知の症予防	高齢者の生きがいづくりの推進、仲間づくりなどの取り組み	その他	特 に な い
全体	777	610 78.5%	406 52.3%	179 23.0%	201 25.9%	176 22.7%	126 16.2%	192 24.7%	208 26.8%	9 1.2%	31 4.0%
男性	330	272 82.4%	132 40.0%	67 20.3%	67 20.3%	74 22.4%	46 13.9%	66 20.0%	79 23.9%	3 0.9%	13 3.9%
女性	447	338 75.6%	274 61.3%	112 25.1%	134 30.0%	102 22.8%	80 17.9%	126 28.2%	129 28.9%	6 1.3%	18 4.0%
65～69歳	178	145 81.5%	95 53.4%	51 28.7%	50 28.1%	52 29.2%	34 19.1%	49 27.5%	61 34.3%	2 1.1%	5 2.8%
70～74歳	227	184 81.1%	112 49.3%	53 23.3%	59 26.0%	48 21.1%	33 14.5%	54 23.8%	49 21.6%	2 0.9%	6 2.6%
75～79歳	208	157 75.5%	104 50.0%	46 22.1%	49 23.6%	44 21.2%	33 15.9%	51 24.5%	47 22.6%	1 0.5%	11 5.3%
80～84歳	90	70 77.8%	49 54.4%	21 23.3%	27 30.0%	17 18.9%	13 14.4%	21 23.3%	27 30.0%	2 2.2%	4 4.4%
85～89歳	64	48 75.0%	42 65.6%	8 12.5%	16 25.0%	15 23.4%	12 18.8%	17 26.6%	23 35.9%	2 3.1%	4 6.3%
90歳以上	10	6 60.0%	4 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%
琴平	225	176 78.2%	122 54.2%	49 21.8%	55 24.4%	52 23.1%	39 17.3%	50 22.2%	66 29.3%	4 1.8%	7 3.1%
榎井	232	177 76.3%	119 51.3%	54 23.3%	64 27.6%	51 22.0%	40 17.2%	61 26.3%	60 25.9%	4 1.7%	11 4.7%
五條	124	100 80.6%	70 56.5%	30 24.2%	38 30.6%	35 28.2%	18 14.5%	43 34.7%	38 30.6%	0 0.0%	7 5.6%
象郷	196	157 80.1%	95 48.5%	46 23.5%	44 22.4%	38 19.4%	29 14.8%	38 19.4%	44 22.4%	1 0.5%	6 3.1%
要支援1・2	12	8 66.7%	8 66.7%	3 25.0%	1 8.3%	4 33.3%	2 16.7%	3 25.0%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%
認定は受けていない	765	602 78.7%	398 52.0%	176 23.0%	200 26.1%	172 22.5%	124 16.2%	189 24.7%	207 27.1%	8 1.0%	30 3.9%

Ⅲ 調査結果によるリスク判定(参考)

国（厚生労働省）が示す「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」（令和4年8月）に沿って、調査結果をもとにリスク判定を行いました。

判定方法

1. 運動器機能低下、2. 転倒リスク

問番号	項目	評価
問2（1）	階段の昇り	1. できるし、している…1点 2. できるけど、していない…1点 3. できない…0点
問2（2）	椅子からの立ち上がり	1. できるし、している…1点 2. できるけど、していない…1点 3. できない…0点
問2（3）	15分位の継続歩行	1. できるし、している…1点 2. できるけど、していない…1点 3. できない…0点
問2（4）	過去1年間の転倒経験	1. 何度もある…0点 2. 1度ある…0点 3. ない…1点
問2（5）	転倒に対する不安	1. とても不安である…0点 2. やや不安である…0点 3. あまり不安でない…1点 4. 不安でない…1点

※1. 運動器機能低下：5項目中3項目以上に該当（2点以下）…該当者

※2. 転倒リスク：問2（4）に該当（0点）…該当者

3. 閉じこもり傾向

問番号	項目	評価
問2（6）	週に1回以上の外出	1. ほとんど外出しない…0点 2. 週1回…0点 3. 週2～4回…1点 4. 週5回以上…1点

※問2（6）に該当（0点）…該当者

4. 低栄養の傾向

問番号	項目	評価
問3（1）	身長と体重	1. BMI値が18.5未満…0点 2. BMI値が18.5以上…1点
問3（7）	6か月間で2～3kg以上の体重減少	1. はい…0点 2. いいえ…1点

※2項目ともに該当（0点）…該当者

5. 口腔機能低下

問番号	項目	評価
問3（2）	固いものが食べにくい	1. はい…0点 2. いいえ…1点
問3（3）	お茶や汁物等でむせる	1. はい…0点 2. いいえ…1点
問3（4）	口の渇き	1. はい…0点 2. いいえ…1点

※3項目中2項目以上に該当（1点以下）…該当者

6. 認知機能低下

問番号	項目	評価
問4（1）	物忘れが多いと感じる	1. はい…0点 2. いいえ…1点

※問4（1）に該当（0点）…該当者

7. 手段的自立度（IADL）（老研式活動能力指標）

ADLは「日常生活動作」と訳され、起床から着替え、移動、食事、トイレ、入浴等、日常的に発生する動作を指します。それに対し、IADLは、日常的な動作の中でも、より頭を使って判断することが求められる動作になります。例えば、買い物や服薬管理、金銭管理等が該当します。

問番号	項目	評価
問4（4）	バスや電車での外出	1. できるし、している…1点 2. できるけど、していない…1点 3. できない…0点
問4（5）	食品・日用品の買物	1. できるし、している…1点 2. できるけど、していない…1点 3. できない…0点
問4（6）	食事の用意	1. できるし、している…1点 2. できるけど、していない…1点 3. できない…0点
問4（7）	請求書の支払い	1. できるし、している…1点 2. できるけど、していない…1点 3. できない…0点
問4（8）	預貯金のお出し入れ	1. できるし、している…1点 2. できるけど、していない…1点 3. できない…0点

※5点…高い 4点…やや低い 3～0点…低い

8. うつ傾向

問番号	項目	評価
問7 (3)	気分が沈む、 ゆううつな気持ちになる	1. はい…0点 2. いいえ…1点
問7 (4)	物事に対して 興味がわかない、楽しめない	1. はい…0点 2. いいえ…1点

※2項目中いずれかに該当（1点以下）…該当者

9. 知的能動性（老研式活動能力指標）

「知的能動性」とは、新聞、本や雑誌等からの情報を自ら収集してそれを元に会話や相手を楽しませる等の行為や表現できる知的な能力・活動をさします。

問番号	項目	評価
問4 (9)	年金などの書類が書ける	1. はい…1点 2. いいえ…0点
問4 (10)	新聞を読む	1. はい…1点 2. いいえ…0点
問4 (11)	本や雑誌を読む	1. はい…1点 2. いいえ…0点
問4 (12)	健康について関心がある	1. はい…1点 2. いいえ…0点

※4点…高い 3点…やや低い 2～0点…低い

10. 社会的役割（老研式活動能力指標）

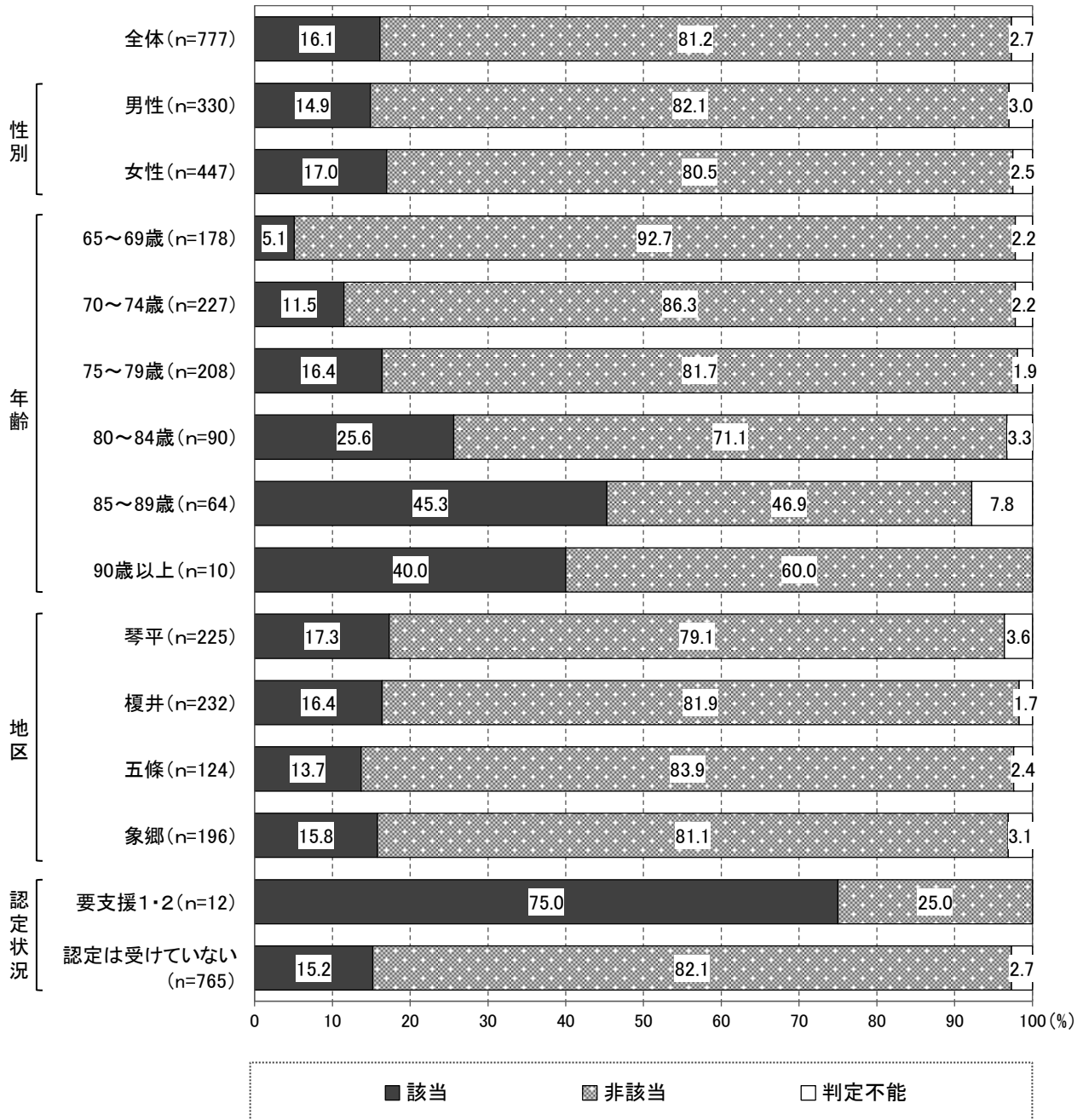
問番号	項目	評価
問4 (13)	友人の家を訪問	1. はい…1点 2. いいえ…0点
問4 (14)	家族や友人の相談にのっている	1. はい…1点 2. いいえ…0点
問4 (15)	病人を見舞う	1. はい…1点 2. いいえ…0点
問4 (16)	若い人への話しかけ	1. はい…1点 2. いいえ…0点

※4点…高い 3点…やや低い 2～0点…低い

1. 運動器機能低下について

全体では、「該当」が16.1%、「非該当」が81.2%となっています。

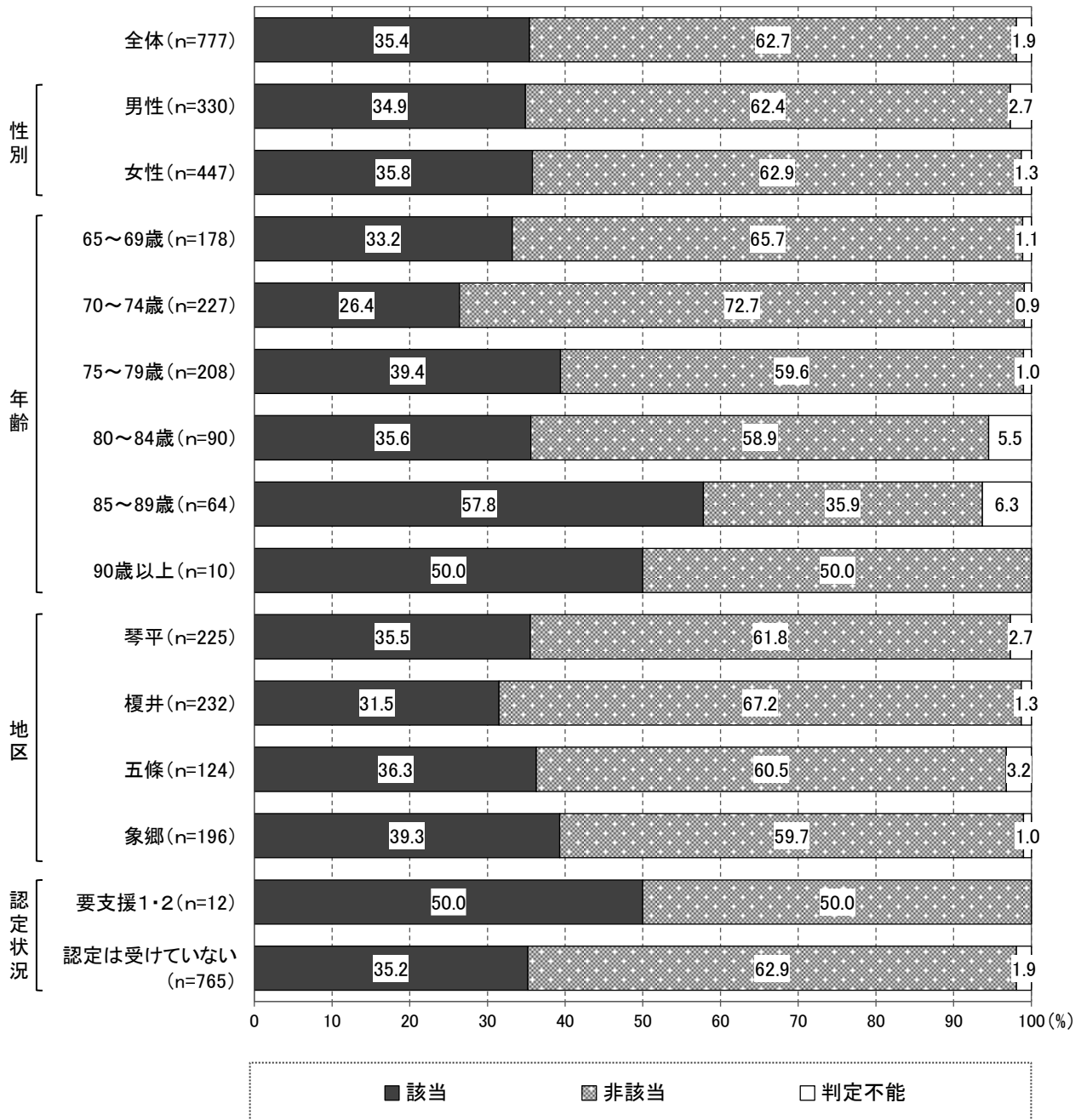
性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、加齢につれて「該当」の割合が高くなる傾向にあります。



2. 転倒リスクについて

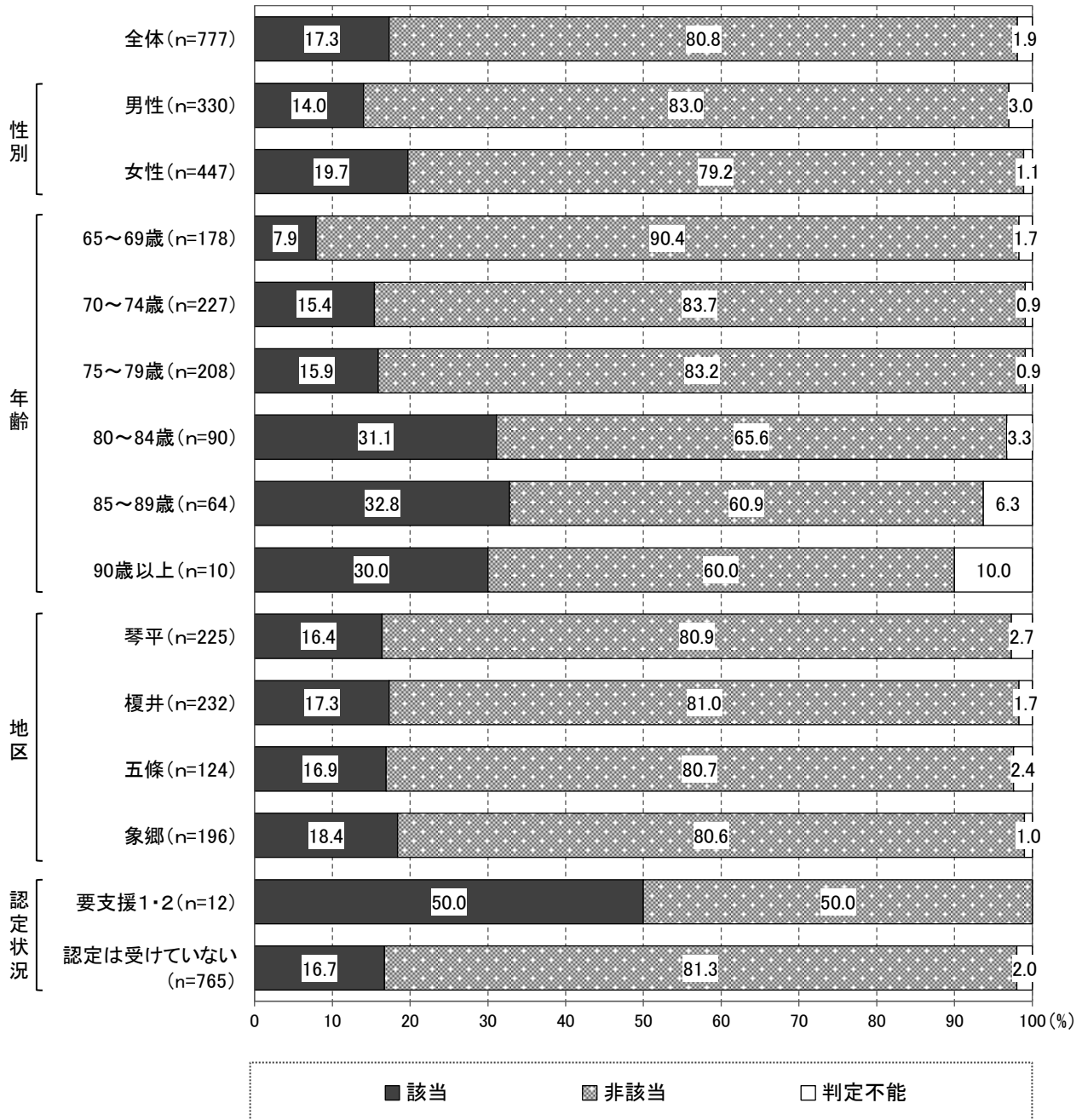
全体では、「該当」が35.4%、「非該当」が62.7%となっています。

性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、加齢につれて「該当」の割合が高くなる傾向にあります。



3. 閉じこもり傾向について

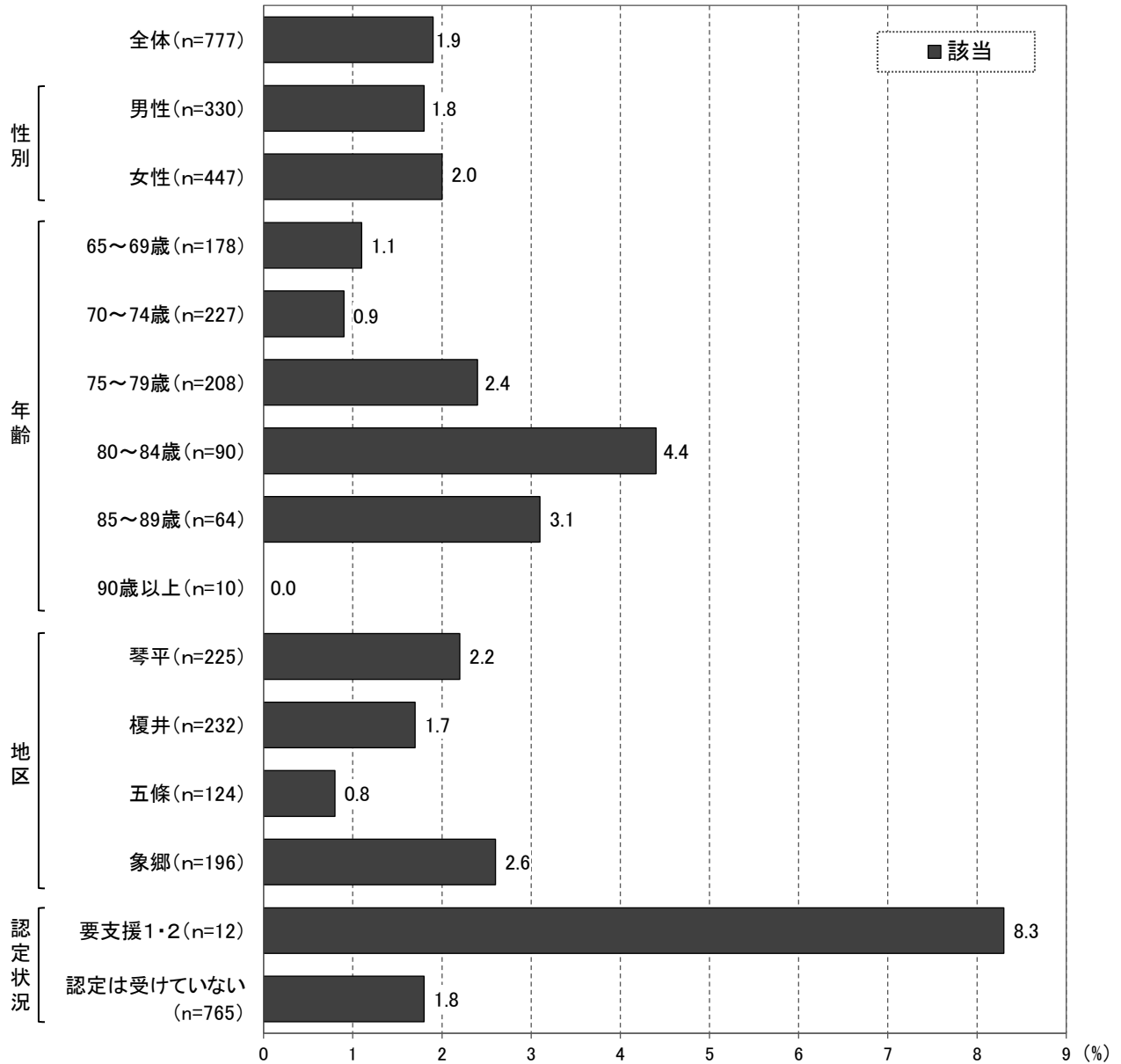
全体では、「該当」が17.3%、「非該当」が80.8%となっています。
 性別で見ると、「該当」では、女性が19.7%と男性（14.0%）より高くなっています。
 年齢層別で見ると、加齢につれて「該当」の割合が高くなる傾向にあります。



4. 低栄養傾向について

全体では、「該当」が1.9%となっています。

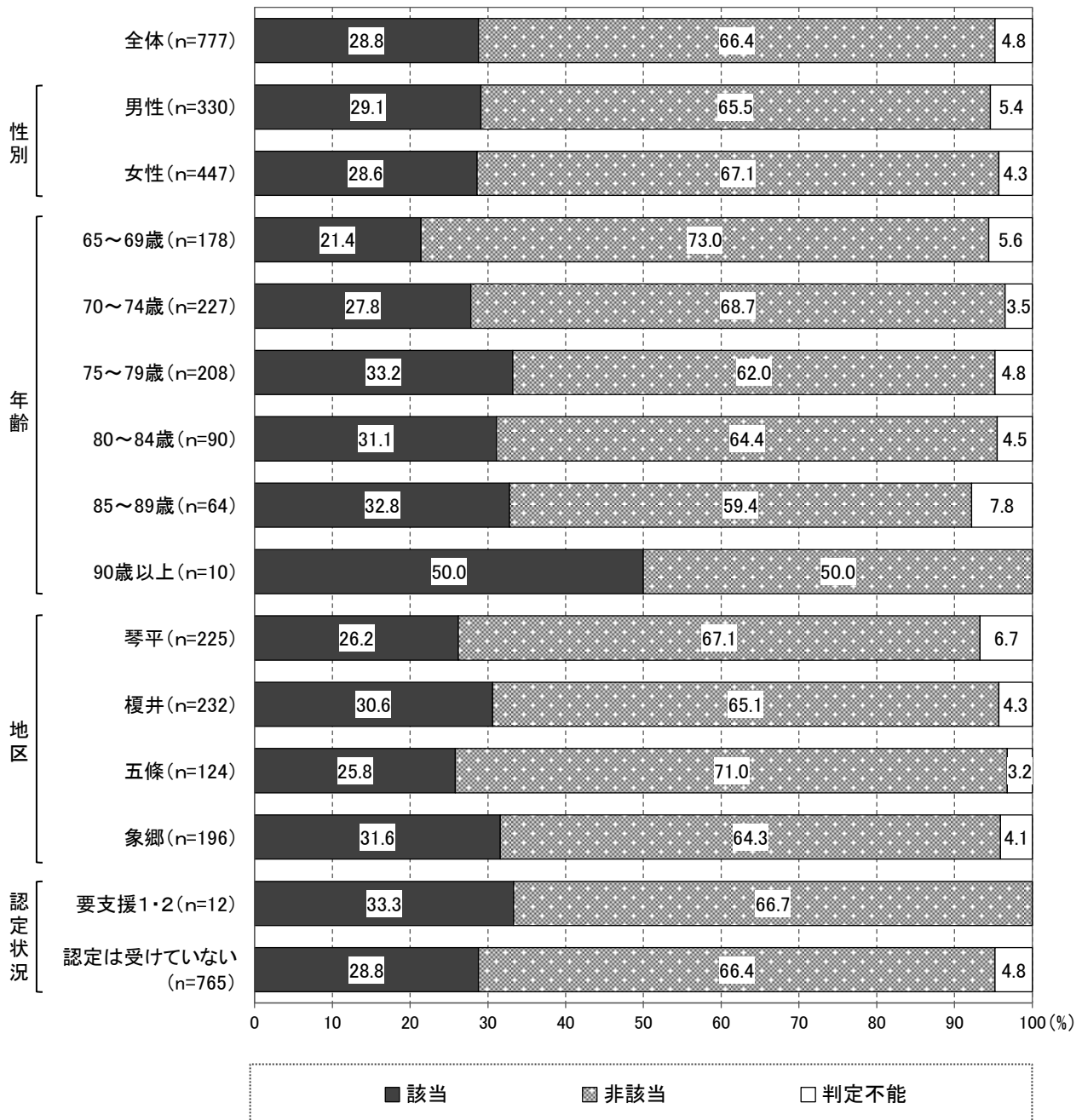
性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、加齢につれて「該当」の割合が高くなる傾向にあります。



5. 口腔機能低下について

全体では、「該当」が28.8%、「非該当」が66.4%となっています。

性別では、特に差異は見られませんが、年齢層別で見ると、加齢につれて「該当」の割合が高くなる傾向にあります。

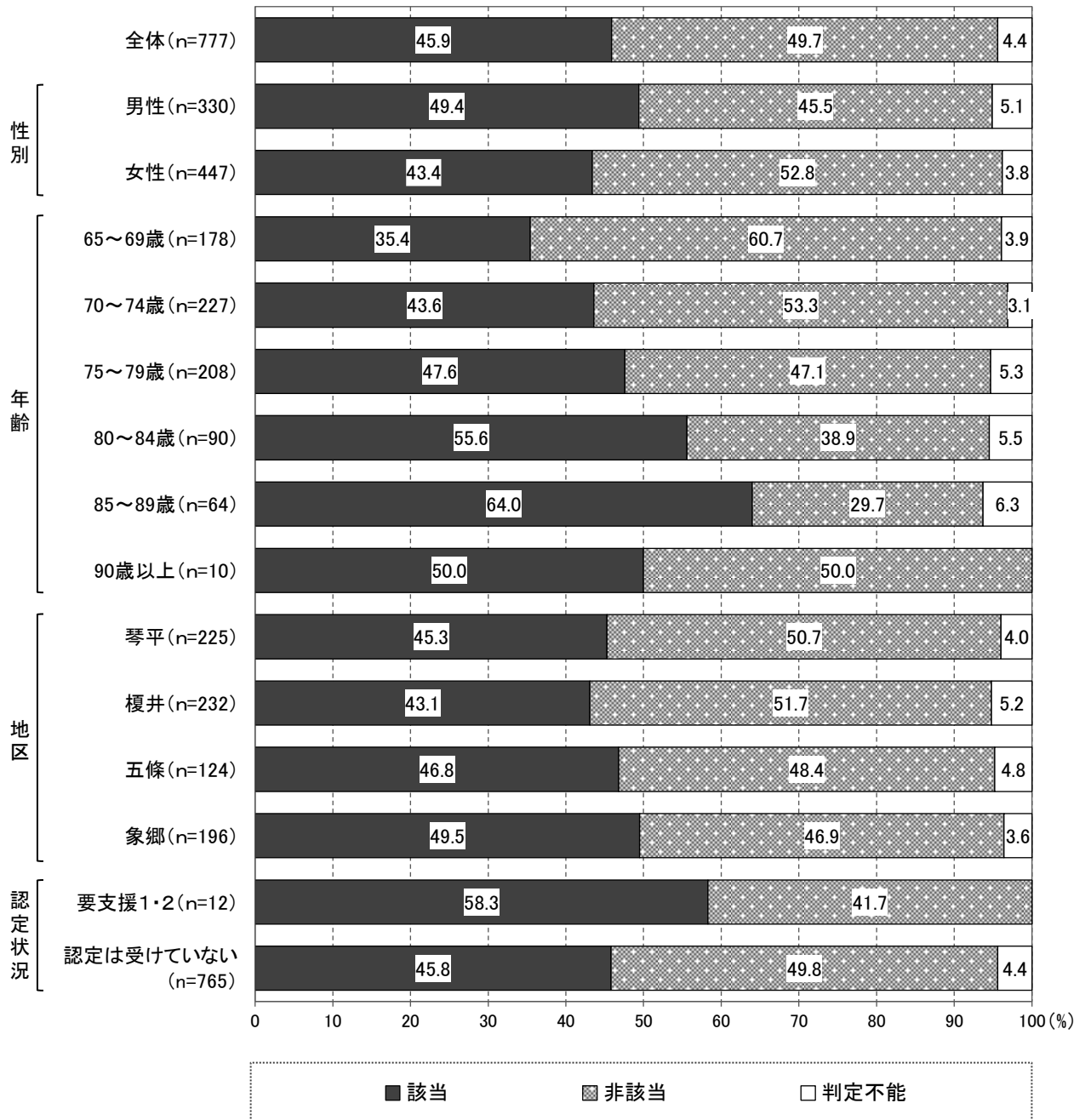


6. 認知機能低下について

全体では、「該当」が45.9%、「非該当」が49.7%となっています。

性別で見ると、「該当」では、男性が49.4%と女性（43.4%）より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて「該当」の割合が高くなる傾向にあります。

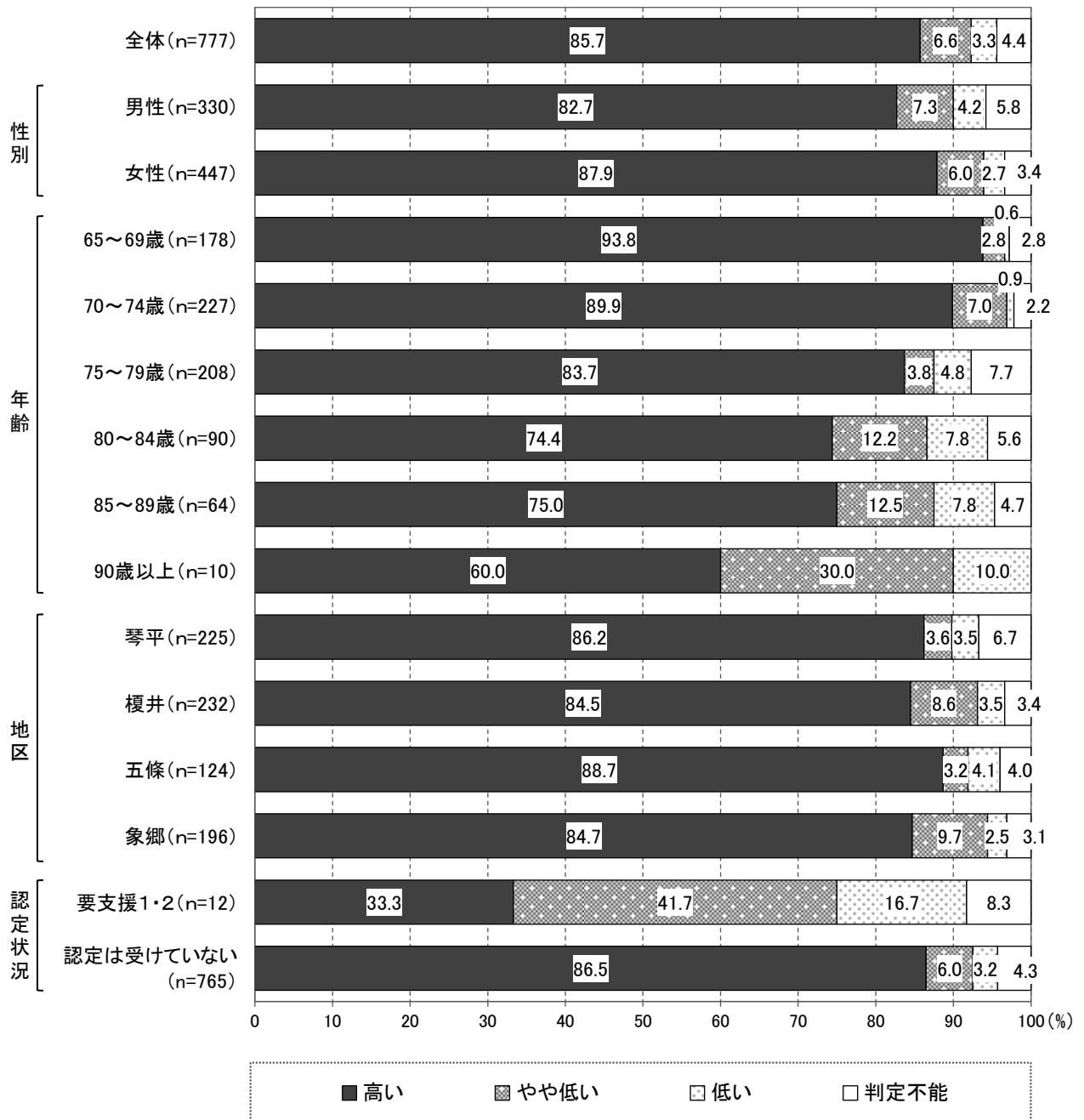


7. 手段的自立度(IADL)について

全体では、「高い」が85.7%と最も高く、次いで、「やや低い」(6.6%)、「低い」(3.3%)の順となっています。また、「やや低い」と「低い」を合わせた“低い”は9.9%となっています。

性別で見ると、「高い」では、女性が87.9%と男性(82.7%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて“低い”の割合が高くなっています。

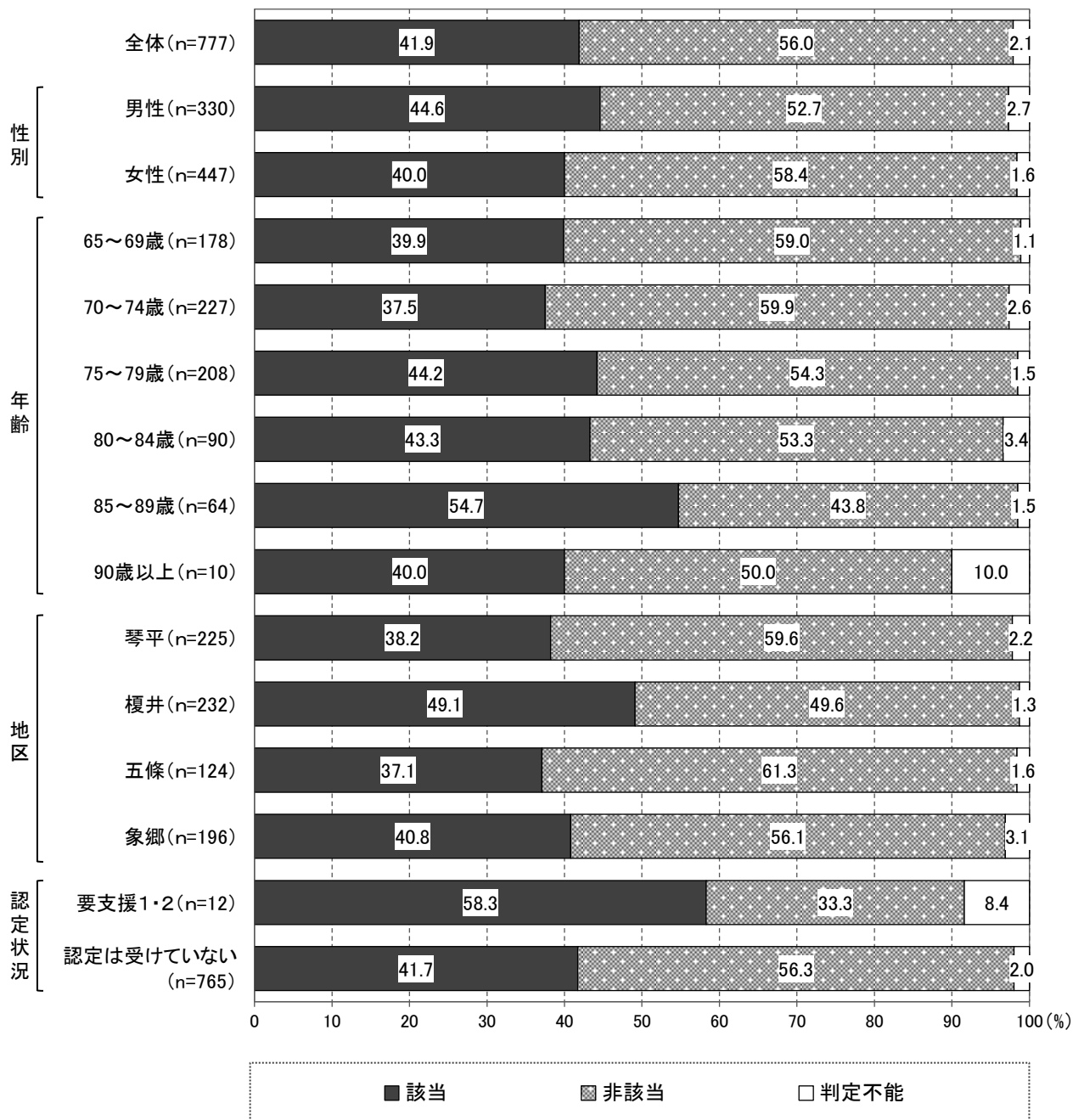


8. うつ傾向について

全体では、「該当」が41.9%、「非該当」が56.0%となっています。

性別で見ると、「該当」では、男性が44.6%と女性（40.0%）より高くなっています。

年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、85～89歳で「該当」の割合が高くなっています。

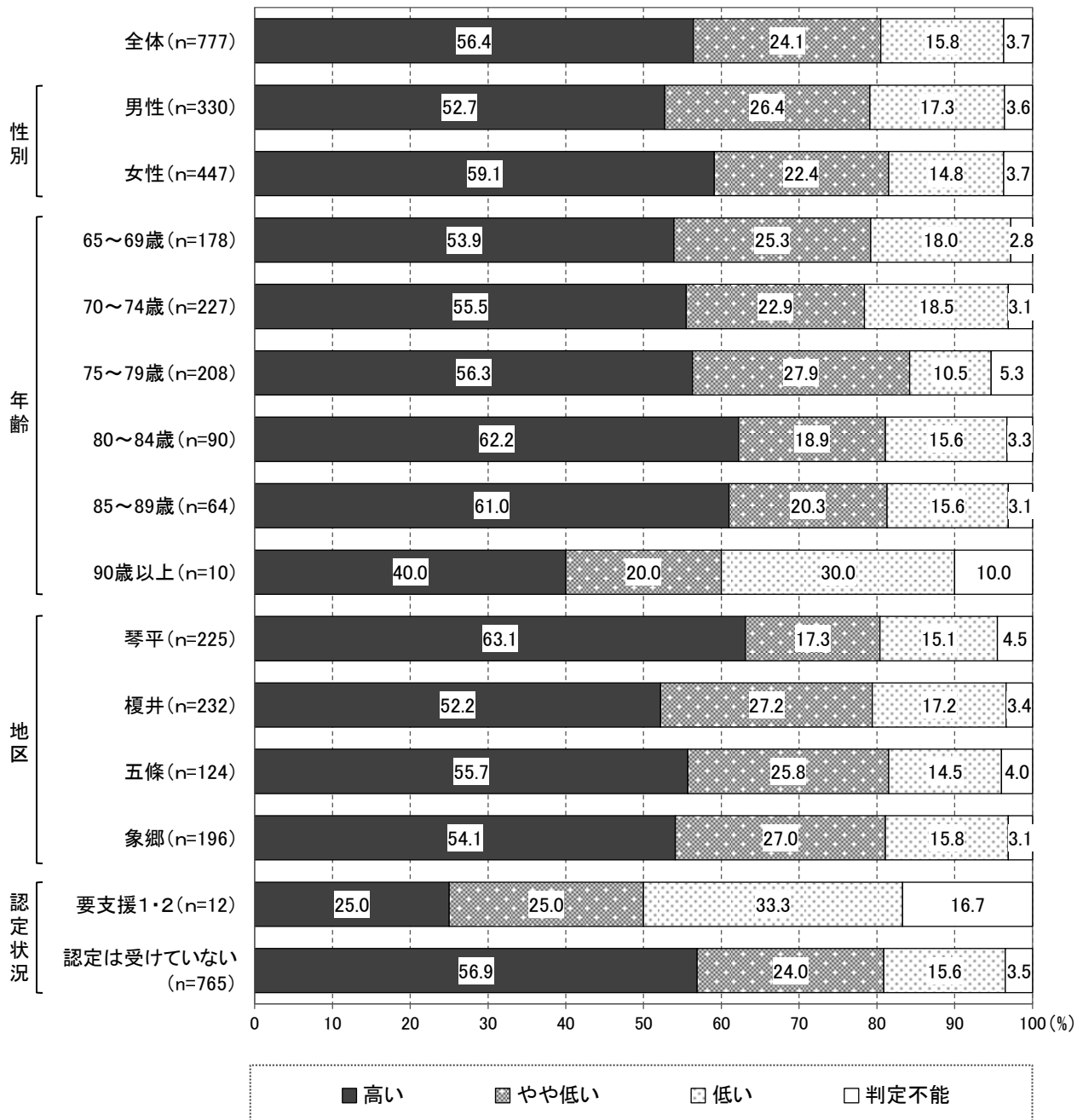


9. 知的能動性について

全体では、「高い」が56.4%と最も高く、次いで、「やや低い」(24.1%)、「低い」(15.8%)の順となっています。

性別で見ると、「やや低い」と「低い」を合わせた“低い”では、男性が43.7%と女性(37.2%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、他の年齢層と比べて、90歳以上で“低い”の割合が高くなっています。

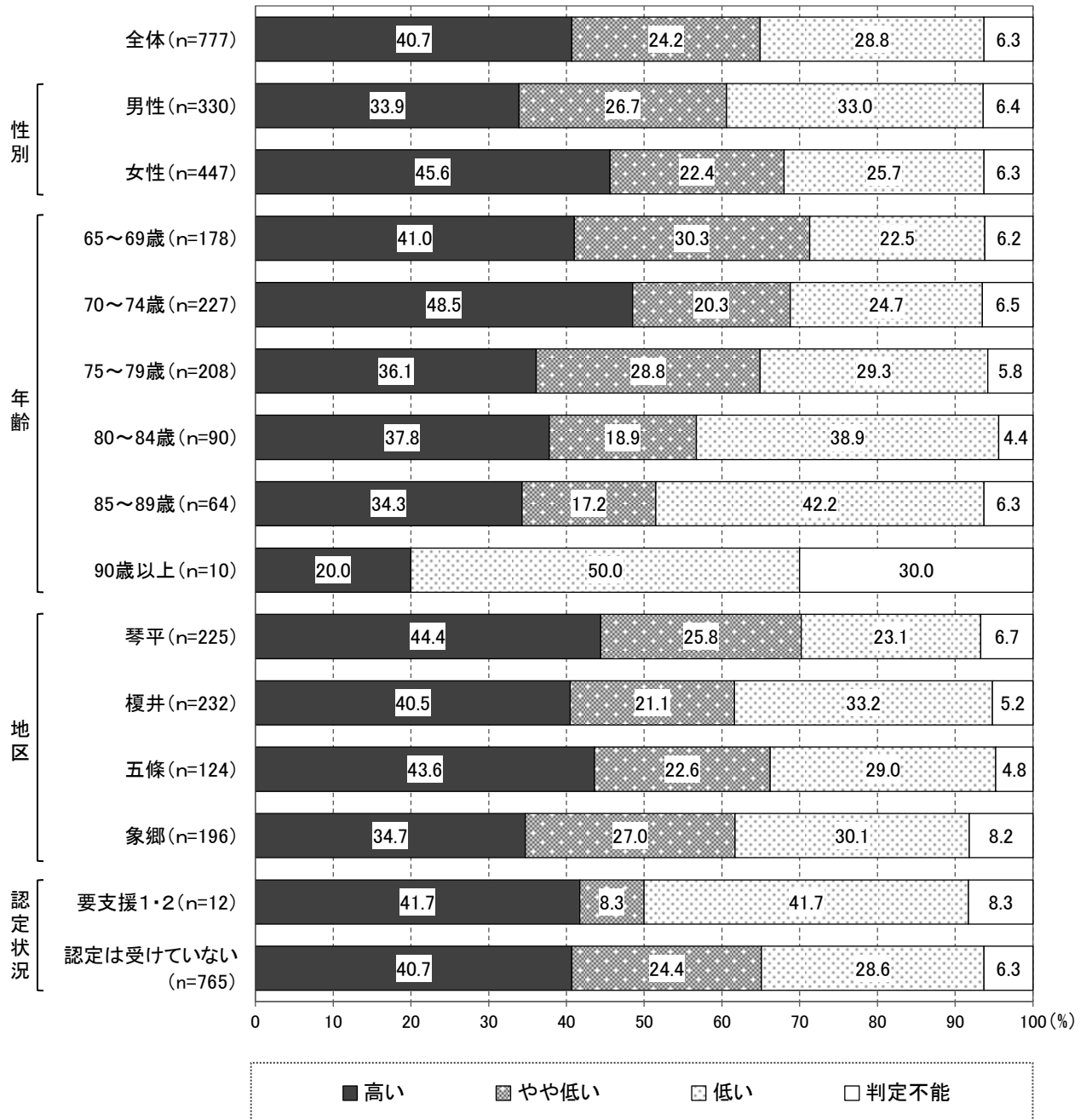


10. 社会的役割について

全体では、「高い」が40.7%と最も高く、次いで、「低い」(28.8%)、「やや低い」(24.2%)の順となっています。

性別で見ると、「やや低い」と「低い」を合わせた“低い”では、男性が59.7%と女性(48.1%)より高くなっています。

年齢層別で見ると、加齢につれて「低い」の割合が高くなる傾向にあります。



「琴平町高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画」策定のための
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

報告書

令和5年3月

企画・編集 琴平町 住民福祉課 高齢者福祉担当